【　歳　出　の　部　】

［職員数の状況］

職員数（令和７年３月31日現在）　（単位：人）

特別職		3
一般職		727
	一般会計	616
	国民健康保険特別会計	22
	介護保険特別会計	36
	後期高齢者医療特別会計	4
	水道事業会計	28
	下水道事業会計	21

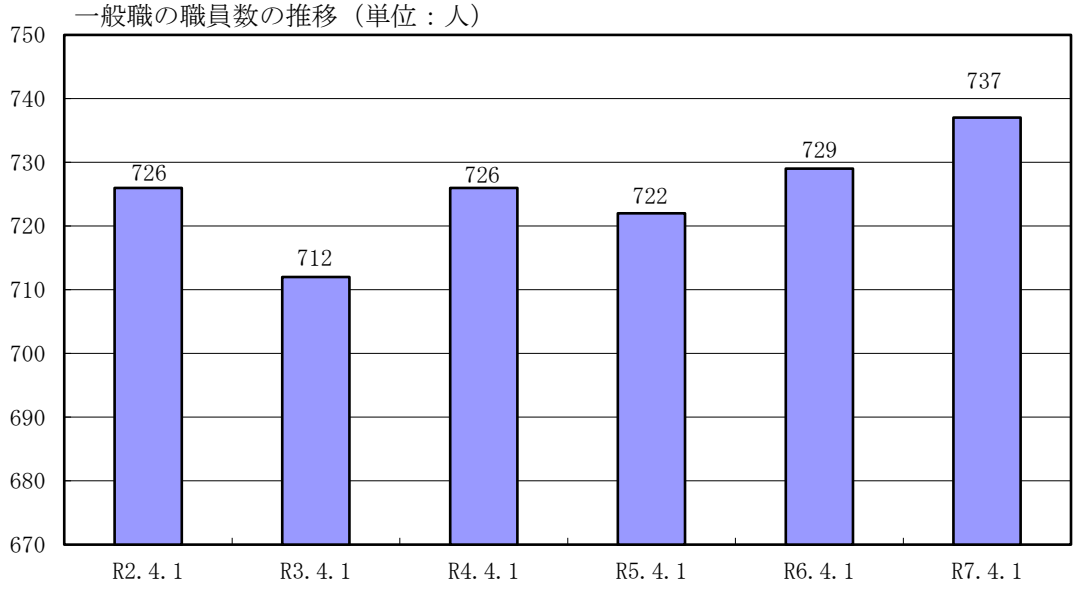
※特別会計及び事業会計に属している職員をあわせて掲載。

※表中の数値は任期付職員、再任用職員（短時間勤務職員を含む。）を含む。

令和６年度一般職の動態　（単位：人）

令和６年４月１日現在職員数（再任用短時間勤務職員19人を含む。）	A	729
令和６年度中途採用者数	B	2
令和６年度中途退職者数	C	4
令和６年度中途退職者数（再任用短時間勤務職員）	D	0
令和７年３月31日現在職員数（A+B-C-D）	E	727
令和７年３月31日付退職者数	F	32
令和７年３月31日付再任用短時間勤務職員退職者数	G	8
令和７年４月１日付採用者数	H	42
令和７年４月１日付再任用短時間勤務職員数（新規）	I	8
令和７年４月１日現在職員数（E-F-G+H+I）		737

一般職の職員数の推移（単位：人）



（款）１．議　　会　　費

（項）１．議　　会　　費

（目）１．議　　会　　費

〔議会事務局〕

◎ 議会運営

議会運営に要した経費
・議員定数18名
（現議員数は、18名。ただし、令和５年９月４日から令和６年７月６日までの間は、
２名の欠員により16名。）

本会議等の開催状況

本会議	回数	会議日数	会　期
定例市議会	４回	21日	120日
臨時市議会	１回	１日	１日

会　議　名	開催日数	開　催　日
議会運営委員会	９日	５月24日、６月28日、８月26日、９月30日、11月25日、12月23日、１月30日、２月19日、３月28日
総務文教常任委員会	４日	６月19日、９月13日、12月13日、３月13日
民生産業常任委員会	２日	９月19日、３月21日
建設企業常任委員会	２日	９月24日、３月25日
公共施設建設整備特別委員会	１日	８月22日
議会改革特別委員会	10日	４月23日、５月24日、６月26日、11月21日、11月29日 12月11日、12月23日、１月16日、２月３日、２月10日
全員協議会	１日	11月21日
幹事長会議	18日	５月20日、６月６日、６月21日、７月８日、８月21日 ９月６日、９月25日、９月30日、10月１日、11月15日 12月６日、12月10日、12月17日、１月21日、２月17日 ２月19日、３月６日、３月24日
市議会だより編集委員会	４日	６月28日、９月24日、12月23日、３月28日

議員共済会に対する負担金
市議会だより発行（年６回：５月、６月、８月、11月、１月、２月号）に要した経費
本会議等の会議録の作成に要した経費
インターネット上・ＬＩＣはびきのでの本会議ライブ配信およびインターネット上での録画配信費用

◎ 議員研修

政務活動費の交付に要した経費
常任委員会（総務文教、民生産業、建設企業）行政視察に係る経費

◎ ＯＡ経費

会議録検索システムに係るデータ加工料及びサポート料
会議録検索システムに係るホスティングサービス利用料及び保守サポート料
ペーパーレス議会システムＳｉｄｅｂｏｏｋｓ利用料
タブレット用インターネット回線利用料

◎ 議会運営

会議録作成用ＩＣレコーダー、新議員用議員徽章等の購入に要した経費

◎ 議会ＩＣＴ化事業（繰越明許分）

事業完了

（款）２．総　　務　　費

（項）１．総　務　管　理　費

（目）１．一　般　管　理　費

〔秘書課〕

◎ 秘書事務

秘書課一般事務に要した経費

◎ 市民表彰

市民表彰（11月３日）に要した経費

・市民表彰被表彰者数　特別表彰　１団体
自治功労者表彰　33名
善行者表彰　11名
善行団体表彰　２団体

・生活文化情報センター（ＬＩＣはびきの）ホールMにおいて開催

◎ 互礼会開催

１月11日、生活文化情報センター（ＬＩＣはびきの）アトリウムにおいて、羽曳野市商工会と共同開催

招待者数　489名

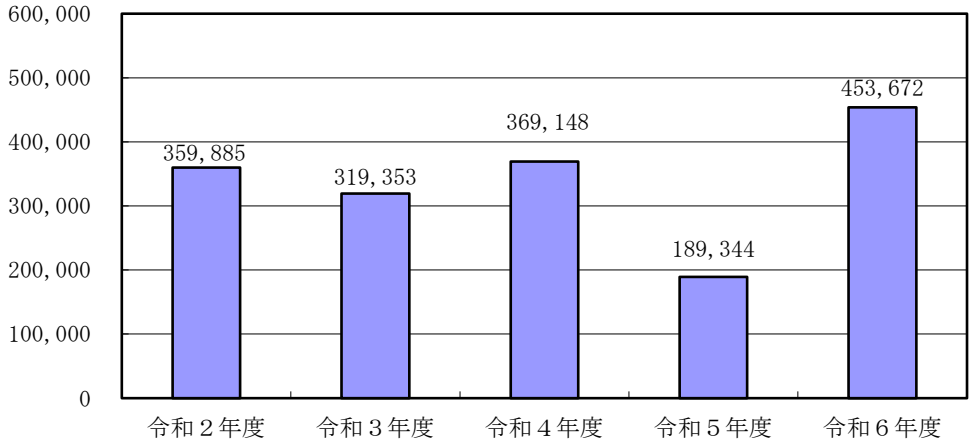
〔人事課〕

◎ 人事給与システムＯＡ経費

人事給与システムソフトウェア保守等業務

一般管理費人件費

退職手当決算の推移（単位：千円）



◎ ＯＡ経費

出退勤システム保守委託業務

〔総務課〕

◎ 情報公開

羽曳野市情報公開審査会等の運営に要した経費及び公文書開示請求に係る経費

◎ 一般事務

不当要求行為等の対策に要した経費

◎ 法規管理

弁護士の顧問契約及び行政不服審査等に要した経費
図書購入及び追録に要した経費

◎ ＯＡ経費

法規管理事務に要したＯＡ経費
例規検索・法制執務支援システムの使用料
官報情報検索サービス料（インターネット）

〔契約検査課〕

◎ 契約管理

契約事務に要した経費
令和６年度入札契約件数

建設工事	38件
建設コンサル業務	26件
物品	58件
リース	６件
その他業務	48件

大阪地域市町村共同利用電子入札システム運営協議会に参画

◎ 契約管理
ＯＡ経費

電子入札システム提供サービス利用
契約管理システムの保守サポート

（目）２．広　報　広　聴　費

〔秘書課〕

◎ 広報

広報業務に要した経費

『広報はびきの』（毎月45,000部発行）

	主　な　記　事
６年　４月号	令和６年度施政方針、保育料の無償化拡大、こども家庭センター設置、重点支援給付金
５月号	令和６年度予算、市勢要覧配布、はびきの市民フェスティバル、市独自の給食費支援
６月号	市長選挙、市議補欠選挙、本庁舎建替整備事業、ヤマトタケル白鳥伝説、定額減税
７月号	市長選挙、市議補欠選挙、ダルビッシュ有投手日米通算200勝達成、世界遺産登録５周年
８月号	ぶどう特集、市長選挙、市議補欠選挙結果、タウンミーティング、万博連載コラム
９月号	山入端市長２期目あいさつ、多子世帯学校給食助成事業、白鳥伝説三市交流バスツアー
10月号	食のまちはびきの、河内町家ＢＢＱフェス、健康まつり、定期予防接種、市民文化祭
11月号	令和５年度決算公表、令和５年度下水道事業の財政状況、みなみかわち魅力めぐり
12月号	市民表彰、20歳のつどい、木製はにわクラウドファンディング、万博連載コラム
７年　１月号	新春対談、万博連載コラム、街かどから、地域防災講演会、令和７年消防出初式
２月号	20歳のつどい、街かどから、わんパークみねづかＯＰＥＮ、石川クリーン作戦
３月号	太田椋選手インタビュー、職員募集、将来推計人口、税務課からのお知らせ

・広報宅配委託料
・ウェブサイト保守委託料

◎ ＯＡ経費

広報事務に要した経費
・ソフト購入費
・フォントソフト使用料
・ＬＩＮＥチャットボットシステム使用料

◎ ＯＡ経費（臨時的経費）

事業完了

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 広聴
◎ 広聴（地域担当）

各種相談

相　談　名	相　談　日	場　　所	内　　容
無料法律相談	毎　週（火） 月２回（木）	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	大阪弁護士会からの派遣弁護士による相談
行　政　相　談	月１回 （第２水）	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	行政相談委員による相談
特設行政相談	年１回 （10月16日（水））	別館３階会議室	登記、行政相談

タウンミーティング　10月６日（日）　市役所別館３階 会議室

（目）３．会　計　管　理　費

〔出納室〕

◎ 会計管理

会計管理事務に要した経費
指定金融機関事務に要した経費

◎ 財務会計システム管理

財務会計システム運用管理に要した経費
（システム保守委託）

（目）４．財　政　管　理　費

〔秘書課〕

◎ ふるさと羽曳野まちづくり基金積立金

一般寄附金等に係る積立金

〔行政改革課〕

◎ 行政改革推進

行財政改革推進に要した事務経費
羽曳野市指定管理者選定等委員会において、令和７年３月31日で指定期間が満了する公の施設及び新たに指定管理者制度を導入する施設について、指定管理者の選定等を行った。
委員会開催　４回　令和６年５月、７月、10月、令和７年２月
委員構成　　６名　学識経験者、公認会計士等、市職員

◎ 建設事業再評価委員会

建設事業再評価委員会の開催に要した事務経費
事業の効率性や実施過程の透明性を図るため、事業採択後一定期間を経過した事業を対象に、事業継続の必要性を確認した。
委員会開催　１回　令和７年３月
委員構成　　３名　学識経験者、その他の委員

〔財政課〕

◎ 財政管理　　予算編成等の財政事務に要した経費

◎ 基金積立

基金積立・運用の状況　　（単位：千円）

基金名	Ｒ５年度末現在高	積立額	運用額	Ｒ６年度末現在高
公共施設整備基金	1,844,167	264,208	0	2,108,375
減債基金	1,413	21,317	0	22,730
ふるさと羽曳野まちづくり基金	97,042	59,221	80,995	75,268
財政調整基金	4,916,616	56,105	430,000	4,542,721
円想文化福祉振興基金	2,785	1	0	2,786

◎ 土地取得特別会計繰出金　　土地取得特別会計への繰出金　232,084,078 円

〔魅力づくり推進課〕

◎ ふるさと羽曳野まちづくり基金積立金　　ふるさと応援寄附金に係る積立金

〔文化財・世界遺産室〕

◎ ふるさと羽曳野まちづくり基金積立金　　峯ヶ塚古墳出土の、日本最大級の大型木製品保存に係る経費についてクラウドファンディングを行い、当該年度に実施した保存前処理事業にかかる経費を差し引いた金額を基金に積み立てた。

（目）５．企　　画　　費

〔政策推進課〕

◎ 企画管理　　企画管理に要した事務経費

◎ まちづくり総合調査　　まちづくり総合調査に係る事務経費
（令和６年度においては調査未実施のため決算額無し）

◎ 総合計画策定　　総合基本計画及び地方版総合戦略策定に要した経費
「第７次羽曳野市総合基本計画」及び「第３期羽曳野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」等策定に係る支援業務委託料、市民ワーキングに係る参加者謝礼等
社会経済情勢の変化や最新の市民ニーズにも適応した計画づくりを目指すため、市民アンケート調査や市民ワーキングの実施をはじめ、その基礎となるデータの収集・分析を実施。

◎ 地方創生　　羽曳野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に関する経費
（令和６年度においては総合計画策定事業と統合して実施したため決算額なし）

〔特命事業推進室〕

◎ はびきの中学生スタディ・オ　　事業廃止

（目）６．財　産　管　理　費

〔管財用地課〕

◎ 財産管理

市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の行う業務遂行上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害についての賠償責任保険に加入する。また、市が所有、使用、管理する物件（建物、工作物、動産）の偶然の事故による損害に対して建物総合損害共済に加入する。

◎ 車両管理

公用車が、常に良好な状態で機能し、適正に使用できるようにするため集中管理する。

令和６年度末車両保有台数

種　類	台　数	種　類	台　数	種　類	台　数
マイクロバス	９　台	普通乗用車	４　台	消　防　車	18　台
ライトバン	８　台	貨　物	２　台	単　車	25　台
ダ　ン　プ	７　台	特殊・特種車	16　台		
小型乗用車	６　台	軽自動車	58　台	合　計	153　台

公共施設循環福祉バス利用人数

	１号車	２号車	３号車	４号車	５号車	６号車	合計
４月	1,647	1,309	1,083	1,471	1,577	1,138	8,225
５月	1,643	1,165	1,118	1,424	1,623	1,154	8,127
６月	1,761	1,186	1,169	1,506	1,779	1,166	8,567
７月	1,758	1,214	1,147	1,633	1,809	1,122	8,683
８月	1,558	995	1,051	1,455	1,629	1,110	7,798
９月	1,683	1,138	1,094	1,496	1,766	1,159	8,336
10月	1,886	1,225	1,176	1,614	1,918	1,296	9,115
11月	1,568	1,199	1,112	1,453	1,681	1,083	8,096
12月	1,522	1,218	1,089	1,507	1,775	985	8,096
１月	1,389	1,075	966	1,283	1,492	948	7,153
２月	1,368	1,111	979	1,290	1,577	951	7,276
３月	1,576	1,231	1,116	1,537	1,705	1,170	8,335
合　計	19,359	14,066	13,100	17,669	20,331	13,282	97,807

◎ 庁舎等施設管理

庁舎等が常に良好な状態で機能し、適正に使用できるよう維持管理業務を実施した経費

施設管理業務委託料、電話交換業務委託料、その他委託業務　19件

◎ 法定外公共物管理

法定外公共物が常に良好な状態で機能し、維持できるよう管理するための経費

法定外公共物樹木等処分手数料　18件

◎ ＯＡ経費（法定外公共物管理）

法定外公共物を適正に管理するために必要な情報を、保持・更新するための経費

法定外公共物管理システムソフトウェアメンテナンス業務

（令和６年度より道路公園課にて一括支払）

◎ 財産管理

公有財産を管理するシステムの改修に係る経費

（事業完了）

◎ 財産区特別会計繰出金

財産区特別会計への繰出金　０円

（令和６年度においては決算額無し）

◎ 公共用地

用地買上げ等に要した経費

整備用地買上げ事業に伴う不動産鑑定手数料　０件（令和６年度対象案件無し）

〔庁舎整備推進室〕

◎ 本庁舎建替整備事業

羽曳野市本庁舎建替整備事業に要した経費
羽曳野市本庁舎建替整備事業に関する設計等業務事業者選定委員会　報酬
開催回数　２回（外部委員３名に対する報酬）
羽曳野市本庁舎建替整備に関する意見聴取会　行政協力者謝礼
開催回数　４回（構成員５名に対する謝礼）
新庁舎整備に関するシンポジウム
ＬＩＣはびきの利用料
手話通訳者報償費
羽曳野市本庁舎建替整備事業　業務委託料
羽曳野市本庁舎建替整備ＣＭ（コンストラクション・マネジメント）業務
羽曳野市新庁舎オフィス環境整備業務
羽曳野市本庁舎建替整備基本設計業務

〔道路公園課〕

◎ ＯＡ経費

道路維持管理システムの保守委託料

〔スポーツ振興課〕

◎ 庁舎等施設管理

総合スポーツセンター　エレベーター保守点検業務

（目）７．支所及び出張所費

〔支所〕

◎ 戸籍事務

戸籍事務等支所一般事務に要した経費
・戸籍事務については、市民課の戸籍事務の説明を参照
・市税等の収納状況

種　類	件　数	収納額(円)
市府民税	1,304	46,022,290
固定資産税	2,840	92,581,569
軽自動車税	810	5,305,850
国保料	3,096	64,591,911
介護保険料	1,404	9,239,864
水道料	1,511	18,737,881
後期高齢保険料	1,124	14,363,990
集会所	615	419,875
その他	814	11,476,826
合計	13,518	262,740,056

◎ 支所施設管理

支所の施設管理に要した経費

◎ 恵我之荘集会所管理

恵我之荘集会所の施設管理に要した経費

◎ 番号制度

マイナンバーカード交付に要した費用

（目）８．公　平　委　員　会　費

〔公平委員会事務局〕

◎ 公平委員会

公平委員会会議の開催　（委員長１人　委員２人　計３人）
第１回：令和６年４月11日開催
第２回：令和６年10月15日開催

・総会・研究会等の実施状況

内　　容	実　施　日
全国公平委員会連合会第２回理事会・通常総会	令和６年10月31日・11月１日
全国公平委員会連合会近畿支部総会・事務研究会・特別研究会	令和６年８月23日
大阪府公平委員会連合会通常総会	令和６年５月21日
大阪府公平委員会連合会東部ブロック総会	書面開催
第178回大阪府公平委員会連合会事務研究会	令和６年８月６日
第179回大阪府公平委員会連合会事務研究会	令和７年２月６日

・職員の勤務条件に関する措置の要求の申出状況　　０件
・職員の不利益処分についての審査請求の申出状況　　０件
・職員の苦情の申出状況　　０件

（目）９．職 員 福 利 厚 生 費

〔人事課〕

◎ 職員福利厚生

職員健康診断の実施状況

区　　分	実　施　日	受診者数
一般健診	６月11日、12日、19日、20日、21日、24日、27日、28日	1,125人
頸肩腕腰痛健診（保育園・認定こども園勤務職員）	６月11日、20日、21日、24日、27日	161人
胃検診	10月30日、11月１日、７日	115人
乳がん検診	10月15日、31日、11月15日、27日、12月11日、20日	391人
子宮がん検診	〃	294人
情報機器作業従事者健診	12月12日	71人

（目）10. 職　員　研　修　費

〔人事課〕

◎ 職員研修　　職員の資質の向上のため各種の研修を実施した。

研　修　名	回数	対　象　者	延べ参加人員	内　容
階層別研修（庁内）	14回	新規採用職員、主事級職員、主査級職員、課長補佐級職員、再任用職員等	329人	各階層において求められる職員としての心得やスキルを身につけるもの
管理職員対象研修	5回	管理職員	186人	管理職員として必要な知識等を身につけることにより、スキルアップと組織の活性化を図るもの
保育園全体研修	2回	保育園に所属する職員	103人	専門的な知識を習得するもの
公用車等安全運転研修	6回	指名する職員	530人	公用車等による交通事故を未然に防止するもの
コンプライアンス研修	2回	〃	26人	職員倫理向上の徹底をはじめ、不信感につながるようなことを起こさない体制を構築するもの
情報セキュリティ研修	2回	〃	1,703人	eラーニング等により、情報セキュリティに対する意識を高めるもの
法律研修	4回	〃	110人	地方自治法、地方公務員法、行政法の理解を深めるもの
ハラスメント防止研修	4回	〃	136人	人権意識の高揚を図るとともに、ハラスメント防止のためにどう行動すれば良いかを学ぶもの
人権研修	5回	〃	65人	職員の人権意識の高揚と豊かな人権感覚を養い、人権擁護のまちづくりを推進するもの
メンタルヘルス研修	4回	〃	126人	傾聴スキルの向上及びセルフケアの基本的な知識と措置法を身につけるもの
障害者差別解消法研修	2回	〃	37人	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の理解を深めるもの
認知症徘徊高齢者ＳＯＳ事業研修	2回	〃	50人	事業内容の把握及び認知症に対する知識と適切な対応方法を習得するもの
災害対応力向上研修	7回	〃	291人	災害時に求められる職員の役割、心構え、実務知識の習得を行い、災害対応力の向上を図るもの
専門（実務）研修	24回	〃	330人	各種専門知識を習得するもの
中部都市職員研修協議会派遣研修	15回	〃	81人	新任係長研修、新任課長研修、民法演習研修、行政法演習研修、面接官スキル向上研修等
マッセＯＳＡＫＡ派遣研修（ｅラーニング、マッセセミナー含む。）	38回	〃	87人	各種能力向上研修、システム研修、専門実務研修等

（目）12. 市　民　会　館　費

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民会館・古市集会所管理運営

市民会館・古市集会所の管理運営に要した経費
　施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）
利用状況
　【市民会館】　年間利用件数：3,862件　年間利用人数：31,540人
　【古市集会所】　年間利用件数：　638件　年間利用人数：　7,199人
修繕等状況
　【市民会館】　エレベーター修繕
電気料金等価格高騰に伴う補填、補償費

（目）13. 交 通 安 全 対 策 費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策	臨時運行許可件数	456 件	
	交通安全協会補助金	羽曳野・藤井寺交通安全協会補助金	
◎ 放置自転車対策	シルバー人材センター委託料	放置自転車の街頭指導	（日曜日、祝日、12月29日から翌年１月３日及び気象警報発令時は除く。火曜日については午前中のみ実施）
		放置自転車の撤去業務	（火・日曜日、祝日、12月29日から翌年１月３日及び気象警報発令時は除く。）
◎ 撤去自転車置場施設管理運営	羽曳野市撤去自転車等置場 電気料金、電話料、引き取り廃棄手数料		
◎ 市営駐輪場施設管理運営	恵我之荘自転車置場 電気料金、水道料金、電話料 し尿汲取手数料 ごみ収集手数料 シルバー人材センター委託料 土地借上料	自転車置場運営管理業務	
◎ 不法駐車対策	市営駐車場の管理運営	２ヶ所（学園前12台収容・高鷲15台収容）	
	電気料金	学園前・高鷲駐車場	

（目）14. 防 犯 対 策 費

〔危機管理課〕

◎ 防犯対策	歳末夜警謝礼（131町会） 防犯灯維持管理補助金（218団体　@2,500円×10,122灯） 防犯カメラ電気料金（61台）　270,024円
◎ 防犯灯管理	市管理防犯灯電気料金（106灯）　259,477円
◎ 防犯対策費	防犯カメラ設置事業補助金（14団体 34台）
◎ 防犯灯整備	防犯灯設置費補助金（延べ55団体　@8,000円×155灯・@10,000円×２灯）

（目）15. 情　報　推　進　費

〔秘書課〕

◎ 情報管理　　事業完了

〔デジタル推進課〕

◎ 情報管理

旅費
　出張に要した管内旅費

電算管理に要した経費
　需用費
　　消耗品費
　　庁内及び出先機関等に設置しているＯＡ機器に係る消耗品及びデジタル推進課に係る費用
　　修繕費
　　機器の老朽化などで故障したＯＡ機器を修理する費用
　　修繕件数：１件
　　ソフト購入費
　　情報セキュリティ対策に関するソフト購入に係る費用
　　メールフィルタリングソフトライセンス購入 他６件
　　サポートパック購入費
　　機器の保守サポートを継続して受けるためのライセンス権購入に係る費用
　役務費
　　専用回線使用料
　　地域イントラネットとインターネットをつなぐ専用回線の使用料
　　（長期継続契約分）専用回線使用料
　　総合行政ネットワーク府域ネットワーク回線１系サービス提供業務　他１件
　　情報セキュリティ向上プラットフォーム利用料
　　ＬＧＷＡＮ環境での更新ファイルをダウンロードするためのサービス利用に係る費用
　　モバイル通信サービス利用料
　　閉域ＳＩＭ利用料　他１件
　委託料
　　空調設備保守管理委託料
　　デジタル推進課サーバー室内の空調消火設備の保守点検業務
　　エアコン（３台）　　年間６回
　　ハロゲン化物消火設備　　年間２回
　　オペレーター派遣委託料
　　基幹系システム及び総合福祉システムの運用管理業務及びオペレーション業務
　　ＯＡ機器保守委託料
　　統合ファイアウォール機器保守業務　他20件
　　オペレーター派遣委託料（出先機関）
　　出先機関等のコンピュータ環境運用支援業務
　　ＯＡ機器等処分委託料
　　使用不能機器等の廃棄・リサイクルに係る費用　令和６年度は廃棄を実施しなかったため決算額なし
　　データ処理等委託料
　　地方公共団体情報システム機構が提供している「全国町･字ファイル」の保守料
　　講習会受付業務委託料
　　スマートフォン講習会受付業務
　　（長期継続契約分）ＯＡ機器保守委託料
　　自治体セキュリティ強靭化業務に係る保守業務　他３件
　　ソフトウェア、ハードウェア、ＳＥサポート費
　　（長期継続契約分）基幹系システム運用保守
　　基幹系システムの運用保守業務（令和６年度はシステム標準化に伴い標準化事業にて計上）
　　（長期継続契約分）ＬＧＷＡＮ運用保守委託料

総合行政ネットワーク府域ネットワークの更新及び運用･保守管理等委託業務
（債務負担分）基幹系システム運用保守
基幹系システムの運用保守業務（標準化までの延長保守分）
システム開発委託料
ローコードツール導入等支援業務　他１件
設定作業委託料
庁内ＬＧＷＡＮ系Ｗｉ－Ｆｉ追加業務
使用料及び賃借料
電算機借上料
令和６年度事務用パソコン　一式　他３件
データサービス使用料
官庁速報サービス、行政向け情報サービス
システム利用料
会議録支援システム利用料　他２件
大容量ファイル送受信システム使用料
容量制限で送受信できないファイルをやり取りするためのシステムに係る使用料
データセンター利用料
福祉系システム用データセンター環境利用料
（長期継続契約分）電算機器借上料
令和元年度事務用パソコン　一式　他10件
ライセンス使用料
住宅地図データＺｍａｐＴＯＷＮⅡ羽曳野市利用料　他３件
（債務負担分）電算機借上料
光学式文字読取装置更新機器
（債務負担分）ライセンス使用料
Ｗｉｎｄｏｗｓ10 Ｅ３ ライセンス利用料
（長期継続契約分）システム利用料
大阪版自治体情報セキュリティクラウド提供業務
（長期継続契約分）ライセンス使用料
庁内チャットツールライセンス料
備品購入費
庁用器具費
台車購入
ＯＡ機器購入費
ＯＡ機器購入（インクジェットプリンター等）
負担金、補助及び交付金
電子自治体推進事業負担金
地方公共団体情報システム機構会費

◎ 番号制度

需用費
ソフト購入費
行政手続きオンライン化ネットワーク環境ライセンス更新
委託料
システム開発委託料
改版データ標準レイアウト対応のための改修業務
ＯＡ機器保守委託料
番号制度にかかる基幹系システム保守業務　他１件
負担金、補助及び交付金
番号制度事業負担金
中間サーバ・プラットフォームサービス利用にかかる交付金

◎システム標準化

住民情報システムの標準化およびガバメントクラウド移行に係る経費
需用費
ソフト購入費
健康管理システムＯｒａｃｌｅライセンス購入
役務費
専用回線使用料

ガバメントクラウド接続サービス利用
電話等架設料
ガバメントクラウド接続サービス敷設
ガバメントクラウドリソース利用料
ガバメントクラウド利用に係るランニング経費
（令和６年度は早期検証事業としてデジタル庁での負担となったため執行無し）
委託料
システム開発委託料
基幹系システム標準化およびガバメントクラウド移行業務　他５件
ＯＡ機器保守委託料
ガバメントクラウドネットワーク運用補助業務
設定作業委託料
ガバメントクラウド接続に係る庁内ネットワーク設定変更業務　他２件
コンビニ収納スキャンテスト委託料
標準化に伴う帳票変更に係るコンビニスキャンテスト
システム構築準備業務委託料
保育システムＦｉｔ＆Ｇａｐ業務　他５件

（目）16. 市　民　協　働　費

〔管財用地課〕

◎ 災害補償給付金

市が加入している市民総合賠償補償保険の保険金支払事由が発生した際に、保険会社から市に対して支払われる保険金を、担当課を通じて被害者に給付するもの
賠償保険対象支払　０件　　補償保険対象支払　６件

〔人権推進課〕

◎ 平和推進

平和推進事業の実施に要した経費

負担金等
日本非核宣言自治体協議会分担金

羽曳野市平和展 開催日　令和６年５月５日 場　所　峰塚公園（市民フェスティバル会場内） 内　容　平和パネル・啓発物品の配布・ピースアピール展示他
平和ゲートボール大会 開催日　令和６年５月22日 場　所　陵南の森運動広場

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民協働

市民協働に係る一般事務に要した経費
伝統芸能保存育成助成金（羽曳野太鼓「翔」の活動に対する助成）

樹木等処分手数料

◎ 町会等振興

連合区長会 　連合区長会総会　６月１日（土）　はびきのコロセアム　参加者約200人 　地区長会議　年５回開催
連合区長会助成金 　連合区長会助成金　　599,939円
地域振興助成金 　均等割分（７地区）350,000円　世帯割分（７地区）760,000円 　助成対象　７地区　全33,453世帯 　（古市6,301世帯　高鷲10,195世帯　埴生6,037世帯　羽曳が丘3,688世帯 　駒ヶ谷914世帯　西浦3,898世帯　丹比2,420世帯）
町会運営助成金 　均等割　2,000円　世帯割　150円　　33,275世帯　191町会　5,370,550円
区長活動報償費 　均等割　2,000円　世帯割　150円　　32,526世帯　192町会　5,262,900円
地区長活動報償費 　７地区　126,000円

◎ 市民フェスティバル開催

第47回はびきの市民フェスティバル
　日時：令和６年５月５日（祝）午前９時00分～午後３時30分
　場所：峰塚公園・ＬＩＣはびきの
　参加者：約23,000人
　参加団体：28団体（市内団体等）
　実行委員会助成金：2,980,000円

◎ 緑と市民の協働ふれあいプラザ管理運営

緑と市民の協働ふれあいプラザの管理運営に要した経費
　施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）
利用状況
　年間利用件数：1,121件　年間利用人数：4,726人

◎ ＯＡ経費

パソコン付属機器に要した経費

◎ コミュニティセンター管理運営

コミュニティセンター３館（はびきの庵円想含む）の管理運営に要した経費
　施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房）
利用状況
　【羽曳が丘】　年間利用件数：3,140件　年間利用人数：62,432人
　【丹比】　年間利用件数：2,712件　年間利用人数：31,154人
　【東部】　年間利用件数：3,128件　年間利用人数：46,119人
　【はびきの庵円想】年間利用件数：　265件　年間利用人数：　1,928人
修繕等状況
　【丹比】　トイレ手洗い蛇口修繕
　【東部】　外壁修繕
電気料金等価格高騰に伴う補填、補償費

◎ 都市間交流

第17回 日本武尊・白鳥伝説三市交流事業に要した経費
　日時：令和６年11月24日（日）午前９時30分～午後５時00分
　場所：御所市（防災交流館、御所まち、アザレアホール）
　参加者：約60人（各市約20人）
　内容：御所スポット散策、市民参加型ミュージカル鑑賞

◎ 国際交流

友好交流都市ウィーン市13区ヒーツィング区長等に年賀状の送付

◎ 多文化共生推進

日本語教室への支援

◎ 特定非営利活動（ＮＰＯ）法人認証等

ＮＰＯ法人設立認証等事務に要した経費

◎ 市民協働	グリーンコープ羽曳野自治会へのコミュニティ助成事業助成金　250万円
◎ 地区集会所建設助成	地区集会所整備助成金 集会所の改修工事、エアコン工事、緊急工事等に対する助成 改修工事：西川東部区町会、堂之内町会 エアコン工事：野々上町会、古市中町町会、水守町会
◎ 市民活動	市民活動に要した経費 市民活動支援講座　４件

〔スポーツ振興課〕

◎ 災害補償給付金	全国市長会市民総合賠償補償保険 通院補償給付金　　６件

（目）17. 文　書　管　理　費

〔総務課〕

◎ 文書管理	郵便に要した経費（後納郵便、切手・ハガキ購入他）
◎ 庁内印刷	庁内印刷に要した経費（再生紙、上質紙、カラー用紙、封筒購入他） 複合機・印刷機借上げに要した経費（複合機 年間使用枚数　4,098,231枚）

〔デジタル推進課〕

◎ ＯＡ経費	委託料 総合文書管理システム保守委託料 総合文書管理システム保守業務 システム開発委託料 総合文書管理システム更新業務

（目）18. 諸　　費

◎ 国庫支出金等還付金

項　　目	担当課	金　額　（円）
生活困窮者住居確保給付金負担金返還金	保健福祉政策課	10,049,923
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金	〃	380,000
令和３年度及び４年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金返還金	〃	7,046,557
生活・介護扶助費国庫負担金返還金	生活福祉課	14,156,504
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金	〃	191,000
生活保護適正実施推進等事業費補助金返還金	〃	34,000
社会保障・税番号制度システム整備費補助金返還金	〃	4,000
令和５年度特別障害者手当等給付費国庫負担金の確定に伴う返還金	障害福祉課	354,555
令和５年度障害者医療費国庫負担金の確定に伴う返還金	〃	18,131,732
令和５年度障害児入所給付費等国庫負担金の確定に伴う返還金	〃	2,569,756
令和５年度地域生活支援事業補助金の確定に伴う返還金	〃	487,000
令和５年度障害者医療費負担金の確定に伴う返還金	〃	2,890,844
令和元年度障害者自立支援給付費等負担金の確定に伴う返還金	〃	18,274
令和２年度障害児入所給付費等国庫負担金の確定に伴う返還金	〃	2,812,581
令和３年度障害児入所給付費等国庫負担金の確定に伴う返還金	〃	331,834
令和２年度障害児通所給付費等負担金の確定に伴う返還金	〃	1,406,290
令和３年度障害児通所給付費等負担金の確定に伴う返還金	〃	165,917
令和元年度障害者自立支援給付費等負担金の確定に伴う返還金	〃	9,137
養育医療費助成事業費補助金返還金	保険年金課	19,231
緊急風しん抗体検査等事業補助金返還金	健康増進課	242,000
感染症予防事業費等国庫負担（補助）金（健康増進事業）	〃	67,000
新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金返還金	〃	28,809,077
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金返還金	〃	89,033,000
新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金	〃	5,663,140
令和４年度大阪府介護施設等の整備に関する事業補助金返還金	高年介護課	1,818,911
子育て世帯生活支援特別給付金事業費補助金返還金	こども政策課	3,524,000
母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金返還金	〃	1,109,000
児童扶養手当費負担金返還金	〃	1,403,803
保育対策総合支援事業費補助金返還金	こども保育課	3,445,000
令和５年度子育てのための施設等利用給付交付金返還金	〃	5,320,905
令和５年度大阪府子育てのための施設等利用給付費府費負担金返還金	〃	2,660,452
入所施設措置費負担金返還金	こども家庭支援課	国）1,057,376
		府）528,688
母子保健衛生費国庫補助金返還金	〃	1,134,000
出産・子育て応援交付金返還金	〃	12,866,000
地域子供の未来応援交付金返還金	〃	765,000
子ども・子育て支援交付金返還金	こども保育課	4,197,000
	こども家庭支援課	1,934,000
	次世代育成課	3,399,000
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金返還金	教育政策課	744,000
		230,780,487

（目）23. 能　登　半　島　地　震　救　援　対　策

〔危機管理課〕

◎ 能登半島地震救援対策

事業完了

（項）２．徴　　税　　費

（目）１．税　務　総　務　費

〔税務課〕

◎ 賦課事務

納付書・課税資料等の印刷経費　等

税理士による税務署書類作成相談等委託料
開催日時：２月16日、２月19日、２月20日、２月21日、２月22日、２月26日の計６回

◎ 賦課事務ＯＡ経費

エルタックスシステム利用料
エルタックス及び国税連携システムに関するサーバ、システム管理委託費用
本市では、地方税共同機構の運営するｅＬＴＡＸ（エルタックス）による市税の電子申告のうち、個人住民税、法人市町村民税、固定資産税（償却資産）、市町村たばこ税の受付を行っており、その利用料。

●受付内容
・個人住民税（市・府民税）
給与支払報告書、特別徴収に係る給与所得者異動届出書、特別徴収への切替申請書
特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書など
※現在、個人の方からの申告には対応していない。
・法人市町村民税
確定申告・予定申告・修正申告等、法人設立・開設・異動届
・固定資産税（償却資産）
償却資産の申告
※電子納税は対応していない。
・市町村たばこ税
市町村たばこ税の申告

●ｅＬＴＡＸ（エルタックス）の利用状況
・個人住民税（給与支払報告書（個人別明細書））

提出年度【翌年度課税】	(A) 全提出件数（件）	(B) うち電子申告による提出件数（件）	電子申告利用率	(C) うち光ディスク等の提出媒体による提出件数（件）	光ディスク等利用率
令和６年分	68,379	48,197	70.49%	233	0.34%
令和５年分	67,137	45,065	67.12%	712	1.06%
令和４年分	65,247	41,924	64.25%	478	0.73%
令和３年分	64,201	38,666	60.23%	478	0.74%
令和２年分	65,049	34,606	53.20%	2,778	4.27%

・個人住民税（公的年金等支払報告書（個人別明細書））

提出年度【翌年度課税】	(A) 全提出件数（件）	(B) うち経由機関を通じた提出件数（件）	利用率
令和６年分	47,441	47,278	99.66%
令和５年分	47,237	47,105	99.72%
令和４年分	47,257	47,093	99.65%
令和３年分	47,579	47,345	99.51%
令和２年分	47,616	47,393	99.53%

・法人市町村民税　※平成24年４月申告運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和６年度	3,434	2,914	84.86%
令和５年度	3,372	2,773	82.24%
令和４年度	3,284	2,630	80.09%
令和３年度	3,152	2,447	77.63%
令和２年度	3,068	2,294	74.77%

・法人市町村民税　※法人設立・開設等の異動届

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和６年度	127	92	72.44%
令和５年度	153	100	65.36%
令和４年度	166	113	68.07%
令和３年度	169	115	68.05%
令和２年度	135	66	48.89%

・固定資産税（償却資産）　※平成23年11月運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和６年度	2,200	1109	50.41%
令和５年度	2,263	1035	45.74%
令和４年度	2,249	892	39.66%
令和３年度	2,331	804	34.49%
令和２年度	2,286	719	31.45%

・市区町村たばこ税　※令和５年10月運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 (件)	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和６年度	44	34	77.27%
令和５年度	48	1	2.08%

家屋評価システム利用料

家屋調査による固定資産税の評価額を算出するため、平成25年度より導入したシステムの利用料。このシステムにより、更なる適正な家屋評価を行い、公平性の確保並びに適切な説明を行うための詳細な評価資料を取得している。

令和５年１月２日から令和６年１月１日に新築・増築・改築などをされた家屋が令和６年度に新たに課税される。

令和５年１月２日以降に新築・増築・改築などをされた家屋の再建築費評点数については、その家屋に使用されている資材、施工量などに基づき、「固定資産評価基準」に定められている標準評点数により算出して求めている。令和５年１月１日以前に建築され、令和５年１月２日以降に増築・改築などのない家屋の再建築費評点数については、基準年度（令和６年度）の前年度における再建築費評点数に「固定資産評価基準」に定められている再建築費評点補正率（木造家屋1.11、非木造家屋1.07）を乗じて求めている。なお、この再建築費評点数をもとに算出した価格が令和６年度の価格を上回る場合は、令和６年度の価格に据え置かれる。

家屋評価棟数：48,096棟
（令和６年度）新築家屋：330棟　約41,482㎡　滅失家屋：325棟　約28,997㎡
（令和５年度）新築家屋：422棟　約51,727㎡　滅失家屋：301棟　約25,989㎡
（令和４年度）新築家屋：541棟　約93,352㎡　滅失家屋：344棟　約31,923㎡
（令和３年度）新築家屋：367棟　約44,003㎡　滅失家屋：252棟　約23,490㎡
（令和２年度）新築家屋：352棟　約45,341㎡　滅失家屋：374棟　約43,649㎡

個人市・府民税申告支援システム利用料
インターネットにつながったパソコンから、個人住民税の税額の試算や申告書の作成を行うためのシステムの利用料。

源泉徴収票などの資料からデータを入力することで、住民税の試算が可能となり、また、住民税の通知書の内容を確認することが可能となる。

・住民税の試算件数：3,060件　※令和６年４月から令和７年３月末まで
・申告書の作成件数：491件

自動車検査登録情報提供サービスシステム利用料（小型二輪）
令和５年１月の軽自動車税納付確認システム（軽ＪＮＫＳ）運用開始に伴い、三輪以上の軽自動車については継続検査（車検）を受ける際の納税証明書の提示が原則不要となった。対象が拡大され令和７年４月から小型二輪についても軽ＪＮＫＳの対象となった。
これに伴い、総務省及び国土交通省より各市区町村に対し、小型二輪の軽ＪＮＫＳ運用開始までに正しい車両情報の設定（特に、車台番号の設定）を行うよう要請があり、その情報を購入するための経費。

◎ 固定資産税評価替事務

土地と家屋については、原則として基準年度（３年ごと）に評価替えを行い、賦課期日（１月１日）現在の価格を固定資産税課税台帳に登録します。第２年度及び第３年度は、新たな評価を行わないで、基準年度の価格をそのまま据え置きます。土地の価格は、基準年度の価格を３年間据え置くことが原則ですが、第２年度、第３年度において地価の下落があり、価格を据え置くことが適当でないときは、価格の修正を行います。

土地評価筆数：64,649筆
標準地：275地点
路線価付設路線：5,627本

固定資産税評価用路線価付設業務委託料
標準宅地の不動産鑑定評価を踏まえ、市内全域の路線価付設に必要な作業を行う。
固定資産評価要綱の見直し及び所用の補正に関する調査研究業務
（令和５年度実施、次回は令和８年度）

評価システム内路線番号置換業務委託料
令和６年度の評価替え入力分に適用する路線番号について、一部置き換えを実施する。

※固定資産評価要綱とは、地方税法（昭和25年法律第226号）第388条第１項の規定により定められた固定資産評価基準（昭和38年12月25日自治省告示第158号）に基づき、固定資産の評価の基準並びに評価の実施方法及び手続きに関しその細目を定めたもの。

◎ 賦課事務ＯＡ経費

システム開発委託料
令和６年度実績：2,394,425円
主なもの：ＡＤＷＯＲＬＤ軽自動車ＯＳＳ・ＪＮＫＳ二輪車等対応に伴うシステム改修業務・令和６年度ｅＬＴＡＸ新機能追加対応業務

システム開発委託料（債務負担分）
個人住民税　森林環境税対応に伴うシステム改修業務：4,587,000円

〔固定資産評価審査委員会事務局〕

◎ 固定資産評価審査委員会	・固定資産評価審査委員会の開催（委員長１人、委員２人、計３人） 第１回：令和６年５月23日開催 ・研修会への参加 固定資産評価審査委員会運営研修会（オンライン開催） ・固定資産評価審査申出状況　　０件

（目）２．徴　　収　　費

〔税務課〕

◎ 徴収事務	納付書の印刷経費　等 市税催告コールセンター 市税未納額（現年・滞納繰越）の縮減対策の一環として庁舎内に設置し、電話オペレーターによる納税呼びかけ業務を実施（令和５年度より３年計画）。 大阪府域地方税徴収機構 地方税収入未済額のさらなる縮減を図るため、府と府内市町との間で設置された「大阪府域地方税徴収機構」による共同徴収業務への参加。

（項）３．戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費

（目）１．戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費

〔市民課〕

◎ 戸籍事務

届出件数(本庁＋支所)

項　　目	件　　数
戸籍関係	5,077
住基関係	10,574
印鑑関係	4,100

証明書交付通数（本庁＋コンビニ）

項　　目	有料証明	無料証明
戸籍関係	26,137	11,877
住基関係	37,428	5,012
印鑑関係	21,413	－

証明書交付通数（支所）

項　　目	有料証明	無料証明
戸籍関係	3,618	1
住基関係	5,744	194
印鑑関係	4,221	－

【参考】人口動態人数（本庁＋支所）
（令和６年１月～令和６年12月の実績※住民基本台帳年報より）

出生	死亡	転入	転出	人口増減
617	1,567	3,908	3,793	▲807

※人口増減は職権記載・消除を含めた人数

◎ 住居表示

街区表示板・住宅地図の購入、住居表示システム保守委託料
住居番号付番通知件数　　237件
住居表示証明書交付件数（本庁＋支所）　　57件

◎ 戸籍住基ＯＡ経費

戸籍情報システム機器等各種電算機器の借上料・使用料、改修・保守点検経費
証明書偽造防止用紙・インクリボン・カートリッジ等ＯＡ運用関連経費
振り仮名通知出力機能に係る戸籍情報システム改修

◎ 証明書等コンビニ交付

証明書等コンビニ交付サービス関連機器保守料・ソフト使用料、コンビニ交付事務委託料
証明書交付センター運営負担金

コンビニ交付サービス証明書交付通数　23,992枚

◎ 旅券発給事務

収入印紙購入費、逓送便運休日郵送料
旅券交付件数　　2,586件

◎ 番号制度

マイナンバーカード交付等のための人件費、統合端末機器借上料
令和７年３月末時点保有枚数：83,173枚・人口の76.9%
令和６年度申請サポート件数：3,634件

◎ 社会保障・税番号制度システム整備（繰越明許分）

住民票等への振り仮名対応に伴う住民記録システム改修業務
振り仮名に係るコンビニ交付システム改修業務、振り仮名に係る戸籍附票システム改修業務
戸籍情報システム改修（振り仮名対応）業務

（項）４．選　　挙　　費

（目）１．選 挙 管 理 委 員 会 費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 選挙管理委員会

羽曳野市選挙管理委員会開催数（定例及び臨時）　15回
総会・研修会等
- 全国市区選挙管理委員会連合会総会及び研修会
- 近畿都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
- 大阪府都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
- 大阪府都市選挙管理委員会連合会中部支部総会及び事務研究会

（目）２．選　挙　啓　発　費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 選挙啓発

羽曳野市明るい選挙推進協議会委員（25人）
総会・研修会等
- 大阪府中部ブロック明るい選挙推進協議会連合会総会
- 羽曳野市明るい選挙推進協議会総会

（目）３．市長選挙及び市議会議員補欠選挙

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 市長選挙及び市議会議員補欠選挙

市長選挙及び市議会議員補欠選挙
選挙期日：令和６年７月７日（日）
市長選挙及び市議会議員補欠選挙の投開票に要した費用
・期日前投票：７月１日（月）～７月６日（土）８：30～20：00
・投票所数：37か所　・選挙公報配布数：49,867世帯　・ポスター掲示場設置数：249か所
投票管理者等報酬、郵便料、電話料、車両等借上料、印刷料、啓発物品等購入、施設使用料
委託料：ポスター掲示場設置、投開票所諸物品運搬、投開票所警備、人材派遣、ほか

【実施体制】
投票管理者　51人　同職務代理者　37人　投票立会人　148人
投票事務従事者　244人
選挙長　１人　選挙立会人　８人　開票事務従事者　148人

		当日有権者数	投票者数	投票率
市長選挙	男	42,458	16,847	39.68
	女	48,194	19,364	40.18
	計	90,652	36,211	39.95
市議会議員補欠選挙	男	42,458	16,842	39.67
	女	48,194	19,363	40.18
	計	90,652	36,205	39.94

◎ 市長選挙及び市議会議員補欠選挙（ＯＡ経費）

需用費：投票所入場整理券印刷
委託料：投票受付システム運用支援業務委託料（９か所の投票所で実施）
電算機借上料：パソコン（３台×９か所＝27台）

（目）４．衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査
選挙期日：令和６年10月27日（日）
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投開票に要した費用
・期日前投票：10月16日（水）～10月26日（土）８：30～20：00
・投票所数：37か所　・選挙公報配布数：49,542世帯　・ポスター掲示場設置数：249か所
投票管理者等報酬、郵便料、電話料、車両等借上料、印刷料、啓発物品等購入、施設使用料
委託料：ポスター掲示場設置、投開票所諸物品運搬、投開票所警備、人材派遣、ほか

【実施体制】
投票管理者　52人　同職務代理者　37人　投票立会人　147人
投票事務従事者　246人
開票管理者　１人　開票立会人　８人　開票事務従事者　156人

		当日有権者数	投票者数	投票率
小選挙区	男	42,788	21,744	50.82
	女	48,533	24,418	50.31
	計	91,321	46,162	50.55
比例代表	男	42,788	21,745	50.82
	女	48,533	24,416	50.31
	計	91,321	46,161	50.55
国民審査	男	42,788	21,490	50.22
	女	48,533	24,025	49.50
	計	91,321	45,515	49.84

◎ 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査（ＯＡ経費）

需用費：投票所入場整理券印刷
委託料：投票受付システム運用支援業務委託料（９か所の投票所で実施）
電算機借上料：パソコン（３台×９か所＝27台）

（項）５．統　計　調　査　費

（目）１．統 計 調 査 総 務 費

〔総務課〕

◎ 統計事務

統計事務に要した経費
統計調査員の確保対策に要した経費

（目）２．基　幹　統　計　費

〔総務課〕

◎ 基幹統計

全国家計構造調査に要した経費
国勢調査調査区設定に要した経費
農林業センサスに要した経費
経済センサス調査区管理に要した経費

令和６年度実施調査名	調　査　期　日	調査区域	指導員数	調査員数	調　査　件　数
令和６年全国家計構造調査	令和６年10月・11月	抽出地域	１名	４名	48件
2025年農林業センサス	令和７年２月１日	市内全域	４名	32名	868件

（項）６．監　査　委　員　費

（目）１．監　査　委　員　費

〔監査委員事務局〕

◎ 監査委員

総会・研究会等の実施状況

内　　容	実　　施　　日
全国都市監査委員会総会・研修会	令和６年８月29日・30日
近畿地区都市監査委員会総会・研修会	令和６年５月24日
大阪府都市監査委員会定期総会・研修会	令和６年４月26日
河内南都市監査委員会定期総会・第194回事務研究会	令和６年４月18日
第195回河内南都市監査委員会事務研究会	開催中止
第196回河内南都市監査委員会事務研究会	令和６年８月27日
第197回河内南都市監査委員会委員・職員事務研究会	令和６年11月１日
第198回河内南都市監査委員会事務研究会	令和６年12月20日
第199回河内南都市監査委員会事務研究会	令和７年２月26日

定期監査・決算審査等の実施状況

内　　容		実　　施　　日　　等
例月出納検査		毎月25日（基準日）
令和５年度水道事業会計決算審査		令和６年５月27日～７月11日
令和５年度下水道事業会計決算審査		令和６年５月27日～７月11日
令和５年度一般会計・各特別会計決算審査		令和６年６月25日～７月31日
令和５年度財政健全化・経営健全化審査		令和６年７月30日～８月８日
令和６年度定期監査等		
	住民監査請求	０件
	定期監査	令和６年10月１日～令和７年３月18日 〔対象部課〕 危機管理部（危機管理課） 市長公室（秘書課、人事課） 政策企画室（政策推進課、行政改革課） 土木部（道路公園課、維持管理課） 都市開発部 （都市計画課、建築指導課、建築住宅課） 出納室 議会事務局 農業委員会事務局 行政委員会総合事務局 （公平委員会事務局、 固定資産評価審査委員会事務局）
	工事監査	令和６年９月25日～令和６年12月18日 〔対象の工事〕 令和６年度大井１－22分区下水道改築工事 （第34工区）
監査結果に係る措置報告		令和６年８月27日（措置内容の公表日）
	定期監査	〔対象部課〕 教育委員会事務局 学校教育部 （教育政策課、食育・給食課、学校教育課） 生涯学習部 （生涯学習課、次世代育成課、スポーツ振興課、 文化財・世界遺産室） 水道局（総務課、工務課） 行政委員会総合事務局（選挙管理委員会事務局）
	工事監査	〔対象部課〕 土木部（道路公園課）

（款）３．民　　生　　費

（項）１．社　会　福　祉　費

（目）１．社 会 福 祉 総 務 費

〔保健福祉政策課〕

◎ 福祉事務所

福祉事務所の事務に要した経費

◎ 民生委員

民生委員推薦会に要した経費　民生委員推薦委員　８人
推薦会開催　２回
（令和６年４月３日、令和６年６月７日）

民生委員数　150人　主任児童委員数　12人　　合計　162名（令和７年３月31日現在）

校区別民生委員数　（単位：人）

地区名	委員数	地区名	委員数	地区名	委員数
古市校区	16	高鷲南校区	10	駒ヶ谷校区	9
古市南校区	9	恵我之荘校区	13	西浦校区	11
白鳥校区	6	埴生校区	11	西浦東校区	6
高鷲校区	11	埴生南校区	13	丹比校区	13
高鷲北校区	8	羽曳が丘校区	14	主任児童委員	12
				合計	162

◎ 地域福祉推進

羽曳野市地域福祉推進委員会（委員数30名）
第１回　令和７年１月31日（金）午後２時～　別館３階会議室　24名出席
羽曳野市ファイン推進基金積立金への積み立て　161,000円

〔福祉指導監査課〕

◎ 法人指導

平成23年度の地方分権第２次一括法の公布に伴う社会福祉法の改正に基づき、平成25年４月に大阪府より本市に移譲された社会福祉法人（主たる事務所が本市域にあり、その行う事業も本市域を越えないもの）に係る指導監査及び認可等の事務を行った。（所管法人数：15法人）

認可及び届出（受理）関係事務
申請や届出等のあったものについて、審査及び認可等を行った。

社会福祉法人に対する指導監査
社会福祉法第56条第１項の規定に基づき、５法人に対して実地による指導監査を実施した。

〔魅力づくり推進課〕

◎ 羽曳野市ファイン推進基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

（目）２．社 会 福 祉 事 業 費

〔保健福祉政策課〕

◎ 社会福祉対策

民生委員・児童委員協議会助成金

民生委員・児童委員協議会総会（令和６年５月16日　開催）

民生委員・主任児童委員の活動状況　（単位：件）

区分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員	区分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員
在宅福祉	83	0	仕事	6	0
介護保険	41	0	家族関係	20	0
健康・保健医療	36	0	住居	16	0
子育て・母子保健	38	10	生活環境	50	0
子どもの地域生活	600	193	日常的な支援	712	0
子どもの教育・学校生活	119	93	その他	636	5
生活費	34	0			
年金・保険	11	0	合計	2,402	301

戦没者追悼式　　日時　令和６年10月24日　会場　壷阪寺（奈良県高市郡高取町）
遺族参加者　87人

各種助成団体会員数

戦没者遺族会　401人　　保護司会　29人

更生保護女性会　132人　　（注　保護司会の人数は、羽曳野市分のみ）

献血推進協議会負担金

献血件数

受付人数　955人

採血人数　820人

◎ 地域福祉推進

羽曳野市社会福祉協議会への助成

・社会福祉協議会運営事業　正規職員13名、市派遣職員1名、嘱託職員7名等の人件費助成

・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

意思能力にハンディキャップを有する者が自立した地域生活を送れるように、福祉サービスの利用援助を行ったり日常的な金銭管理を行うことによりその者の権利擁護に努める。

新規契約８名、実利用者数49名（令和７年３月31日時点）

・ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動の活性化とボランティア連絡会の組織強化を図る。

ボランティアセンター利用日数　308日

ボランティア保険の加入　延べ364団体　26,421名

ボランティア養成研修等の実施

コミュニティソーシャルワーカー配置事業（委託事業）

地域にコミュニティソーシャルワーカーを配置することにより、要援護者を地域で支える体制の整備を促進する。

社会福祉協議会事務所、社会福祉協議会西部事務所、四天王寺悲田院、はぁとふるに

計5名配置

地域福祉組織強化支援事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

校区福祉委員会の運営助成等

ふれあいネット雅び事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

地域住民と行政、専門機関の協働により、要支援者や地域福祉の課題を検討し、地域福祉の推進を図る小学校区ごとの取り組み

◎ 生活困窮者自立支援

・生活困窮者自立相談支援事業
　様々な生活課題を抱えた方に対して社会福祉の専門性を有する支援員が相談に応じ、支援につなげていく制度。また、既存の制度を横断的に繋ぎ包括的な支援体制を構築する。
・住居確保給付金
　離職等により住居を喪失又はその恐れのある方を対象として住宅費（生活保護の住宅扶助基準額が上限）を支給するとともに就労支援を実施し、住宅及び就労機会の確保を行う。
・一時生活支援事業
　住居喪失者に対し一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供するとともに、相談支援員による自立支援を行う。
・就労支援準備事業
　直ちに一般就労に繋がらない生活困窮者に対し、就労準備セミナーの開催や一般企業への職業体験等を通じた自立支援を行う。
・家計改善支援事業
　生活困窮者に対し、収入、支出その他家計の状況を適切に把握すること及び家計の改善の意欲を高めることを支援するとともに、生活に必要な資金の貸付けのあっせんを行う。

◎ シルバー人材センター関係

公益社団法人羽曳野市シルバー人材センター運営支援に関する経費
シルバー人材センター助成事業　　正規職員６名の人件費一部助成

羽曳野市シルバー人材センターの状況(令和７年３月31日現在)
　会員数　　男　540人　　女　286人　　合計　826人
　就業状況　契約件数　2,100件　契約実績 484,678,190円　就労延べ人員　96,800人
　※年間を通じて契約がある場合、１年を１契約としてカウントしている。

◎ 羽曳野市ファイン推進基金助成

令和６年度中運用益等	160,694円
交　付　金　額	1,195,134円
令和６年度末ファイン推進基金現在高	556,854,000円

ファイン推進基金助成金交付団体名　（単位：円）

団　体　名	事　業　の　概　要	交付金額
「福祉と人権」の街・向野をつくる会	高齢者等見守り訪問事業等	18,000
羽曳が丘ゆうゆうクラブ	地域リハビリテーション事業	669,000
ＮＰＯ法人南河内こどもステーション	子育て支援・高齢者支援・こどもの居場所事業	387,216
筆記通訳グループはびきの	要約筆記	49,588
羽曳野点訳サークルひまわり	点訳奉仕活動事業	62,420
羽曳野市登録手話通訳者グループ	羽曳野市登録手話通訳者グループ事業	8,910

〔給付金事業推進室〕

◎ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（繰越明許分）

エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、給付した給付金

給付対象　基準日（令和５年12月１日）時点において、世帯全員の令和５年度住民税均等割が非課税である世帯
　※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外

給付金額　１世帯あたり７万円

給付実績　279世帯　19,530,000円

◎ 物価高騰対応重点支援給付金（繰越明許分）

エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税均等割のみ課税世帯・子育て世帯）に対し、給付した給付金

給付対象　①基準日（令和５年12月１日）時点において、世帯全員の令和５年度住民税均等割のみが課されている者のみから構成される世帯あるいは住民税均等割のみが課されている者と住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯
②電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（令和５年度住民税均等割非課税世帯への７万円給付）または物価高騰対応重点支援給付金（令和５年度住民税均等割のみ課税世帯への10万円給付）を受給した世帯のうち、令和５年12月１日において世帯主を除いた世帯員に18歳以下の児童がいる世帯

給付金額　①１世帯あたり10万円
②こども１人あたり５万円

給付実績　①1,024世帯　102,400,000円
②389人(232世帯)　19,450,000円

◎ 物価高騰対応重点支援給付金

デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置として実施する、低所得世帯又は定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる者に対し、給付した給付金

給付対象　①基準日（令和６年６月３日）時点において、世帯全員の令和６年度住民税均等割が非課税の世帯、または令和６年度住民税均等割のみが課されている者のみで構成される世帯あるいは住民税均等割のみが課されている者と住民税均等割が課されていない者のみで構成される世帯
※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外
※電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金（令和５年度住民税均等割非課税世帯への７万円給付）、または物価高騰対応重点支援給付金（令和５年度住民税均等割のみ課税世帯への10万円給付）の対象となった世帯は対象外
②令和６年度物価高騰対応重点支援給付金を受給した世帯のうち、令和６年６月３日において世帯主を除いた世帯員に18歳以下の児童がいる世帯
③事務処理基準日（令和６年７月１日）時点において、定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる者

給付金額　①１世帯あたり10万円
②こども１人あたり５万円
③定額減税（１人あたり令和６年度住民税所得割１万円及び令和６年分推計所得税３万円）しきれないと見込まれる額（１万円単位に切り上げ）

給付実績　①1,977世帯　197,700,000円
②398人(252世帯)　19,900,000円
③18,519人　796,810,000円

◎ 重点支援給付金（追加分）

国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策において、地域の実情に合わせた必要な支援として、特に物価高の影響を受ける低所得世帯（非課税世帯・子育て世帯）に対し、給付した給付金

給付対象　①基準日（令和６年12月13日）時点において、世帯全員の令和６年度住民税均等割が非課税である世帯
※住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外
②重点支援給付金（追加分）を受給した世帯のうち、令和６年12月13日において世帯主を除いた世帯員に18歳以下の児童がいる世帯

給付金額　①１世帯あたり３万円
②こども１人あたり２万円

給付実績　①14,743世帯　442,290,000円
②2,019人(1,195世帯)　40,380,000円

〔生活福祉課〕

◎ 行旅病人等取扱　行旅病人及び行旅死亡人取扱いに要した費用

〔障害福祉課〕

◎ 障害者（児）自立支援　障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の実施に関する経費

▽訪問系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用時間（日）数	支出額（円）
居宅介護	324	3,100	68,033	390,972,339
重度訪問介護	9	85	11,581	39,569,158
重度障害者等包括支援	0	0	0	0
行動援護	37	367	13,911	62,288,284
同行援護	33	262	7,389	24,500,488
短期入所	127	984	6,199（日）	78,465,046
計	530	4,798		595,795,315

▽日中活動系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
生活介護	353	4,043	79,252	1,193,649,828
療養介護	16	192	5,787	54,214,110
宿泊型自立訓練	0	0	0	0
自立訓練（機能訓練）	3	12	211	1,571,388
自立訓練（生活訓練）	12	115	1,845	17,711,631
就労移行支援	70	457	7,177	78,697,014
就労移行支援（養成施設）	0	0	0	0
就労継続支援Ａ型	92	781	13,654	205,152,016
就労継続支援Ｂ型	357	3,444	59,355	484,577,726
就労定着支援	19	157	－	5,045,808
計	922	9,201	167,281	2,040,619,521

▽居住系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
共同生活援助	247	2,818	78,828	825,608,042
施設入所支援	61	754	22,072	147,767,446
自立生活援助	1	9	30	117,043
計	309	3,581	100,930	973,492,531

▽計画相談支援サービス等

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
計画相談支援	756	2,862	－	47,281,013
地域移行支援	1	5	15	186,095
地域定着支援	1	8	47	105,055
特定障害者特別給付費	308	3,419	21,539	31,559,791
計	1,066	6,294	21,601	79,131,954

▽障害児通所支援等給付費

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
障害児相談支援	283	562	－	10,157,939
医療型児童発達支援	0	0	0	0
児童発達支援	258	1,920	22,229	321,462,428
放課後等デイサービス	434	4,224	56,838	707,963,364
保育所等訪問支援	24	158	237	5,207,330
居宅訪問型児童発達支援	0	0	0	0
計	999	6,864	79,304	1,044,791,061

▽療養介護医療給付費

		件　数	日数/回数	点数・基準額(点)	決定金額(円)
入院	医　　科	184	5,559	12,536,726	12,571,310
	歯　　科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				2,897,181
入院外	医　　科	0	0	0	0
	歯　　科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				0
				公費負担額小計	12,571,310
市への直接請求分		0			0
				公費負担額合計	12,571,310

▽補装具の給付等

		決定件数	総費用額(円)	公費負担額(円)	自己負担額(円)
交付	義肢・装具	16	1,775,213	1,721,584	53,629
	姿勢保持装置	2	715,765	676,690	39,075
	補聴器・義眼・眼鏡	55	4,028,845	3,792,550	236,295
	車椅子・電動車椅子	16	5,980,779	5,812,659	168,120
	その他	16	1,114,830	1,071,071	43,759
	小　計	105	13,615,432	13,074,554	540,878
修理	義肢・装具	16	1,221,562	1,220,198	1,364
	姿勢保持装置	8	476,034	472,019	4,015
	補聴器・義眼・眼鏡	21	444,347	406,821	37,526
	車椅子・電動車椅子	45	4,014,824	3,910,156	104,668
	その他	6	120,644	111,642	9,002
	小　計	96	6,277,411	6,120,836	156,575

▽自立支援医療(更生医療)

			支給決定人員	給付申請件数	給付決定件数	ﾚｾﾌﾟﾄ件数	更生医療負担額(円)
入院	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		42	63	64	60	8,353,066
	内臓障害	心臓	4	2	3	3	160,261
		腎臓	29	31	31	71	8,295,065
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	1	1	1	1	61,627
	免疫機能障害		3	8	8	0	-443,357
	小　計		79	105	107	135	16,426,662
入院外	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		1	0	0	2	2,118
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		71	64	65	297	787,126
	内臓障害	心臓	1	0	1	2	5,289
		腎臓	92	101	101	1,295	129,500,307
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	2	2	2	14	116,052
	免疫機能障害		16	14	16	121	10,450,760
	小　計		183	181	185	1,731	140,861,652
合　計			262	286	292	1,866	157,288,314

※請求額を返還額が上回る場合はマイナスの表記となります。

▽自立支援医療(育成医療)

			支給決定人員	給付申請件数	給付決定件数	ﾚｾﾌﾟﾄ件数	育成医療負担額(円)
入院	視覚障害		1	1	1	1	483,210
	聴覚・平衡機能障害		1	0	0	2	84,736
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		2	2	2	3	265,121
	内臓障害	心臓	2	1	1	3	156,683
		腎臓	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0
		その他	1	1	1	1	97,147
	免疫機能障害		0	0	0	0	0
	小計		7	5	5	10	1,086,897
入院外	視覚障害		1	1	1	3	10,220
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		1	1	1	12	75,317
	肢体不自由		2	2	2	3	1,433
	内臓障害	心臓	0	1	1	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0
		その他	1	1	1	2	2,803
	免疫機能障害		0	0	0	0	0
	小計		5	6	6	20	89,773
合計			12	11	11	30	1,176,670

◎ 地域生活支援

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する経費

▽意思疎通支援事業

	通訳登録者数	延べ派遣回数	派遣報償費の額(円)
手話通訳者の派遣	21名	176回	345,175
要約筆記奉仕員の派遣	17名	19回	54,225

▽意思疎通支援事業（講座の開催）

		開催回数/時間	受講者数	修了者数
手話教室	入門課程	18回/36時間	37名	33名
	基礎課程	23回/46時間		
要約筆記奉仕員養成講座		13回/33時間	２名	２名
点字教室	初級	10回/20時間	５名	５名
	中級	10回/20時間	５名	４名

▽地域生活支援事業

	利用者数	延べ利用者数	延べ利用回（時間）数	支出額（円）
生活支援事業	事業廃止			
移動支援事業	247	2,519	46410.5時間	92,704,700
日中一時支援事業	2	4	４回	14,620
計	249	2,523		92,719,320

▽日常生活用具給付事業

	障害者(児)		
	件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)
介護・訓練支援用具	11	1,135,440	25,960
自立生活支援用具	15	794,631	38,869
在宅療養等支援用具	24	1,162,112	69,018
情報・意思疎通支援用具	13	810,690	30,730
排泄管理支援用具	3,486	33,779,245	1,176,069
居宅生活動作補助用具	3	490,500	32,500
計	3,552	38,172,618	1,373,146

▽訪問入浴サービス事業
派遣１回あたり12,500円

延べ利用者数	延べ利用回数	支出額
109名	811回	10,137,500円

▽相談支援事業
地域生活支援事業の相談支援事業として、市内４箇所に委託して実施

事業所名称	対象者	延べ相談件数
障害者相談支援事業所「はる」	主に障害者を対象	348件
障害者相談支援事業所「ばんびーの」	主に障害児を対象	414件
障害者相談支援事業所「フレンドハウス」	主に精神障害者を対象	328件
障害者相談支援事業所「ホープ」	主に精神障害者を対象	264件

▽基幹相談支援センター業務委託料
地域の相談拠点として、総合的な相談業務及び地域の相談支援事業所への専門的な指導や地域移行・地域定着促進の取り組みなどを行い、地域の相談支援体制強化の取り組み等を総合的に行う。

▽地域活動支援センター
地域活動支援センターとして、市内２箇所に委託して地域生活支援事業を実施
地域活動支援センターⅠ型・・・・・（福）あっと萌夢「フレンドハウス」
地域活動支援センターⅢ型・・・・・（福）四天王寺福祉事業団「埴生苑」

▽その他助成事業

重度障害者自動車改造助成事業	実績なし
身体障害者生活訓練事業の実施	開催回数：191回 延べ利用者数：828名

◎ 障害者（児）福祉

障害者(児)福祉施策の実施に関する経費
▽主な事業

障害者相談員業務の実施	相談員数:３名
障害者緊急一時保護業務の実施	実績なし
身体障害者福祉協議会運営補助の実施	助成団体：羽曳野市身体障害者福祉協議会 文化活動等の振興を広め、障害者の社会参加の促進を図る取り組みの実施と啓発啓蒙活動等を主体的に実施

▽その他の福祉施策

身体障害者手帳診断料助成事業	助成件数：149件
福祉理美容事業	利用者：４名
重度障害者住宅改造助成事業	助成件数：６件
緊急通報システム事業	利用者：３名

◎ 生きがい情報センター運営

陵南の森生きがい情報センターの運営に関する経費
・羽曳野市身体障害者福祉協議会による身体障害者生活訓練事業の実施

◎ ＯＡ経費

障害福祉システム保守に関する委託料
障害福祉サービス請求内容適正化システムの借上料
令和７年４月障がい者福祉システム制度改定対応に関する委託料

◎ ＯＡ経費（生きがい情報）

陵南の森生きがい情報センターに関する経費
　　インターネット使用に係るデータ通信回線使用料等

◎ 障害支援区分認定

障害支援区分の認定に関する経費

▽障害支援区分認定審査会の開催状況
　　開催回数：25回
　　審査件数：401件

▽令和６年度障害支援区分認定状況

障害種別	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
身体	1	5	19	13	24	62	124
知的	0	14	26	45	52	97	234
精神	1	34	49	22	3	8	117
難病	0	2	3	0	0	1	6
計	2	53	94	80	79	167	475

*重複障害者（74人）については、それぞれの障害種別に計上しているため、審査件数とは一致しない。

▽主治医意見書作成の状況

区分	新規	継続	計
居宅生活者	160	228	388件
施設入所者	17	16	33件
計	177件	244件	421件

▽認定調査の実施
　　市内の指定相談支援事業所３箇所への委託による調査実施のほか、市職員により調査を実施
　　＊事業者委託:98件
　　＊市職員が調査実施:303件

◎ 障害者施策推進審議会

障害者施策推進審議会の開催に係る経費
　　審議会開催に係る委員報酬　　委員数：総勢19人(内、報酬支払対象16人)
　　開催回数：１回（令和６年12月19日）

◎ 生活のしづらさなどに関する調査

５年に１度、障害者施策の推進に向けた検討の基礎資料とするため、在宅の障害児・者等（難病等患者やこれまでの法制度では支援の対象とならない者を含む。）の生活実態とニーズを把握することを目的に調査が行われる。令和４年度に実施されたため、次回は令和９年度に実施予定。

◎ 地域生活支援

平成30年から令和４年度羽曳野市相談支援事業委託契約並びに平成30年度羽曳野市基幹相談支援センター等機能強化事業委託業務契約に基づく消費税等の納税に係る覚書第５条に伴う延滞税

・社会福祉法人ふたかみ福祉会　　82,100円

平成30年から令和４年度羽曳野市相談支援事業委託契約に基づく消費税等の納税に係る覚書第５条に伴う延滞税

・社会福祉法人四天王寺福祉事業団 8,978円

◎ 物価高騰対策一時支援金（障害者施設等）

コロナ禍における、エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う事業者の経済的負担の軽減を図るため、運営にかかる光熱費の価格高騰分を支援する。一時支援金のため令和６年度は実施なし。

〔福祉指導監査課〕

◎ 障害者（児）福祉

指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所に係る指導監督及び指定、更新等の事務を行った。（所管事業所数：14）

自立支援給付に関して、必要があると認めるときの障害福祉サービス事業者等への調査等を行った。

〔こども政策課〕

◎ 母子福祉

母子福祉会助成金

市内すべての母子・寡婦家庭が豊かに明るく健やかな生活を送り、その福祉を推進するために、会員相互の親睦と資質の向上を図り社会福祉の増進に貢献することを目的に設立されている母子福祉会（会員数91人）が行う事業に対し助成を行った。

母子父子寡婦相談員報酬　１人

母子自立支援教育訓練給付金

ひとり親家庭の母・父の主体的な能力開発の取り組みを支援するため、教育支援講座として指定された講座を受講した場合に支給　　支給者０人

高等職業訓練促進給付金

ひとり親家庭の母・父が就業に結びつきやすい資格を取得するため、６か月以上養成機関で受講する場合に一定期間支給　　支給者 12人

〔こども家庭支援課〕

◎ 障害児通所支援等

サービス種別	利用者数
障害児相談支援	255
児童発達支援	224
放課後等デイサービス	433
保育所等訪問支援	34
居宅訪問型児童発達支援	0
計	946

令和７年３月末日時点

障害児相談支援

障害児福祉サービスを利用する障害のある児童に対し、障害児支援利用計画を作成するとともに、サービス事業者との連絡調整等を行います。また、支給決定後において、一定期間ごとにサービス等の利用状況の検証を行い、計画の見直しやサービス事業者との連絡調整等を行います。

児童発達支援

日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行います。

放課後等デイサービス

就学中の障害のある児童に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練など必要な支援を行います。

保育所等訪問支援

保育所や幼稚園、認定こども園、学校等に通う障害のある児童に対して、その施設を訪問し、障害のない児童との集団生活に適応するための専門的な支援などを行います。

居宅訪問型児童発達支援

重度の障害があり、児童発達支援等のサービスを利用するために外出することが著しく困難な障害のある児童を対象に、児童の居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等の支援を実施します。

（目）３．老　人　福　祉　費

〔保健福祉政策課〕

◎ 老人福祉援護

高年者敬老事業に関する経費

◎ 老人福祉

高年者敬老祝福事業並びに高年者生きがいづくり事業の実施に関する経費

▽高年者敬老祝福事業

祝　品　の　支　給	男女最高齢者に祝花を贈呈 百歳高齢者に祝花を贈呈 支給件数：24件 市内の施設敬老会に記念品を贈呈 支給件数：１件
金婚祝賀会・敬老会の開催	参加者：342名
金婚祝写真撮影の実施	結婚50年以上を迎えるご夫婦に写真を撮影し贈呈 撮影組数：44組

▽高年者生きがいづくり事業

老人クラブ助成	89単位老人クラブに対する運営助成
羽曳野市老人クラブ連合会助成	羽曳野市老人クラブ連合会の各種事業の実施及び運営に対する助成　　会員数：4,012名

〔障害福祉課〕

◎ 福祉有償運送協議会

大阪府中部ブロックの市町村で共同設置する協議会で、福祉有償運送を行うために必要となる事項について、地域の関係者が集まり協議する場であり、運送者に必要な指導・助言を行う。

〔福祉指導監査課〕

◎ 有料老人ホーム集団指導等

令和６年度においては研修開催無しのため決算額無し

〔地域包括支援課〕

◎ 老人福祉援護

養護老人ホーム入所判定委員会委員報酬　　年１回開催

役　務　費

福祉電話　　使用台数　14台

委　託　料

一般福祉サービス

緊急通報システム委託料 (機器レンタル費・管理費)	登録数 469台　通報件数 759件(テスト込)／出動 155回			
自立支援短期宿泊事業	実人員	１人	延べ利用日数	５日
移送サービス事業	登録者数	167人	延べ利用枚数	1,060枚
福祉理美容　（高齢者分）	延べ利用者数	72人		

負担金、補助及び交付金

街かどデイハウス支援事業補助金

実施団体　　２箇所　　延べ利用者数　4,042人

開所日数　　303日

いきいき百歳体操等事業補助金

申請団体　８団体

扶　助　費

老人保護措置費　　養護老人ホーム入所者　　７人

◎ ＯＡ経費　　高齢者福祉システムに係る保守業務委託料

◎ 老人福祉援護

委　託　料
・羽曳野市医療機関・介護サービス事業者・地域資源情報検索システム改修に要した費用
・みまもりあいプロジェクト業務に要した費用
・認知症初期集中支援チーム運営業務に要した費用

備品購入費
・特殊詐欺対策用備品購入費（自動通話録音装置購入　100台）

（目）５．老 人 福 祉 施 設 費

〔保健福祉政策課〕

◎ 埴生南老人いこいの家施設管理

埴生南老人いこいの家及びシルバーワークプラザの施設管理に必要な光熱水費及び保守管理に要した経費

＊利用状況	体操	419 人	短歌サークル	77 人	楽器練習	0 人
（延べ人数）	和裁	0 人	囲碁	208 人	その他会合	0 人
					合計	704 人

◎ 向野老人いこいの家施設管理

向野老人いこいの家の施設管理に必要な光熱水費及び保守管理等に要した経費
（利用状況、事業については介護保険特別会計参照）

◎ ＯＡ経費（向野老人いこいの家）

向野老人いこいの家でのパソコン自主体験教室で使用するデータ通信回線使用料

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森老人福祉センター運営

開館日数　　356 日
総入館者　　31,884 人
┌ 交流高圧電位治療器等利用者　　10,519 人
└ 団体利用（サークル活動等）　　17,284 人　　1,643　件
足湯施設　　利用人数　4,081人

健康相談業務　　実施日数　　134 日　毎週　火・水・金
　　生活相談　　951 人
　　（血圧測定含む）
クラブ・サークル　　20 団体　　358 人

陵南の森老人福祉センタークラブ連絡協議会体験Ｄａｙ
　　令和６年10月21日～10月23日に実施

その他事業

生きがい講座	英会話入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　６人　５回
	そろばんを使った脳トレ入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　27人　10回
	シャキシャキ体操入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　18人　５回
	鍼灸・整体入門講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　16人　５回
	スマートフォン講座	生きがい講座と健康づくりを目的に開催 受講者　10人　１回
	美容体験講座	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　12人　１回

〔地域包括支援課〕

◎ 高年生きがいサロン施設管理運営

高年生きがいサロン管理運営体制
各館２名配置　週６日開設し、勤務体制週５日の為全４館を10名で運用
祝・日・年末年始（12月29日～1月３日）を除き開館
開館時間：午前９時～午後５時
利用状況　（単位：人）

	囲碁･将棋	バンパー	卓球	自主グループ活動等	介護予防事業等	合計
２号館	0			9,940	333	10,273
３号館				11,200	381	11,581
５号館		920	1,491	6,592	207	9,210
６号館	692		0	13,094	437	14,223

◎ 介護予防拠点施設管理運営

ＬＩＣウェルネスゾーン及びＧｏＧｏウェルネス事業等に要した経費
（主な支出として、消耗品費・電話料・修繕費・運動機器保守委託料）

（目）６．社 会 福 祉 施 設 費

〔人権文化センター〕

◎ 人権文化センター施設管理

人権文化センターの施設管理に要した経費
警備清掃委託料他

◎ 人権文化センター運営

１．人権文化センター管理委託料
２．総合相談事業委託料　　年間相談件数　　829 件

◎ 地域交流促進

令和６年度においては、募集を行ったが申請がなかったため決算額なし

◎ 人権文化センター整備

羽曳野市立人権文化センター整備事業に係る施設整備費等

（目）７．人　権　施　策　費

〔人権推進課〕

◎ 人権施策企画調整事務

人権施策の企画調整に要した経費

負担金等

研修会等参加負担金　　人権啓発・人材養成事業市町村分担金

啓発教育研究事業助成金　　人権教育啓発推進センター年会費

旅費、参加資料代等

出張先　　大阪府庁、大阪法務局、研修施設、集会会場他

内　容　　所管課（課長・担当者）会議、各種研修会、啓発集会他

◎ 人権擁護推進

人権擁護事業及び人権啓発事業の実施に要した経費

負担金等

富田林人権擁護委員協議会負担金

富田林人権擁護委員協議会羽曳野市地区委員会助成金

羽曳野市人権啓発推進協議会助成金

市主催イベント時の啓発活動 パネル展等における啓発
羽曳野市人権展 開催日　令和６年５月５日 場　所　峰塚公園（市民フェスティバル会場内） 内　容　啓発パネル・啓発物品の配布・人権イメージキャラクター塗り絵他
羽曳野市人権講演会・人権啓発推進協議会研修会 開催日　令和７年３月７日 内　容　マイクロアグレッションについて 講　師　朴　利明（ぱく　りみょん）氏
人権啓発物品 内　容　卓上カレンダー（人権啓発標語、相談窓口を記載）　2,000部作成 市役所・公共施設来庁者へ配布
人権相談 月１回（第３金曜日）、年３回特設相談　人権擁護委員による相談

◎ 男女共同参画

男女共同参画事業の実施に要した経費

旅費

出張先　　大阪府庁、ドーンセンター

内　容　　所管課（課長・担当者）会議、各種研修会他

男女共生セミナー ①　「心と身体を支えるセルフケア」 開催日　令和６年７月１３日（土）　場　所　市役所 別館３階 会議室 講　師　ＡＫＥＭＩ氏　参加人数　22名 ②　「心と身体を支えるセルフケア」 開催日　令和６年９月８日（日）　場　所　市役所　別館３階　会議室 講　師　ＡＫＥＭＩ氏　参加人数　31名 ③　「香り豊かに　癒しのコーヒーライフ　プロから学ぶ珈琲講座」 開催日　令和７年２月24日（月）　場　所　市役所　別館2階　研修室 講　師　吉田　清彦氏　参加人数　31名
男女共同参画啓発物品 内　容　スヌーピーポケタオル（啓発メッセージ入り）　800部作成 講演会・セミナー等で配布
女性相談 〔定例〕月３回（第１水曜日・第２金曜日・第４水曜日）　女性専門相談員による相談 〔特設〕①６月５日 ②６月26日 ③11月８日 ④11月27日　女性専門相談員による相談

◎ 人権・男女共同参画フォーラム

人権・男女共同参画フォーラムの実施に要した経費

きらりはびきの～男女共同参画フォーラム＆人権を考える市民の集い～
開催日　令和６年12月14日
場　所　羽曳野市立生活文化情報センター（ＬＩＣはびきの）　ホールＭ
内　容　講演会　テーマ「和太鼓パフォーマンスと人権講演　和太鼓-絆-」
講師　一般社団法人 和太鼓-絆-
参加人数 464名

（目）９．福　祉　手　当　費

〔障害福祉課〕

◎ 福祉手当

福祉手当支給延べ人数・支給額

	延べ人数	月単位支給額	備考
経過的福祉手当	１人	Ｒ６年３月まで 15,220円	昭和61年３月31日現在において20歳以上の従来の福祉手当受給資格者で特別障害者手当又は障害基礎年金を受給できない者
		Ｒ６年４月から 15,690円	
障害児福祉手当	711人	Ｒ６年３月まで 15,220円	20歳未満であって重度の障害の状態のため日常生活において常時介護を必要とする在宅の障害者
		Ｒ６年４月から 15,690円	
特別障害者手当	1,851人	Ｒ６年３月まで 27,980円	20歳以上であって著しく重度の障害の状態のため日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の障害者
		Ｒ６年４月から 28,840円	

（目）11．陵南の森総合センター運営費

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森総合センター施設管理

施設修繕費　空調設備冷温水管修繕、トイレフラシュバルブ取換等修繕、空調設備ファンコイル、ドレーン清掃等修繕、防災設備ボールタップ修繕、空調設備エアハンドリングユニット等修繕、手洗い配管・水栓修繕、消防設備（火災報知器バッテリー等修繕）、足湯目地等修繕

備品購入費　吸収式冷温水機３号機・４号機、防犯カメラ

◎ 陵南の森総合センター運営

開館日数　356 日
利用者数　陵南の森老人福祉センター、陵南の森公民館、
陵南の森図書館の利用者数等については、各施設の説明を参照

陵南の森運動広場　620 件　17,603人

（目）13. 介 護 保 険 事 業 費

〔高年介護課〕

◎ 介護保険

介護保険法の施行に伴い実施した事業
負担金、補助及び交付金
扶　助　費
　介護保険における低所得者の利用者負担額の軽減を図り、介護保険制度の円滑な実施に資するために実施した事業

　社会福祉法人による生計困難者に対する利用者負担額軽減に対して助成を行った経費

◎ 介護保険特別会計繰出金

介護保険特別会計への繰出金　1,913,255,617円（→介護保険特別会計の欄参照）

◎ 介護保険

羽曳野市地域介護・福祉空間整備等補助金交付要綱に基づき補助金を交付

◎ 物価高騰対策一時支援金（介護施設等）

（事業完了）

〔地域包括支援課〕

◎ 予防給付ケアプラン作成事業

介護認定要支援者への予防給付ケアプラン作成に要した経費
（地域包括支援センター　　2,062件　委託3,760件　合計5,822件）
【委託包括実績】
（西圏域地域包括支援センター3,089件　委託3,684件　合計6,773件）
（中圏域地域包括支援センター2,395件　委託3,348件　合計5,743件）

（目）14. 高 年 施 策 企 画 費

〔高年介護課〕

◎ 介護保険等推進協議会

介護保険等推進協議会委員報酬

会　議　名	出席委員数	会　議　開　催　日
介護保険等推進協議会	13名	令和６年６月27日
地域包括ケア推進委員会	８名	令和６年６月27日
	11名	令和７年１月20日
地域密着基盤整備推進委員会	５名	令和６年４月11日
	５名	令和７年２月12日

◎ 高年者いきいき計画

事業完了

（目）16. 養 育 医 療 費

〔保険年金課〕

◎ 養育医療費

（国・大阪府制度）
入院治療を必要とする未熟児に対して、医療費の一部を助成する。

医療費助成額
対象者数　22 人
一人当たり助成額　約149,768 円

助成件数(件)	助成額　(円)
40	3,294,885

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
6	47.0	282

委託先：社会保険診療報酬支払基金

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
34	36.5	1,242

入院時食事療養費助成額
一件当たり助成額　17,276 円

助成件数(件)	助成額(円)
40	691,020

（目）17. 公　費　医　療　費

〔保険年金課〕

◎ 公費医療費

公費医療事務に要した経費
医療助成事務支援システム改修に要した経費（保守範囲内での対応となったため決算額なし）

◎ 重度障害者医療費

（大阪府制度）
身体障害者手帳１・２級所持者、重度の知的障害者等に対し医療費の一部を助成する。
（※所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　1,928 人　（月末平均）
一人当たり助成額　約127,415 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	59,679	219,863,357
現金	2,926	25,792,241
合計	62,605	245,655,598

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
41,740	81.5	3,401,803

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：69.8円(判断が明らかなレセプト：39.6円)
調剤分単価：32.6円

委託件数(件)	金　額　(円)
10,356	589,042

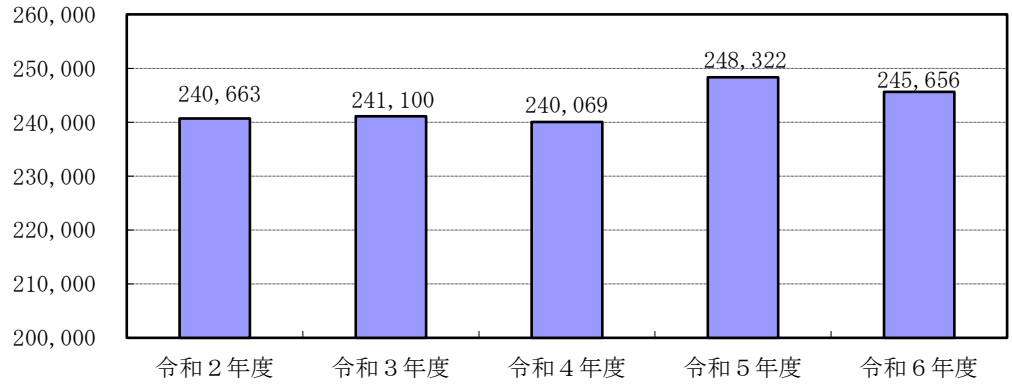
（市単独制度）
審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委　託　件　数　（件）	単　価　　（円）	金　額　　（円）
661	81.5	53,886

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　（円）	金　額　（円）
1,053	169.0	177,957

重度障害者医療費助成決算額の推移（単位：千円）



◎ ひとり親家庭医療費

（大阪府制度）
18歳までの子を持つひとり親(養育者含む。)と子に対し医療費の一部を助成する。
（※所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　2,156 人　（月末平均）
対象世帯数　881 世帯（月末平均）
一人当たり助成額　約34,446 円

	助成件数(件)	助成額(円)
現物	26,954	70,997,948
現金	1,395	3,267,660
合計	28,349	74,265,608

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　（円）	金　額　（円）
11,561	81.5	942,217

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：69.8円(判断が明らかなレセプト：39.6円)
調剤分単価：32.6円

委託件数(件)	金　額　（円）
15,312	874,236

（市単独制度）
入院時食事療養費助成額
一件当たり助成額　約5,606 円

助成件数(件)	助成額(円)
72	403,650

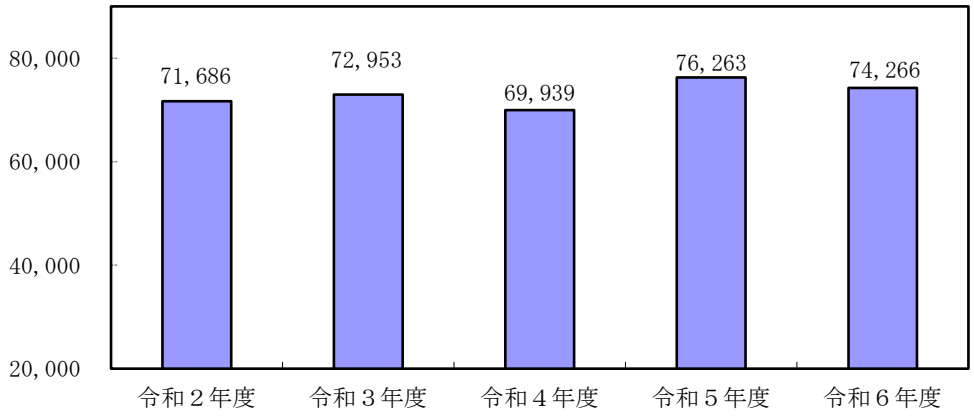
審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
1,140	81.5	92,906

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
64	169.0	10,816

ひとり親家庭医療費助成決算額の推移（単位：千円）



◎ 子ども医療費

（大阪府制度）
０歳から６歳の小学校就学前までの子に対し医療費の一部を助成する。
（※所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　1,920 人　（月末平均）
一人当たり助成額　約30,164 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	32,759	57,090,318
現金	125	823,851
合計	32,884	57,914,169

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
6,227	81.5	507,500

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：69.8円
（判断が明らかなレセプト分：39.6円）
調剤分単価：32.6円

委託件数(件)	金額(円)
26,255	1,446,313

（市単独制度）
０歳から18歳までの子に対し医療費の一部を助成する。
＊大阪府制度の所得制限の対象となった者や対象年齢を超えた者が対象

医療費助成額
対象者数　11,491 人　（月末平均）
一人当たり助成額　約29,212 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	147,395	328,113,810
現金	3,223	7,562,955
合計	150,618	335,676,765

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
16,245	81.5	1,323,967

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：69.8円
（判断が明らかなレセプト分：39.6円）
調剤分単価：32.6円

委託件数(件)	金額(円)
130,721	7,377,462

審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
2,553	81.5	208,069

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）

委託先：国民健康保険団体連合会

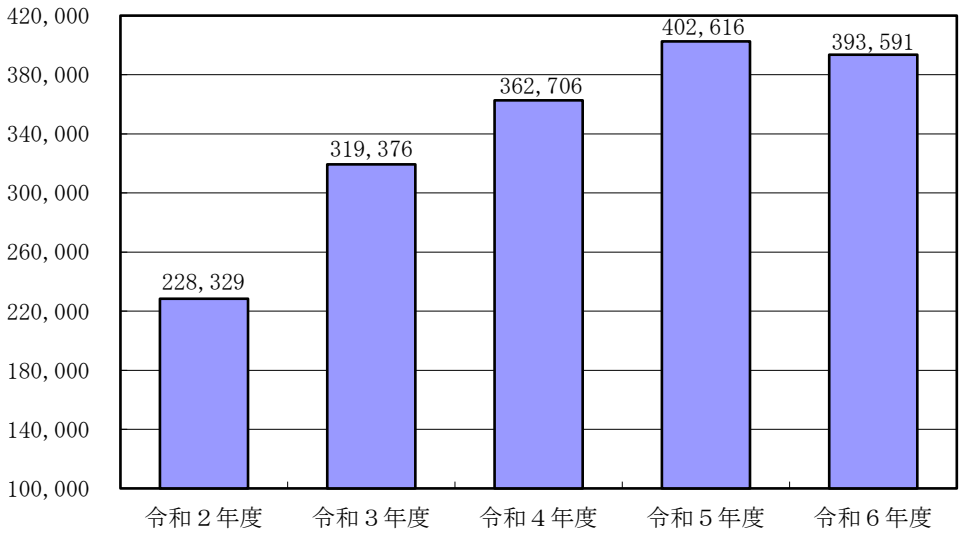
委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
21	169.0	3,549

入院時食事療養費助成額

一件当たり助成額　約5,456　円

助成件数(件)	助成額(円)
1,293	7,054,460

子ども医療費決算額の推移（単位：千円）



◎ 老人医療費

（大阪府制度）
平成30年３月31日時点で老人医療の資格のあった方で、特定疾患受給者証、自立支援医療（精神通院）受給者証保持者等に対して医療費の一部を助成する。（※所得制限あり。令和３年３月31日までの経過措置）

（項）２．児　童　福　祉　費

（目）１．児 童 福 祉 総 務 費

〔秘書課〕

◎ ダルビッシュ有子ども福祉基金積立金	一般寄附金のダルビッシュ有子ども福祉基金への積立 →令和６年度においては寄附の申出無しのため、決算額無し

〔福祉指導監査課〕

◎ 児童福祉事務	令和６年度より、こどもえがお部から所管替えとなった、児童福祉法における児童福祉施設の一部及び子ども子育て支援法における子ども子育て支援施設に対する指導監督事務。

〔こども政策課〕〔こども保育課〕

◎ 児童福祉事務	こども政策課・こども保育課における会計年度任用職員報酬、職員手当等、費用弁償、旅費、需要費、保育料口座振替等にかかる費用 会計年度任用職員（特定業務職員）　児童発達検査事務　３人 会計年度任用職員（一般業務職員）　給付・管理運営担当事務　５人 児童支援担当事務　２人
◎ ＯＡ経費	システム保守委託料 児童手当システムソフトウエア保守業務委託料 児童扶養手当システムソフトウエア保守業務委託料 子ども・子育て支援システム及び子育て支援施設等利用給付システム保守業務 給与管理・給食管理保守委託料 システム利用料 こども園登園管理システム利用料

〔こども政策課〕

◎ 児童福祉総務費人件費	令和６年10月の児童手当制度改正に伴う超過勤務手当
◎ こども夢プラン推進	子育て支援施策を総合的・計画的に推進するため、計画案等を審議 学識経験者や保健・福祉・教育等の関係団体や市民代表者で構成　委員数　22名 こども夢プラン推進委員会開催に係る委員報酬　開催回数　４回
◎ 児童福祉審議会	令和６年度においては実施無しのため決算額無し
◎ ダルビッシュ有子ども福祉基金事業	積立金　700,000円　図書購入費　69,278円 子育て安心ファイル代　278,294円
◎ 子育て世帯生活支援特別給付金	事業完了
◎ こども夢プラン策定	「第３期はびきのこども夢プラン」策定に要した経費

〔こども保育課〕

◎ ＯＡ経費

システム開発委託料
　→事業完了
システム改修委託料
　→事業完了

◎ 幼児教育・保育無償化実施円滑化

事業廃止

〔こども家庭支援課〕

◎ 家庭児童相談

家庭児童相談事務における講師謝礼・旅費等

子育て短期支援事業委託料
　社会福祉法人（羽曳野荘、高鷲学園、太子乃園、南河学園、ハピネスハーク、水上隣保館）へ委託
　延べ日数 107日
　（保護者が社会的事由で療育が一時的に困難になった場合に児童を預かる事業委託）

◎ 子ども家庭総合支援拠点

会計年度任用職員（特定業務職員）報酬・職員手当等・費用弁償　家庭児童相談事務　１人

講演会
令和６年10月17日「ヤングケアラー支援研修（前編）」　講師　水流添　真氏

令和７年２月18日「ヤングケアラー支援研修（後編）」　講師　水流添　真氏

羽曳野市家庭児童相談システム保守業務　435,600円

◎ 物価高騰対策一時支援金（民間保育施設等）

事業廃止

〔魅力づくり推進課〕

◎ ダルビッシュ有子ども福祉基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

（目）２．民　間　保　育　所　費

〔こども保育課〕

◎ 保育所運営

児童福祉施設委託料・民間保育施設等運営費補助金・延べ児童数　（単位：円・人）

施設名	施設委託料	運営費補助金	延べ児童数				
			0歳	1.2歳	3歳	4.5歳	合計
高鷲保育園	212,991,910	18,618,204	124	734	372	756	1,986
誉田保育園	187,155,420	17,285,166	105	566	331	666	1,668
郡戸保育園	209,852,930	17,224,760	175	660	332	672	1,839
四天王寺悲田院こども園	208,971,980	15,147,702	198	731	352	709	1,990
あおぞら保育園	180,266,920	13,402,700	114	556	353	649	1,672
ベビーハウス社協	168,847,890	16,730,356	153	487	264	588	1,492
くるみ共同保育所	109,592,800	12,906,390	66	257	72	192	587
高屋保育学園	183,860,700	13,234,700	169	688	332	626	1,815
さかとがはらこども園	176,558,700	14,808,410	100	616	432	807	1,955
明の守こども園	166,931,850	11,765,634	125	600	312	708	1,745
他市保育施設	56,508,560	0	21	159	82	252	514
合計	1,861,539,660	151,124,022	1,350	6,054	3,234	6,625	17,263

※羽曳野市民が広域入所により入園した他市保育施設の数　48　施設

※児童福祉施設委託料　　子ども・子育て支援法の規定に基づく給付費（児童福祉施設への入所に伴い支払われる経費）を委託料として、措置権者から主として施設に対して支払われる額

※民間保育施設等運営費補助金
民間保育施設等が実施する保育に対し、児童処遇改善や職員処遇改善にかかる費用のほか乳児保育促進や障害児保育など、独自の取り組みに対する補助金として支払われる額

一時預かり事業補助金　　（単位：円・人）

区分	施設名	補助金額	延べ利用児童数
一般型	高鷲保育園	3,563,500	958
	四天王寺悲田院こども園	6,274,000	2,110
	ベビーハウス社協	7,002,900	2,378
幼稚園型Ⅰ	四天王寺悲田院こども園	1,189,000	1,314
	高屋保育学園	1,378,000	1,569
	合計	19,407,400	8,329

※一時的就労や病気、育児疲れの解消等に利用できる一時預かり事業実施園に対する補助金
補助基準　　子ども・子育て支援交付金交付要綱による
（生活保護対象者の利用は、他の利用者との料金差額分を加算）

子育て支援保育士事業補助金
保育を通じて蓄積された子育てに関する知識、技術等を生かし、地域の子育て家庭に対し、必要な相談、指導、助言等を行う事業を実施する園に対する補助金
補助金額　1,600,000円/園×９園＝14,400,000円

延長保育事業補助金
通常の保育時間を延長して保育を実施する園に対する補助金
補助基準　　子ども・子育て支援交付金交付要綱による

◎ 保育料収納促進事業
民間保育所と私人委託契約を結び、保護者に直接働きかけていただくことで、保育料の収納率向上と長期滞納を未然に防ぐことを目的とした事業

◎ 民間保育所施設整備
羽曳野市安心こども基金(保育所緊急整備事業)補助金　くるみ保育園　34,500,000円
同上　高鷲保育園　19,263,000円

◎ 保育所運営
事業廃止

◎ 延長保育（新型コロナウイルス感染症対策分）
事業廃止

◎ 一時預かり（新型コロナウイルス感染症対策分）
事業廃止

◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）
事業廃止

◎ 物価高騰対策一時支援金（民間保育施設等）
事業廃止

（目）４．児 童 扶 養 手 当 費

〔こども政策課〕

◎ 児童扶養手当

児童扶養手当

		延べ月人数（人）	児童扶養手当額（円）
全部支給者		7,619	345,824,540
一部支給者		3,584	109,039,180
加算	第２子加算	4,566	46,305,030
	第３子以降加算	1,586	12,256,270
その他（支給制限等）		554	15,060,550
合計		――――	528,485,570

※ 児童扶養手当は、離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の３月31日までの児童（児童に政令で定める障害のある場合は20歳未満）を監護している母、父または養育者に支給(所得制限あり）。

手当月額　　※令和６年11月改正

	全部支給者	一部支給者(※)
１人目	45,500円	45,490円～10,740円
２人目以降（１人につき）	10,750円	10,740円～5,380円

(※)所得により支給額が異なります。

（目）５．入 所 施 設 措 置 費

〔こども家庭支援課〕

◎ 母子福祉

助産施設入所状況　８人
（利用決定人数　15人（うち９人は、大阪府が支弁）
母子生活支援施設利用状況　０人

（目）６．保　育　所　費

〔こども保育課〕

◎ 保育施設管理

公立保育園の維持修繕費・光熱水費・保守管理委託料などに関する経費
需用費（修繕費・光熱水費）
役務費（電話料金・ごみ収集手数料・浄化槽法定検査手数料・樹木等処分手数料）
委託料（防災設備保守管理・空調設備保守管理・浄化槽維持管理
緊急通報設備保守管理・昇降機定期点検・シルバー人材センター・警備・機械警備）
土地借上料（軽里保育園・はびきの保育園）

◎ 保育所運営

公立保育園の人件費・報償費・旅費・需用費・委託料などに関する経費

保育園名	延べ児童数（人）				
	０歳	１．２歳	３歳	４．５歳	合計
下開	33	364	197	444	1,038
軽里	36	395	236	492	1,159
はびきの	34	393	238	607	1,272
合　計	103	1,152	671	1,543	3,469

人件費の内訳　　（単位：円・人）

保育園名	正規職員（再任用職員含む）		会計年度任用職員（特定）		会計年度任用職員（一般）		合計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
下　開	61,949,265	9	29,994,146	10	38,087,766	18	130,031,177	37
軽　里	60,238,231	11	31,028,858	10	32,332,136	18	123,599,225	39
はびきの	64,455,218	10	26,508,664	8	37,325,356	19	128,289,238	37
合　計	186,642,714	30	87,531,668	28	107,745,258	55	381,919,640	113

※人数は令和７年３月31日現在

報償費（記念品代・園医謝礼）
需用費（消耗品費・印刷製本費・食糧費・図書購入費・医薬材料費・薬品代・賄材料費）
役務費（保険料・ピアノ調律料・食品検査手数料・複写機保守等サービス料）
委託料（検尿・ネズミ駆除・園医・腸内細菌培養検査・検診器具滅菌）
備品購入費・研修等参加負担金・日本スポーツ振興センター負担金

◎ 保育施設管理　事業完了

◎ 市立保育園リフレッシュ　大阪府新子育て支援交付金を活用し、老朽化した公立保育園のリフレッシュ工事及び備品購入による老朽化した設備の更新を実施した。
食器購入　374,264円 、公立保育園プール等購入　347,370円
（補助率　府10／10）

◎ 保育所運営　事業廃止

〔こども家庭支援課〕

◎ 利用者支援（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

〔こども保育課〕

◎ 延長保育（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

（目）７．障 害 児 通 所 支 援 費

〔こども保育課〕〔こども家庭支援課〕

◎ 障害児通所支援

四天王寺悲田院児童発達支援センターへの補助金
羽曳野市・藤井寺市・松原市の３市で、均等割25％、定数割25％、実績児童数割50％の割合で補助金を確定する。

子育て支援保育士事業補助金（四天王寺悲田院児童発達支援センターへの補助金）
療育を通じて蓄積された子育てに関する知識、技術等を生かし、地域の子育て家庭に対し、必要な相談、指導、助言等を行う事業

（目）８．子　育　て　支　援　費

〔こども保育課〕〔こども家庭支援課〕

◎ 地域支援

すこやか広場　　地域の未就園児と親に対し園庭開放や園行事の開放、遊び・子育ての援助
地域子育て支援拠点事業（事業委託）
主に３歳までの子どもを育てている保護者が育児相談や交流を気軽にできる場の提供
・（一般型・５日型）四天王寺悲田院地域子育て支援センターで実施
・（一般型・３～４日型）３か所で実施
病後児保育事業の実施　　延べ375人利用
子育て世帯訪問支援事業　18歳までの児童を抱える保護者の育児・家事支援　６世帯が利用
子育てのための施設等利用給付費負担金 12,303,003円
・認可外保育施設　　延べ利用者数　436人
・一時預かり事業　　延べ利用者数　53人

〔こども政策課〕

◎ 古市複合館施設管理	複合館運営にかかる光熱水費、ゴミ収集手数料、防災設備点検委託料 緊急通報設備保守管理委託料、機械警備委託料、館内清掃業務委託料、消耗品費、修繕費、 貯水槽清掃委託料

〔こども保育課〕

◎ 地域支援	事業廃止
◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）	事業廃止
◎ 物価高騰対策一時支援金（民間保育施設等）	事業廃止

〔こども家庭支援課〕

◎ 子育て支援センター施設管理運営

（１）みんなの広場事業　　園庭や遊戯室の開放による親子の自由なふれあい事業

①支援センターふるいち

・みんなの広場：月・火・金（10:00～11:30）就学前の子どもとその保護者すべてが対象

：月・火・木・金（13:00～16:00）

・いちご広場：水　令和６年４月２日以降生まれの子どもとその保護者が対象

・ぶどうばなな広場：木　令和３年４月２日生～令和６年４月１日生の子どもとその保護者が対象

・フリーデー：月１回（10:00～16:00）

・おはなしの広場：月１回

②支援センターむかいの

・みんなの広場：月・木・金（10:00～11:30）就学前の子どもとその保護者すべてが対象

月・火・木・金　（13：00～16：00）

・いちご広場：火　令和６年４月２日以降生まれの子どもとその保護者が対象

・ぶどう広場：隔週水　令和５年４月２日生まれ～令和６年４月１日生まれの子どもとその保護者が対象

・ばなな広場：隔週水　令和３年４月２日～令和５年４月１日生まれの子どもとその保護者が対象

・フリーデー：月１回　10：00～16：00

・おはなしの広場：月１回

・年子、双子、三つ子の広場：月１回

・年間延べ開催回数：　「ふるいち」245回　「むかいの」245回

・年間延べ参加者数：　「ふるいち」大人2,039人、子ども2,112人

「むかいの」大人3,350人、子ども3,925人

（２）サークル支援事業　サークル・グループ等の子育て支援活動のための物的・人的支援

・施設貸し出し：　「ふるいち」０件、利用人数０人

「むかいの」66件、利用人数597人

（３）子育てサロンへの支援

出動回数79回　参加人数：大人608人、子ども662人

（４）育児・子育て・児童相談事業　18歳未満を対象に相談を受ける。

・相談延べ件数：「ふるいち」58件　「むかいの」128件

（５）親子教室　　年齢別教室等子育てについて学び友達の輪を広げる。

①年齢別親子教室

「ふるいち」参加延べ人数　大人102人　子ども108人

「むかいの」参加延べ人数　大人269人　子ども311人

②あそびの広場　　「ふるいち」参加者延べ　168人　「むかいの」参加者延べ　193人

（６）子育て講座　　子育て中の親、子育てを支援する支援者に向けての学習会

	講座名	参加者
5月22日	「歯っぴーきっず」（むかいの）	22人
5月24日	「子どもの世話とあそび」（ふるいち）	14人
6月6日	「お医者さんに聞いてみよう１」（むかいの）	21人
6月13日	「お医者さんに聞いてみよう１」（ふるいち）	14人
6月18日	「乳幼児のケガの処置と心肺蘇生」（ふるいち）	23人
7月4日	「お医者さんに聞いてみよう2」（むかいの）	18人
7月18日	「お医者さんに聞いてみよう2」（ふるいち）	23人
7月24日	「子どもの栄養と食事」（ふるいち）	22人
8月1日	「お医者さんに聞いてみよう3」（むかいの）	18人
8月8日	「お医者さんに聞いてみよう3」（ふるいち）	18人
8月29日	「歯っぴーきっず」（ふるいち）	14人
9月3日	「おっぱいってどうやって卒乳するの」（むかいの）	14人
11月12日	「こどもに起こりやすい事故の予防と応急手当	27人
11月21日	「歯っぴーきっず」（むかいの）	29人
11月28日	「歯っぴーきっず」（ふるいち）	23人
12月19日	「クリスマスコンサート」（むかいの）	89人
1月20日	「子育てに絵本のたのしみを」（ふるいち）	32人
1月22日	「こどもの栄養と食事」（むかいの）	20人
2月20日	「音楽を楽しもう」（ふるいち）	48人

◎ ファミリーサポートセンター

会員向け講習会の開催

スキルアップ講座　（11回開催）

依頼件数（年間延べ：792件）

依頼会員62人、協力会員47人、両方会員24人

◎ パンダ・きりん教室

集団での遊びを通じて子どもの主体性を引き出し、人と豊かな関係を築いていく機会を提供する教室。保育士・発達相談員・保健師などが関わり、子どもの発達に応じた保育を行うとともに保護者の育児力の向上・育児不安の軽減と幼児の心身の健全な発達を支援する。

場　所　保健センター

対象者
- １歳６か月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児
- ３歳６か月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児
- ４か月児健康診査・後期健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児

区　　分	クラス数	開催日数	出席児 延べ人数
パンダ教室（１歳半健診フォロー）	３クラス	102日	669人
きりん教室（３歳半健診フォロー）	０クラス	０日	０人
ひよこ教室（４か月・後期健診フォロー）	２クラス	８日	41人

◎ 子どもの貧困対策

切れ目のない相談支援サービスを提供できる体制を整備し、子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されることがないよう、いわゆる貧困の連鎖の防止を図るため、日常生活支援事業（相談連携による支援事業）、子どもの居場所づくり事業、学習支援事業を実施

◎ 乳児家庭全戸訪問（新型コロナウイルス感染症対策分）

事業廃止

◎ 養育支援（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

◎ 地域子育て支援拠点（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

◎ 子育て援助活動支援（新型コロナウイルス感染症対策分）　事業廃止

（目）９．児　童　措　置　費

〔こども政策課〕

◎ 児童手当

児童手当は、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う子どもの健やかな成長に資することを目的とする制度である。

児童手当法の改正に伴い、令和６年10月から児童手当制度が変更。

【旧制度】子ども一人につき月額０歳～３歳まで一律15,000円、３歳～小学校修了前（第１子、第２子）10,000円、３歳～小学校修了前（第３子以降）15,000円、中学生（※１）一律10,000円を養育者に支給。ただし、所得制限限度額以上の場合は、法律の附則に基づく特例給付として児童１人あたり一律5,000円を支給する。

【新制度】子ども一人につき月額０歳～３歳まで15,000円、３歳～高校修了前（※２）10,000円、年齢関係なく（０歳～高校修了前）第３子以降30,000円を養育者に支給する。

（※１）15歳に達する日以後の最初の３月31日までにあるもの。
（※２）18歳に達する日以後の最初の３月31日までにあるもの。

	旧制度（９月30日以前）		新制度（10月１日以後）		手当額
	月額（円）	延べ月児童数（人）	月額（円）	延べ月児童数（人）	
第３子以降	15,000	7,401	30,000	7,712	342,375,000
０～３歳		14,069	15,000	5,835	298,560,000
３歳～	10,000	61,636	10,000	41,624	1,032,600,000
特例給付	5,000	2,489	－	－	12,445,000
合計		85,595		55,171	1,685,980,000

（目）10．こ　ど　も　園　費

〔こども保育課〕

◎ こども園整備

（仮称）第３こども園整備工事監理委託料
（仮称）第３こども園整備基本設計及び実施設計業務委託料
（仮称）第３こども園整備新設工事費

◎ 認定こども園施設管理

公立認定こども園の施設管理及び運営経費
需用費（消耗品費、光熱水費）
役務費（電話料金、ピアノ調律料、害虫駆除手数料）
委託料（エレベーター保守管理、防災設備保守管理、空調設備保守管理、貯水槽清掃、緊急通報設備保守管理、自家用電気工作物保安管理業務、機械警備、清掃業務）

◎ 認定こども園運営

公立認定こども園の人件費、報償費、旅費、需用費、委託料などに関する経費

人件費の内訳　（単位：円・人）

こども園名	正規職員（再任用職員含む）		会計年度（特定）		会計年度（一般）		合　計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
こども未来館たかわし	56,569,001	11	7,622,126	2	25,654,348	12	89,845,475	25
向野こども園	185,803,033	29	57,246,176	16	86,213,764	34	329,262,973	79
合計	242,372,034	40	64,868,302	18	111,868,112	46	419,108,448	104

※人数は令和７年３月31日現在

報償費（記念品代、支援相談員報償費）
需用費（消耗品費、食糧費、修繕費、図書購入費、医薬材料費、薬品代）
役務費（ゴミ収集手数料、不燃物収集手数料、園外保育交通費、複写機保守等サービス料）
委託料（腸内細菌培養検査、調理業務等委託料）
園外保育入場料、備品購入費
負担金、補助及び交付金（研修会等参加負担金、日本スポーツ振興センター負担金
幼稚園・認定こども園教育研究会負担金、幼稚園・認定こども園園長会負担金、
給食事業補助金）

◎ ＯＡ経費

認定こども園運営事業と統合のため本事業においては決算額無し

◎ 認定こども園保健衛生

園医手当（内科医、歯科医、薬剤師）、委託料（学校保健業務委託料（出務費、手数料）、検尿委託料、検診器具滅菌等委託料）、役務費（水質検査手数料）

◎ 認定こども園教育活性化

報償費（トライタイム等報償費）、委託料（書き方・算数教室業務委託料）

◎ こども園運営

事業廃止

◎ はびきのＥ－Ｋｉｄｓ！

幼児期において英語を楽しみながら体験することで、英語力やグローバルな視野の基礎づくり。
はびきのＥ-Ｋｉｄｓ！事業運営業務委託料　517,880円

◎ （仮称）第４こども園整備

（仮称）第４こども園整備基本計画策定及び事業手法等検討業務委託料

◎ 延長保育（新型コロナウイルス感染症対策分）

事業廃止

◎ 一時預かり（新型コロナウイルス感染症対策分）

事業廃止

◎ 病児保育（新型コロナウイルス感染症対策分）

事業廃止

（項）３．生　活　保　護　費

（目）１．生 活 保 護 総 務 費

〔生活福祉課〕

◎ 生活保護事務

嘱 託 医 報 酬
一 般 嘱 託 医　毎月３回　医療扶助に関する各申請書及び各給付要否意見書等の審査
精 神 科 嘱 託 医　毎月１回
郵　便　料　生活保護に係る郵便料
生活保護医療券審査手数料　審査枚数　72,609 枚
年金未受給者個別支援プログラム委託料
健康管理支援事業業務委託料

◎ ＯＡ経費

レセプト管理クラウドサービス利用料

◎ 生活保護システムＯＡ経費

就労自立給付金のインセンティブ強化等法改正対応に係る改修委託料

（目）２．扶　　助　　費

〔生活福祉課〕

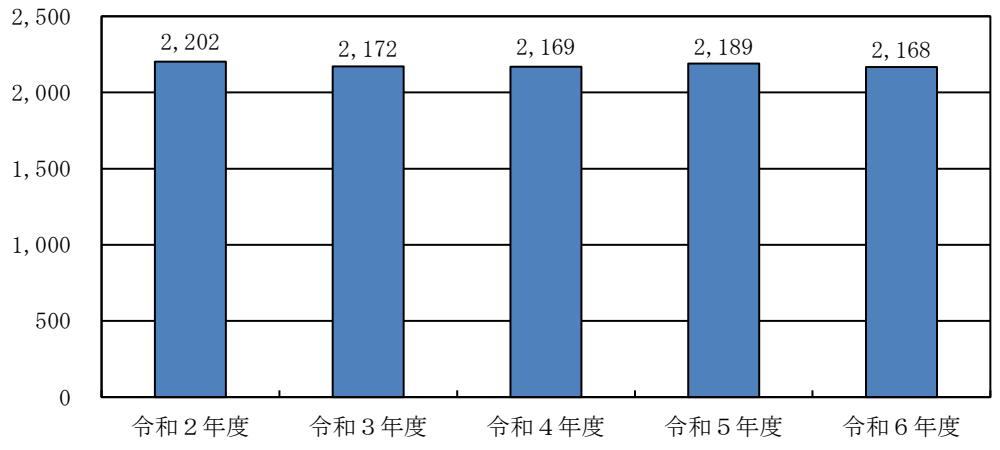
◎ 生活保護

生活保護世帯数・被保護人員・保護率　〔単位：世帯・人・‰（千分率）〕

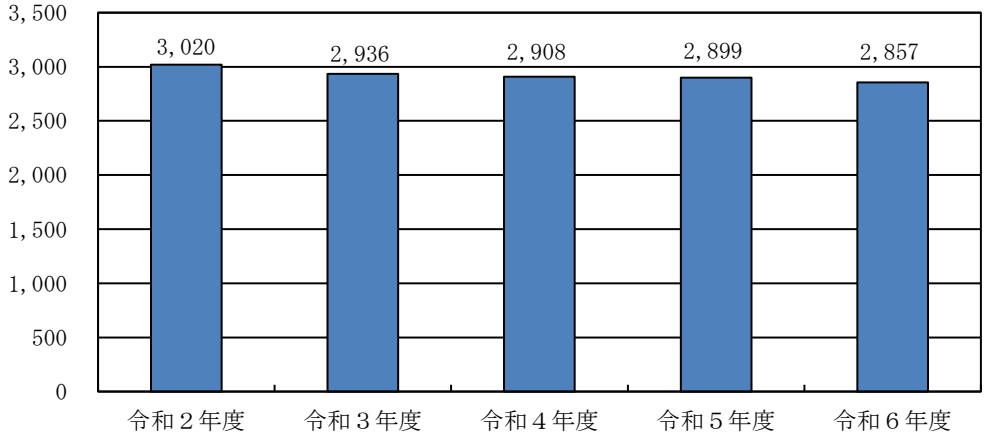
区分	世帯数	保護人員	保護率	区分	世帯数	保護人員	保護率	区分	世帯数	保護人員	保護率
４月	2,187	2,896	26.90	９月	2,171	2,835	26.41	２月	2,173	2,845	26.53
５月	2,195	2,882	26.78	10月	2,172	2,837	26.41	３月	2,168	2,857	26.68
６月	2,190	2,868	26.67	11月	2,186	2,863	26.67				
７月	2,190	2,861	26.63	12月	2,195	2,866	26.68	合計	26,202	34,320	—
８月	2,192	2,855	26.59	１月	2,183	2,855	26.62	平均	2,184	2,860	26.63

相談件数　545 件　　申請件数　360 件　　開始件数　311 件　　廃止件数　322 件

生活保護受給世帯数の推移（単位：世帯）　（各年度末日実績）



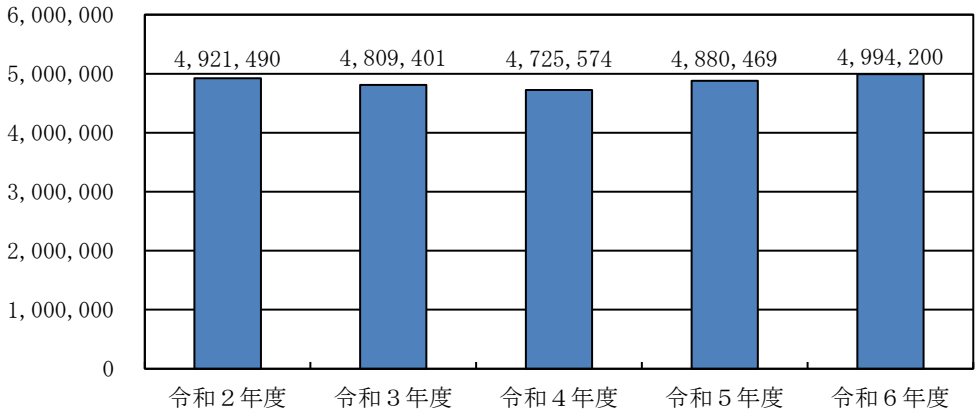
生活保護人員の推移（単位：人）　　（各年度末日実績）



区　　分	延べ受給者(人)	金　額　(円)	比　率
生活扶助費	31,526	1,439,781,546	28.83%
住宅扶助費	30,306	816,221,747	16.34%
教育扶助費	2,179	17,018,592	0.34%
介護扶助費	8,069	155,644,136	3.12%
医療扶助費	32,104	2,505,279,980	50.16%
出産扶助費	2	457,590	0.01%
生業扶助費	692	11,626,593	0.23%
葬祭扶助費	115	22,764,301	0.46%
施設事務費	38	21,911,594	0.44%
就労自立給付金	28	1,393,900	0.03%
進学準備給付金	15	2,100,000	0.04%
合　　計	105,074	4,994,199,979	100.00%

※比率については、端数処理の関係上、単純合計が100%にならない場合があります。

生活保護費決算額の推移（単位：千円）



（項）４．国　民　年　金　費

（目）１．国 民 年 金 総 務 費

〔保険年金課〕

◎ 国民年金取扱事務　　第１号被保険者等6,654人、受給権者数3,632人、免除者数7,391人

◎ ＯＡ経費　　レーザープリンタートナー等　　35,138円

（項）５．災　害　救　助　費

（目）１．災　害　救　助　費

〔危機管理課〕

◎ 災害援護　　災害見舞金（火災（全焼）@30,000円×３世帯・火災（半焼）及び水害（半壊）@15,000円×１世帯）

〔環境保全課〕

◎ 被災家庭し尿汲取　　実施無し

（項）６．国 民 健 康 保 険 費

（目）１．国 民 健 康 保 険 費

〔保険年金課〕

◎ 保険基盤安定繰出金

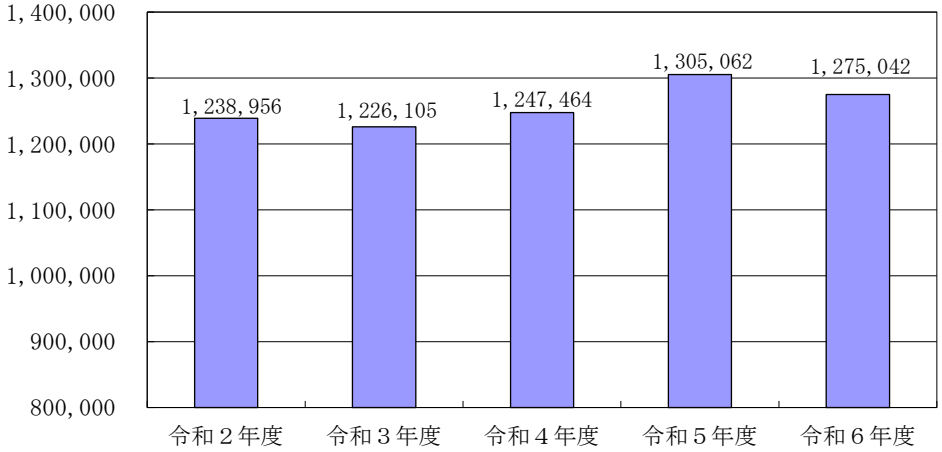
国民健康保険法第72条の３から第72条の４までの規定に基づき、所得の少ない者について条例で定めるところにより行う保険料軽減相当額（保険基盤安定軽減分）、所得の少ない者の数に応じて国民健康保険の財政の状況その他の事情を勘案した額（保険基盤安定支援分）、未就学児に係る保険料軽減相当額（未就学児分）、産前産後に係る保険料軽減相当額（産前産後分）を一般会計から国民健康保険特別会計へ繰り出したもの。

904,805,863　円

◎ 国民健康保険特別会計繰出金

370,236,484　円

国民健康保険特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（→国民健康保険特別会計の欄参照）

（項）７．後 期 高 齢 者 医 療 費

（目）１．後 期 高 齢 者 医 療 費

〔保険年金課〕

◎ 後期高齢者医療費

大阪府後期高齢者医療広域連合市町村負担金　55,546,549　円
療養給付費負担金　1,448,793,711　円

◎ 保険基盤安定繰出金

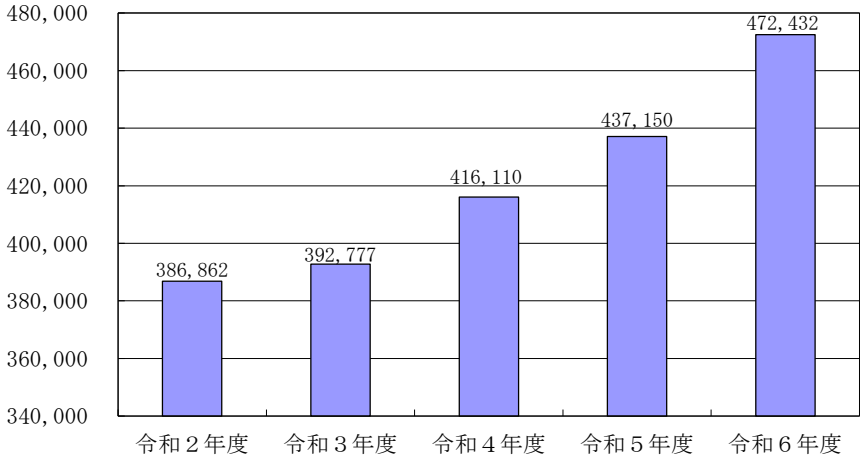
高齢者の医療の確保に関する法律第99条の規定に基づき保険料軽減相当額等を基礎に算定した額を一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出したもの。

421,369,716　円

◎ 後期高齢者医療特別会計繰出金

51,061,356　円

後期高齢者医療特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（→後期高齢者医療特別会計の欄参照）

（款）４．衛　　生　　費

（項）１．保　健　衛　生　費

（目）１．保 健 衛 生 総 務 費

〔健康増進課〕

◎ 保健衛生管理	衛生管理事務に要した経費 ・健康だより印刷 ・ＡＥＤ機器購入 ・衛生材料購入 ・２次救急医療体制整備事業分担金、南河内圏域障害児（者）歯科診療所事業負担金他
◎ 予防接種事故補償	予防接種による健康被害の救済に係る経費 493,730円
◎ 健康増進計画等推進事業	健康づくり推進協議会開催（委員21人） 第１回 日　時：令和６年７月29日（月）午後１時45分～ 内　容：令和５年度の事業実績、令和６年度の主な事業実施内容について 健康はびきの21計画（第３期）食育推進計画（第３次）自殺対策計画（第２次） 冊子、概要版、ポスター等印刷
◎ 物価高騰対策一時支援金（医療機関等）	事業完了

〔こども家庭支援課〕

◎ 保健衛生管理	電話料、保健事業等に係る医師等団体損害保険料　等

（目）２．予　　防　　費

〔保険年金課〕

◎ 高齢者保健事業	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に要した経費 ・ハイリスクアプローチ １．低栄養予防訪問実施人数　29人（内継続支援15人） ２．口腔機能低下予防訪問実施人数　28人（内継続支援10人） ３．身体的フレイル予防訪問実施人数　62人（内継続支援33人） ４．糖尿病性腎症重症化予防事業　３人 ・ポピュレーションアプローチ １．健康相談会の実施回数　48回 参加者数　100名 ２．健康教育の実施回数・参加者数 医師講座　１回・34名 栄養講座　２回・29名

〔健康増進課〕

◎ 保健事業ＯＡ経費

健康管理システム保守委託料他
予防接種及び市民健診結果データ入力委託料他

◎ 予防接種

予防接種区分			実施期間	実施会場	接種者数
個別	ＢＣＧ		令和６年４月１日～令和７年３月31日	羽曳野市内医療機関 ※一部全国の医療機関	602人
	５種混合（１期・追加）				1,608人
	４種混合（１期・追加）				879人
	ＤＰＴ（１期・追加）				０人
	ＤＴ（２期）				617人
	１期	ＭＲ			607人
		麻しん			０人
		風しん			０人
	２期	ＭＲ			664人
		麻しん			０人
		風しん			０人
	水痘				1,220人
	子宮頸がん				3,493人
	ヒブ				735人
	小児用肺炎球菌				2,388人
	日本脳炎（１期・追加）				1,870人
	日本脳炎（１期特例）				19人
	日本脳炎（２期）				695人
	日本脳炎（２期特例）				84人
	不活化ポリオ（１期・追加）				０人
	Ｂ型肝炎				1,751人
	ロタウイルス	１価			891人
		５価			422人
	高齢者肺炎球菌				209人
	インフルエンザ（高齢者）		令和６年10月１日～令和７年１月31日	羽曳野市・藤井寺市 松原市・富田林市 太子町・河南町内医療機関　他	17,259人
	新型コロナ（高齢者）		令和６年10月１日～令和７年１月31日	羽曳野市・藤井寺市 松原市・富田林市 太子町・河南町内医療機関　他	5,703人
	風しんの第５期（ＭＲ）		令和６年４月１日～令和７年３月31日	全国の医療機関	32人
	※ＭＲ			羽曳野市内医療機関	54人
	造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種			全国の医療機関	５人

５種混合：ジフテリア　百日咳　破傷風　ポリオ　ヒブ
４種混合：ジフテリア　百日咳　破傷風　ポリオ
ＤＰＴ　：百日咳　ジフテリア　破傷風混合
ＤＴ　　：ジフテリア　破傷風混合
ＭＲ　　：麻しん　風しん混合
※風しんワクチン等接種費用助成事業（任意予防接種）

◎ がん検診

区分	実施時期	受診者数
乳がん検診	令和６年４月～令和７年３月	3,911 人
胃がん検診		1,854 人
子宮がん検診		5,610 人
肺がん・結核検診		2,846 人
大腸がん検診		5,419 人

◎ 保健事業

健康教育・健康相談

区分			回数	延べ参加者数
健康教育	学ぶで～健康	医師	8 回	187 人
		運動	8 回	133 人
		栄養	6 回	90 人
		歯科	3 回	35 人
		災害	1 回	17 人
	ゲートキーパー養成講座		5 回	172 人
健康相談	地域出向健康・栄養相談		25 回	317 人
	健康・栄養相談		75 回	75 人
	教育併設健康・栄養相談		8 回	133 人

各種健診

区分	実施時期	受診者数
骨粗しょう症健診	令和６年４月～令和７年３月	1,028 人
健康サポート健診	令和６年５月～令和７年３月	90 人
肝炎ウィルス検査	令和６年５月～令和７年３月	97 人
市民健診	令和６年５月～令和７年３月	6,897 人

※市民健診については、社会保険及び大阪府後期高齢者医療制度加入者の受診者数

検診費用助成事業

検査及び検診項目	申請数
胃内視鏡検査（胃カメラ）	4 件
脳ＭＲＩ検査または脳ＭＲＡ検査	31 件
ＰＳＡ検査（前立腺がん検査）	6 件
ピロリ菌検査またはＡＢＣ検診	8 件
マンモグラフィ	5 件
乳房エコー	2 件
合計	56 件

がん患者医療用ウィッグ及び乳房補正具購入費用助成事業

助成内容	申請数
医療用ウィッグ	31 件
乳房補正具（右）	6 件
乳房補正具（左）	6 件
合計	43 件

成人歯科健診

区分	実施時期	受診者数
成人歯科健診	令和６年４月～令和７年３月	1,847 人

◎ 健康まつり

令和６年度（第39回）羽曳野市ふれあい健康まつり
日　時：令和６年10月20日（日）午前10時～午後１時
（献血コーナーは午後１時30分まで受付実施）
（キッチンカーコーナーは午後１時30分まで販売）
会　場：はびきのコロセアム
参加者：1,880人

◎ 健康フォーラム

はびきの健康フォーラム（Ｗｅｂ配信（羽曳野市公式ＹｏｕＴｕｂｅチャンネル配信））
配信期間：令和７年２月17日（月）～令和７年３月31日（月）

◎ 食生活改善地区組織育成

食生活を通じて地域の健康づくりのリーダーとなるボランティアである「食生活改善推進員」を養成する講座を実施し、８人が参加、そのうち８人全員が修了し４人が入会した。また、育成講座についても学習会を定期的に実施した。

◎ 保健事業ＯＡ経費

健康管理システム特定個人情報令和６年度改版対応改修業務

◎ 新型コロナウイルスワクチン接種（繰越明許分含む）

新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種に要した経費
　委託事務手数料、新型コロナウイルス接種委託料、
　受診票入力業務委託料、医療廃棄物処理委託料、非常用電源移設業務

予防接種事故補償費
　予防接種による健康被害の救済に係る経費
　　新型コロナウイルスワクチン６人
　　医療手当2,572,800円、医療費2,602,196円、死亡一時金88,400,000円、葬祭費424,000円

〔こども家庭支援課〕

◎ 親子すこやか

母子健康手帳交付数　603件

４か月児健康診査
会　　場　保健センター
対 象 者　４か月に達する乳児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	631人	605人

１歳６か月児健康診査
会　　場　保健センター
対 象 者　１歳７か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	701人	699人

２歳６か月児歯科健康診査
会　　場　保健センター
対 象 者　２歳６か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	697人	656人

３歳６か月児健康診査
会　　場　保健センター
対 象 者　３歳６か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
24回	721人	706人

５歳児健康診査
会　　場　市内保育園・幼稚園・こども園で実施する巡回方式
　　保健センターで実施する集団方式
対 象 者　年度内に５歳に達する幼児

	実施回数	対象者数	受診者数
巡回	23回	638人	621人
集団	４回	108人	66人

経過観察健診（すくすく健診・相談）
会　　場　保健センター
対 象 者　１次健診の結果、要経過観察と判断された乳幼児

区　分	実施回数	受診者実数	受診者延べ数
健診	29回	166人	190人
発達相談	118回	322人	396人
ことばの相談	12回	30人	41人

歯科疾患予防事業
　１次健診　２歳６か月児歯科健診と併せて、１歳６か月児健診及び３歳６か月児健診においても歯科健診を実施する。

虫歯予防教室
会　　場　保健センター
対 象 者　１歳６か月児健診・２歳６か月児歯科健診においてカリオスタットを実施した結果、要注意と判定された幼児

区　　分	実施回数	対象者数	受診者数
１歳８か月児	12回	332人	198人
２歳７か月児	12回	355人	180人
３歳７か月児	12回	－	39人

※令和６年度より、３歳６か月時児健診後の希望者も受診可能としている。

妊婦歯科健康診査

実施期間　通年
場　　所　羽曳野市内の指定歯科医院
対 象 者　羽曳野市に居住する妊婦

妊娠届出者数	受診者数
603人	155人

妊婦健康診査

実施期間　通年
場　　所　大阪府内の医療機関
対 象 者　羽曳野市に居住する妊婦

妊娠届出者数	受診者延べ人数
603人	7,497人

産婦健康診査

実施期間　通年
場　　所　大阪府内の医療機関
対 象 者　羽曳野市に居住する産婦

出生数	受診者延べ人数
623人	1,159人

乳児一般・後期　健康診査

実施期間　通年
場　　所　大阪府内の医療機関
対 象 者　乳児一般　１歳未満の乳児
　　乳児後期　９か月～１歳未満の乳児

区　分	受診者数	異常なし
乳児一般	595人	519人
乳児後期	577人	335人

訪問指導

従事者	妊　婦	産　婦	新生児※1	未熟児	乳児※2	幼　児	その他
区　分	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数	延べ人数
保健師	29人	329人	29人	56人	268人	132人	55人
助産師等	０人	273人	12人	30人	237人	３人	０人
合　計	29人	602人	41人	86人	505人	135人	55人

（助産師等の内訳は、助産師・栄養士・保育士・発達相談員によるもの）
※1　未熟児は除く
※2　新生児と未熟児は除く

産後ケア事業

実施期間　通年
場　　所　大阪府内の指定医療機関
対 象 者　羽曳野市に居住する生後1歳未満の乳児と母親

	利用日数	利用人数
ｼｮｰﾄｽﾃｲ	74日	25人
デイケア	９日	５人
ｱｳﾄﾘｰﾁ	66日	44人

マタニティスクール

妊婦及び夫が、妊娠・出産・育児への理解を深め、妊婦が健康的な生活を送るとともに、父親の育児参加をすすめるための支援を行なう教室を開催する。

会　　場　保健センター
対 象 者　妊婦（特に初妊婦）とその配偶者

クール・開催数	受講者実人数	受講者延べ人数
6クール 計18回	177人	297人
	うち妊婦91人	うち妊婦182人

マタニティスクール（助産師）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	12回	175人

食生活改善事業（１歳６か月児健康診査試食）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	６回	178人

１歳６か月児健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	133人

２歳６か月児歯科健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	85人

３歳６か月児健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	24回	75人

離乳食講習会

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	15回	189人

幼児のための食育体験教室

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	２回	31人

庁用器具　購入
ＬＥＤ照明灯（乳幼児歯科健診にて使用する歯科ライト）

◎ 出産・子育て応援交付金事業

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する事業
・伴走型相談支援
・経済的支援
［1,219人（出産応援：609人、子育て応援：610人）］

（目）３．環　境　衛　生　費

〔環境保全課〕

◎ 環境衛生

防疫用薬品及び機材修繕
・防疫用薬品代　288,750円

◎ 狂犬病予防

飼　犬　の　登　録	平成７年度より永久登録 令和６年度末登録数6,501頭（内新規登録数 393頭） （４月８日から12日、15日から17日、19日の計９日間、市内19ヶ所において狂犬病の予防注射と飼犬登録の出張受付を実施）
犬の登録及び狂犬病の予防に関する事務の権限移譲に伴う物品購入	犬鑑札 500枚・狂犬病予防注射済票 3,800枚・通知用洋２封筒 4,250枚・窓口対応時受渡用角６封筒 3,000枚・狂犬病予防注射領収書印刷用Ａ４十字ミシン目用紙　6,000枚

狂犬病予防注射に関する獣医師会議賄い

狂犬病予防集合注射通知書発送郵便料　　4,752通

市内６獣医に登録・注射済票手数料徴収事務の委託　　飼犬登録件数　　28 件
済票発行件数　　2,762 件

◎ 動物愛護推進

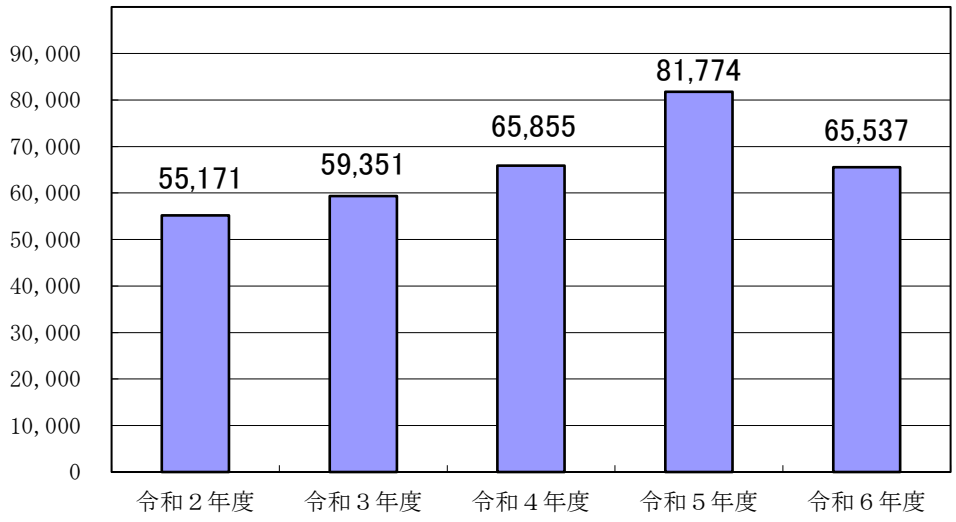
災害対策物資
・ペット同行避難時のエサ代　26,907円

犬猫マイクロチップ装着費助成金支給実績　１頭当たり1,000円×申請14件　計14,000円
【内訳】犬：３頭（3,000円）、猫：11頭（11,000円）

◎ と畜場特別会計繰出金

と畜場特別会計への繰出金（→と畜場特別会計の欄参照）

と畜場特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（目）５．休日急病診療所運営費

〔健康増進課〕

◎ 休日急病診療所運営

休日急病診療所運営に係る安全衛生の確保及び維持管理の経費

休日急病診療所運営委員会開催（委員13人）
日　時：令和６年８月27日（火）午後１時45分から
内　容：令和５年度事業実績報告、令和６年度事業計画について

診療日数　年末２日・年始３日を含む72日

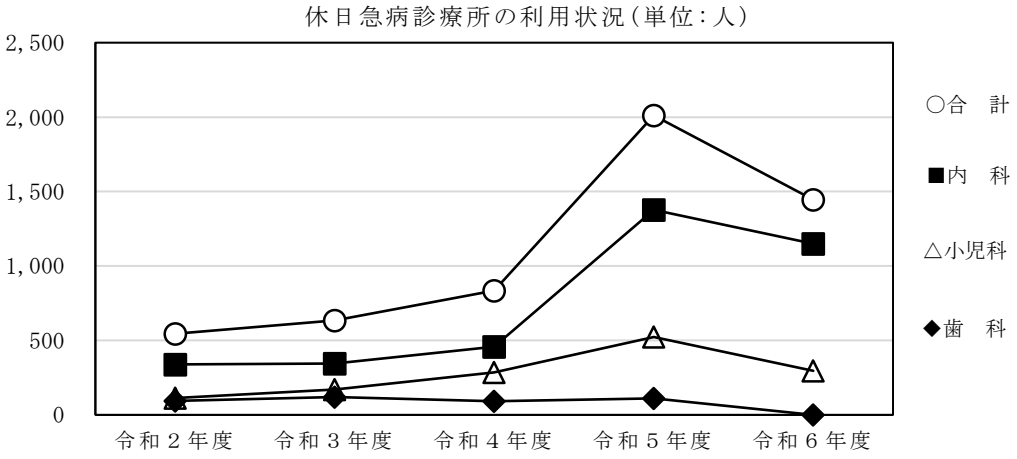
区　分	患者延べ人数
内　科	1,150人
小児科	296人
合　計	1,446人

従事者区分	従事者延べ人数	従事者区分	従事者延べ人数
医　師	80人	受付事務	159人
薬剤師	153人		
看護師	160人	合　計	552人

休日急病診療所の利用状況の推移　（単位：人）

	内　科	小児科	歯　科	合　計
令和２年度	339	113	93	545
令和３年度	344	170	120	634
令和４年度	457	286	92	835
令和５年度	1,377	523	111	2,011
令和６年度	1,150	296	－	1,446

※歯科診療については、令和６年３月末をもって終了



◎ ＯＡ経費

休日急病診療所レセプトシステム等保守委託料他

（目）６．保健センター管理費

〔健康増進課〕

◎ 保健センター施設管理

施設設備の安全衛生の確保及び維持管理の効率化に係る経費

（目）７．環 境 美 化 対 策 費

〔環境保全課〕

◎ 環境美化対策

旅　　費　　会議・研修会等がウェブ開催や書面開催のため、執行なし

消 耗 品　　環境美化活動に伴う物品購入

◎ クリーン作戦開催

石川クリーン作戦
令和７年３月２日(日)開催

ごみ回収量
（可燃物３ｔ、不燃物４ｔ）

消 耗 品　　スペアキー、養生テープ、アルカリ電池、結束バンドほか

（目）10. 南河内北部広域小児急病診療事業運営費

〔健康増進課〕

◎ 南河内北部広域小児急病診療事業運営費

南河内北部広域小児急病診療事業運営に係る安全衛生の確保及び維持管理の経費

南河内北部広域小児急病診療所運営

実施主体　　南河内北部広域小児急病診療事業運営委員会（松原市、藤井寺市、羽曳野市）

診療開始　　平成20年10月11日診療開始

診療日時　　土曜、日曜、祝日、年末年始の午後６時から午後10時まで

診療体制　　通常時）　１診　　医師１名、薬剤師２名、看護師２名
繁忙時）　２診
（５月３日～５月５日、12月30日～１月３日）
医師２名、薬剤師２名、看護師４名

診療日数と医療職の延べ従事者数

診療日数	医師	薬剤師	看護師
121日	129人	242人	258人

延べ受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
1,347人	679人	153人	243人	238人	34人

１日あたり受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
11.1人	5.6人	1.3人	2.0人	1.9人	0.3人

◎ 南河内北部広域小児急病診療事業ＯＡ経費

休日急病診療所レセプトシステム等保守委託料他

（項）２．清　　掃　　費

（目）１．清　掃　総　務　費

〔環境保全課〕

◎ 清掃事務

旅　　費　　大阪府庁 他

消 耗 品　　事務用品等購入

印刷製本　　ゴミ収集日程表（53,000部）

図書購入　　羽曳野市住宅地図購入

委 託 料　　ごみ収集日程表配布委託料

◎ し尿処理

し尿処理量

汲　み　取　り	6,985t
浄　化　槽	14,554t
合　計	21,539t

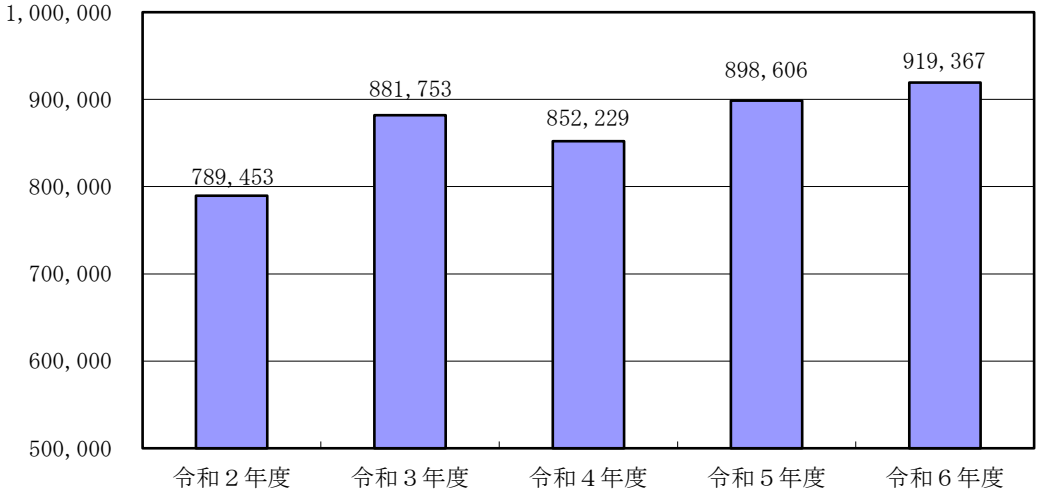
し尿汲取り業者助成金

通　常　分	310円×39,028人 ＝	12,098,680円
年末年始分	100円× 3,241人 ＝	324,100円
特別助成金（駒ヶ谷・飛鳥狭道部分）		179,000円

◎ 柏羽藤環境事業組合負担金

柏羽藤環境事業組合への負担金

負担金の推移（単位：千円）



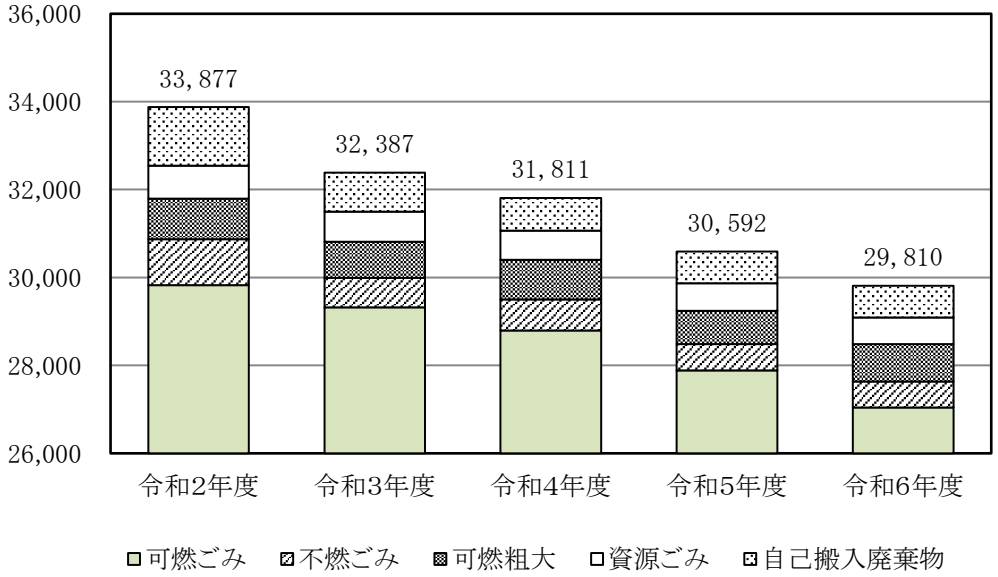
（目）２．塵　芥　処　理　費

〔環境保全課〕

◎ 塵芥処理

消 耗 品　　不法投棄禁止及びごみ収集場所看板購入費　　439,450円
　　廃食油回収事業アピールミニのぼり器具他　　2,949円

ゴミ回収量　　（単位：t）



水銀使用廃製品等回収（平成30年６月～）
廃蛍光灯　2,830kg　　廃乾電池　10,681kg

死獣処理状況

	犬	猫	鳥	ウサギ	その他	合計(件)
引き取り	23	18		4	2	47
持ち込み	23	25		5	5	58
野良	2	135	103	2	80	322
合計（件）	48	178	103	11	87	427

（目）３．ごみ減量・リサイクル事業費

〔環境保全課〕

◎ ごみ減量・リサイクル

負担金・補助金等
　古紙集団回収助成金
　　前期分（３月～８月）　140 件　1,286,140円
　　後期分（９月～２月）　139 件　1,188,710円

（項）３．公　害　対　策　費

（目）１．公　害　対　策　費

〔環境保全課〕

◎ 公害対策

項　　目	内　　容
河川水質調査	５地点 年４回
ダイオキシン類調査	大気 ２地点年２回、水質 １地点年１回
大気観測	入札不調のため実施せず
騒音及び振動測定	環境騒音 23地点、自動車騒音 ３地点
苦情件数	公害相談 28件、その他相談 30件
特定施設に関する届出状況	経由事務 15件（大気６件、水質９件） 委任事務 騒音６件
環境保全対策	工場立入及び法令遵守義務指導 屋外燃焼行為（野焼き等） ５件

旅　費　　会議・研修会等に参加した際の出張旅費

需用費　・消耗品費　　公害対策用品

　　・電気料金　　大気観測施設２地点の電気料金

役務費　・測定機器調整　　精密騒音計診断料、振動レベル計検定料

委託料　　（上表参照）河川水質常時監視調査業務、ダイオキシン類モニタリング業務、自動車騒音面的評価業務、環境騒音調査業務

◎ 水質モニタリング

需用費　・消耗品費　　水辺の観察会　令和６年７月27日（土）　石川河川敷にて開催
チェストウェダー

◎ 地球温暖化対策

事業完了

（項）４.上　水　道　整　備　費

（目）１．上　水　道　整　備　費

〔財政課〕

◎ 上水道整備事業

児童手当に係る一般会計負担分　　1,846,000　円

〔人事課〕

◎ 上水道整備事業

退職手当に係る一般会計負担分　　18,793,000　円

〔政策推進課〕

◎ 上水道整備事業（地方創生臨時交付金分）

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して実施した水道料金支援事業に要した経費

（款）５．労　　働　　費

（項）１．労　働　諸　費

（目）１．労　働　諸　費

〔経済労働課〕

◎ 労働諸費

勤労者互助会に対する補助金　　1,800,000円
会員数　647人

勤労者互助会の主な活動事業内容

給付事業　　（単位：件・円）

給付の種類	給付件数	給付実績
結婚祝金	3	90,000
結婚記念祝金	19	190,000
出産祝金	8	128,000
入学祝金（小・中）	26	260,000
死亡弔慰金	24	452,000
傷病見舞金	14	600,000
退会餞別金	26	570,000
永年在会慰労金	21	385,000
住宅災害見舞金	0	0
合計	141	2,675,000

福利厚生事業

行事名	参加者･利用者
バスツアー	31名
斡旋補助事業	1,331枚
宿泊補助事業	72名
健康管理事業	98件

◎ ＯＡ経費

プリンター・ＦＡＸトナー代（決算額なし）

◎ 地域就労支援事業

（１）地域就労相談
地域就労支援コーディネーターによる就職困難者等に対する相談活動に要した経費

（２）地域就労支援障害者雇用相談
障害のある就職困難者およびその関係者に対する相談活動に要した経費

◎ 地域就労支援

若者や、出産・子育て・介護等により離職したが、再び働きたいと考える女性の就労の実現のため、資格取得など就職に有利になる講座と就労支援を併せて開催

●医療事務講座　９名受講　８名修了

（款）６．農　林　水　産　業　費

（項）１．農　　業　　費

（目）１．農　業　委　員　会　費

〔農業委員会事務局〕

◎ 農業委員会

農業委員会　　農業委員 14人（うち会長１人　副会長２人）　農地利用最適化推進委員　５人
農業委員会開催数　　12回
農地法規定による許可等の状況

農地法第３条の規定による許可件数	25件	28,587.77㎡
農地法第４条の規定による許可件数	０件	０㎡
農地法第５条の規定による許可件数	５件	14,123.45㎡
農地法第４条第１項第８号の規定による受理件数	22件	8,669.42㎡
農地法第５条第１項第７号の規定による受理件数	18件	11,633.29㎡
農地法第18条第６項の規定による通知件数	２件	2,428㎡
許可・受理通知証明願	19件	－
相続税納税猶予の適格者証明願	３件	－
生産緑地に係る農業の主たる従事者証明願	２件	－
その他の証明	46件	－

◎ ＯＡ経費

農地情報公開システム（住基・固定突合アプリ）用住民基本台帳及び
固定資産税ＣＳＶ作成処理支援業務

（目）３．農　業　振　興　費

〔農とみどり推進課〕

◎ 農業振興

農業振興

本市の農業生産の特徴として、米作及び果樹（ぶどう、いちじく）が主体で、野菜も府内有数の生産量を有する。しかし、近年の急激な都市化の進展により、農地の減少や農業労働力の他産業への流出により、担い手農家・後継者不足等が問題となっている。これに対処すべく農業経営基盤強化促進法に基づく本市の基本構想により、農業経営改善計画を提出された認定農業者数は令和６年度末迄 30名であり、今後、農業経営改善計画の達成に向けて経営体の育成・支援推進を図る。

また、地域の特徴を踏まえて、都市近郊の有利性を生かし、農産物の消費地への供給並びに地域（消費者）との交流を行い、都市近郊農業としての発展を図るために、農業推進・新規作物導入により、経営意欲の向上を目的とした助成補助金を農業団体等に交付した。

①市共同防除助成金　　227,000円
②農業共済組合助成金　　990,000円
③果樹振興会助成金　　300,000円

行政指導協力者　　実行組合長（転作推進他）54人

有害鳥捕獲

有害鳥捕獲（ぶどうの喰い荒らしのため）を大阪府猟友会羽曳野支部(12人)に委託
捕獲期間：令和６年６月３日 ～ ８月16日
各週土曜日　捕獲日数：８日
捕獲数：ムクドリ　４羽　カラス 118羽

農薬等配付　農協を通じて各実行組合長より全農家に配付（水稲用）
テクリードCフロアブル(種子消毒剤)
スミチオン乳剤(水稲害虫防除剤)

（目）５．農　　地　　費

〔農とみどり推進課〕

◎ 土地改良

農業用施設の維持及び改良に要する経費
　　修繕費(10件)、樹木等処分手数料(５件)等

委託料　決算額無し
工事費　決算額無し
市単独土地改良事業補助金　　17件

〔下水道総務課〕

◎ 排水機場管理

排水機場施設管理業務委託
委託期間　　令和６年４月１日～令和７年３月31日
古市排水機場・川向排水機場・壷井排水機場の機械設備・電気設備等の維持管理

（目）６．経営所得安定対策等推進事業費

〔農とみどり推進課〕

◎ 経営所得安定対策等

経営所得安定対策等
　水稲は、わが国の農業の基幹作物であるが、近年の急激な都市化による農地の減少、担い手農家の高齢化や後継者不足等により生産量は年々減少している。また、食生活の多様化や若年層の米離れなどから米の消費量も減少を続けている。このような、米をとりまく実態と国際化の中で、米及びその他の農産物の輸入自由化とも相まって水稲作・転作を組み合わせた望ましい経営体の育成を図りつつ、生産性の高い水田営農の確立を期すものである。

地区名	計画書提出者(人)	水稲作付面積(㎡)	経営所得安定対策交付金対象者(人)	転作面積(㎡)
古　市	164	136,135	2	4,040
駒ヶ谷	160	149,080	0	0
西　浦	205	193,610	5	6,550
丹　比	102	165,110	0	0
埴　生	88	65,390	0	0
高　鷲	116	77,770	0	0
その他	13	6,310	0	0
合　計	848	793,405	7	10,590

◎ ＯＡ経費

経営所得安定対策等にて使用する地域農業再生支援システム【クラウド版】の利用及びヘルプデスクサポート

（項）２．林　　業　　費

（目）１．林業振興費

〔農とみどり推進課〕

◎ 森林環境譲与税基金積立金

市町村において、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等のため、森林整備及びその促進に関する費用として基金に積み立てる。

（款）７．商　　工　　費

（項）１．商　　工　　費

（目）２．商　工　振　興　費

〔経済労働課〕

◎ 商工振興	羽曳野市商工会補助事業 地域商業振興補助事業　活性化（販売促進ポイントカード等）事業　　全３件（恵我之荘） 商店街街路灯電気料金補助事業　　市内４商店街（古市中央・白鳥・高鷲中央・恵我之荘） 地域活性創業支援補助金事業　令和６年度利用実績　全４件（20万円×４件）
◎ 生業用駐車場管理	生業用駐車場管理事務委託料
◎ 地域経済活性化事業（キャッシュレス決済ポイント還元）	事業完了
◎ 中小企業等エネルギー価格高騰支援（繰越明許分含む）	エネルギー価格の高騰により影響を受ける、羽曳野市内に事業所を有する事業者又は本市に住所を有する個人事業主に、事業の継続を支援することを目的として羽曳野市中小企業等エネルギー価格高騰支援金を交付するもの。 【支給総数】315件（うち法人167件、個人事業主148件） 【支給総額】26,820,000円（うち法人19,380,000円、個人事業主7,440,000円） 【事 務 費】9,974,800円

（目）３．観　　光　　費

〔魅力づくり推進課〕

◎ 観　光	市の魅力の創造や向上などを目的とした取り組みに要した経費 管内旅費、消耗品費、修繕費（着ぐるみ）、ソフト借上料、観光振興啓発費、 役務費（着ぐるみクリーニング、分配金処理手数料）、フォントソフト使用料、 日本国際博覧会ＳＤＧｓフェスデザイン制作業務委託料、 負担金（大阪観光コンベンション協会、南河内観光キャンペーン協議会） 様々な国内イベントや各ＳＮＳでの発信において使用することを前提とした、羽曳野市の魅力を対外向けにＰＲできる映像コンテンツを制作することに要した経費 ＰＲ動画制作業務委託料
◎ 観光農園等管理	観光農園（上ノ太子圃場）の維持管理に要した経費 消耗品費、役務費（除草及び剪定手数料）
◎ 育苗施設等管理	駒ヶ谷地区育苗施設の管理運営に要した経費 消耗品費、修繕費（電気配線）、電気料金、水道料金、役務費（除草及び剪定手数料）
◎ 竹内街道まち並み賑わい	竹内街道活性化事業に要した経費 竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会分担金
◎ 大阪はびきの観光局	一般財団法人大阪はびきの観光局運営補助金
◎ 観光振興イベント	事業完了

◎ 地方創生（旧浅野家住宅）	旧浅野家住宅の施設整備及び維持管理に要した費用 消耗品費、修繕費、電気料金、監理委託料、除草・清掃業務委託料、ＣＭ業務委託料、調査業務委託料、官民連携導入可能性調査業務委託料、機械警備委託料、改修工事費

（目）４．道の駅しらとりの郷・羽曳野管理費

〔道路公園課〕

◎ 道の駅しらとりの郷・羽曳野管理	道の駅しらとりの郷　管理・運営

（目）５．消　費　者　対　策

〔経済労働課〕

◎ 消費者対策	消費生活センター 相談件数　相談　378件　　専門相談員　４名 内　　容　①基本は電話（必要に応じて来所） 毎週月～金曜日　午前10時～正午　午後１時～午後４時 市役所２階　消費生活相談室 ②受付は市職員が対応 研　　修　相談員研修参加　16回 令和６年度　商品量目調査 日時：令和６年11月11日（月）　　場所：市役所別館３階会議室 調査件数　51件 令和６年度　歳末期商品量目等立入検査 日時：令和６年12月５日（木）　　対象：市内スーパーマーケット 大阪府計量検定所職員　３名、市職員　１名
◎ ＯＡ経費	消費生活相談室　複合機のトナーカートリッジ購入費
◎ 消費者行政推進	消費生活センターの機能強化など消費者行政を活性化するための事業に要した経費 消費生活相談体制整備事業　　相談体制拡充事業

（目）６．ふ　る　さ　と　納　税

〔魅力づくり推進課〕

◎ ふるさと納税	ふるさと応援寄附金に係るポータルサイト運営委託費及び返礼品発送事業に要した経費 羽曳野市を応援していただき、ご寄附（ふるさと納税）いただいた方に、お礼として羽曳野市の特産品や地場産品を送付することを目的として実施

（款）８．土　　木　　費

（項）１．土　木　管　理　費

（目）１．土　木　総　務　費

〔建築住宅課〕

◎ 建築管理

旅費	大阪府庁　外
消耗品費	ケーブル　外
図書購入費	建設物価版、積算資料　外

（目）２．維　持　管　理　費

〔維持管理課〕

◎ 維持管理

委　託　業　務	令和６年度汚水槽内汚泥処理業務
修　　繕	南阪奈道路側道線舗装修繕　外24件
役　　務	産業廃棄物処理手数料
維持補修に要した原材料（道路・公園の補修 保育園・幼稚園 認定こども園 小・中学校等施設の補修）	塩化カルシウム、マサ土、川砂、セメント、合板、米松 桧、杉、ホワイトウッド、集成材、ブランコ用チェーン シャックル、加熱アスファルト合材、常温アスファルト合材 常温合材用プライマー、グレーチング、単管 車線分離標（ラウンドポスト）、鉄アングル、縞鋼板、塗料 U字バリカー、錆止め塗料等
借　　上	重機（車両系建設機械等）借上 残土処分地借上（資機材・汚泥置場）

（項）２．道　路　橋　梁　費

（目）１．道 路 橋 梁 総 務 費

〔道路公園課〕

◎ 道路管理	修繕費	向野樫山１号線	
	電気料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道等	
	水道料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道等	
	保険料	市道認定道路賠償責任保険料	
	浄化槽法定検査手数料	であいのみち（64人槽）	
	浄化槽維持管理委託料	であいのみち　公衆便所保守点検	
	道路清掃委託料	川向駒ヶ谷１号線外８線道路清掃等委託業務 便所清掃、芝刈り、除草、樹木剪定 郡戸古市線外15線道路清掃委託業務	
	道路管理委託料	堺羽曳野線外１線空洞調査業務	
◎ 道路台帳	道路台帳補正委託業務	令和６年度市道認定道路延長	306　km
		令和６年度市道認定路線数	2,158　路線
◎ ＯＡ経費	消耗品費	ＯＡ消耗品	
	複写機保守等サービス料	大型コピー代、ＥＰＳＯＮ保守パック	
	システム保守委託料	道路維持管理システム・土木工事積算システム	
	電算機借上料	土木工事積算システム電算機器	
	ソフト購入費	ＣＡＤソフト	
	道路台帳管理システム更新業務委託料		
◎ 土木管理	修繕費	測量器具点検業務	
	日本道路協会負担金	日本道路協会	
	府道路協会負担金	大阪府道路協会	
	府国道連絡会会費	大阪府国道連絡会	
	府南部高速道路事業化促進協議会会費	大阪府南部高速道路事業化促進協議会	
	図書購入費	建設工事積算基準関係	

〔下水道総務課〕

◎ 南阪奈道路ポンプ施設管理

南阪奈道路ポンプ場施設管理業務委託
- 委託期間　　令和６年４月１日～令和７年３月31日
- 南阪奈道路ポンプ場の機械設備・電気設備の維持管理

（目）２．道 路 舗 装 改 良 事 業 費

〔道路公園課〕

◎ 道路維持補修

修繕費　　野中城山線道路修繕　外120件

◎ 道路舗装

道路舗装改良費（５件）

路　線　名	工　事　内　容
西新田南宮線	延長 L=252.5m　　舗装工 A=1,608.0㎡
河原城平尾線	延長 L=526.9m　　舗装工 A=2,640.0㎡
向野墓線外1線	延長 L=210.7m　　舗装工 A=1,295.8㎡
南恵我之荘1号線外1線	延長 L=205.5m　　舗装工 A= 773.0㎡
路面性状調査	延長 L=261.0km

◎ 道路改良

測量登記委託料　　地図訂正作業　外５件

道路舗装改良費（２件）

路　線　名	工　事　内　容
郡戸古市線	電線共同溝詳細設計　L=0.8km
羽曳が丘西65号線	伐採工 A=800.0㎡

物件調査委託料　　物件調査算定　外２件

道路用地管理工事費　　除草工事　　２件

◎ 府道郡戸大堀線整備

測量登記委託料　　南恵我之荘６丁目341番５の測量登記委託

◎ アドプトロード推進

消耗品費　　花苗、肥料、土　外
水道料金　　高鷲駅前

◎ 南阪奈道路推進

大阪南阪奈道路整備促進期成同盟会　南河内地域９市町村
幹事会、総会（書面総会）、陳情・請願活動（西日本高速道路株式会社 本社及び関西支社）

◎ 恵我ノ荘駅前南側広場整備

施設整備費　　恵我ノ荘駅前南側広場暫定整備

◎ 河原城駒ヶ谷線道路改良（繰越明許分）

路　線　名	工　事　内　容
河原城駒ヶ谷線	延長 L=152.9m　　排水構造物工 L=98.0m

（目）３．橋　梁　維　持　費

〔道路公園課〕

◎ 橋梁改修	橋梁点検調査委託料	12橋点検	
	橋梁補修工事	１橋	西浦大黒１号線（新大黒橋）

（目）４．交通安全施設整備事業費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策施設管理	消耗品費	スモールローラーキット、チューブファイル外
	修繕費	西浦62号線道路施設修繕　外
	電気料金	藤井寺羽曳山線　外
	機器借上料	羽曳野市ＬＥＤ道路照明灯　一式
	原材料費	横断者注意喚起灯一式、看板、フェンス　外
◎ 交通安全対策施設整備	交通安全施設整備費 道路標示設置工事（３件）	
	原材料費 カーブミラー	

（項）３．河　川　費

（目）１．河　川　総　務　費

〔下水道建設課〕

◎ 河川管理	河川関係事務費 浚渫手数料（王水川等）

（項）４．都　市　計　画　費

（目）１．都 市 計 画 総 務 費

〔都市計画課〕

◎ 都市計画事務

羽曳野市都市計画審議会委員報酬
　第１回　令和６年10月24日（木）
　（案件）議案 南部大阪都市計画生産緑地地区の変更（羽曳野市決定）

協議会等負担金　　大阪府都市計画協会会費

（目）２．街　路　事　業　費

〔道路公園課〕

◎ 街路管理

大阪府都市計画街路事業促進協議会会費　大阪府都市計画街路事業促進協議会

◎ 街路事業推進

修繕費　藤井寺羽曳山線道路修繕　外４件
八尾富田林線整備促進協議会負担金　八尾富田林線整備促進協議会

（目）３．公　　園　　費

〔農とみどり推進課〕

◎ 緑化推進

誕生記念植樹　　申請者数　109件　　植樹場所：峰塚公園　オリーブ１本

緑化推進助成事業　　市の木タチバナ保存助成事業１件

みどりの講習会
　身近なみどりづくりのテーマで陵南の森総合センター、石川プラザ及び時とみどりの交流館において年１回開催　参加総数　74名

グリーンボックス貸出事業
　新規貸出は休止。既存の貸出団体への花苗配付（年１回）75団体

公共施設緑化
　幼稚園、保育園、小学校、中学校、公共施設
　（１）植替用花苗・用土等を配布（夏、冬２回）
　（２）市民の楽しむ花「チューリップ」配布事業　チューリップ（赤・黄）4,500球

都市緑化月間ＰＲ活動

羽曳野市みどりの推進協議会活動
　定　例　会　　３回
　都市緑化月間ＰＲ活動　羽曳野市健康まつりでの花苗無料配布、募金活動
　緑化啓発活動　　チューリップ球根を無料配布

　緑化事業　　峰塚公園にヤエザクラを記念植樹

大阪菊花会活動
　第29回菊花大会　10月26日(土)～11月10日(日)リックはびきのので開催
　ぼんてん菊　　11月３日先着100名に無料配布
　大菊切り花　　11月10日先着100名に無料配布
　菊づくり講習会　３回
　菊苗の販売　　２回

羽曳野市緑の少年団活動

緑　化　活　動	３回	第４７回はびきの市民フェスティバルで種の無料配布、募金活動 市内駅前花いっぱい活動（夏・冬１回）、石川クリーン作戦
学　習　活　動	２回	ミゾコウジュ保全活動、水辺の観察会 大阪府緑の少年団連盟交流集会活動発表
ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ 活 動	２回	ふれあい学習活動 夏季学習・レクリエーション活動
式　典　参　加	１回	入卒団式
定 例 会 開 催	７回	役員会

都市緑化・公園美化功労者表彰
　都市緑化功労者　１名

◎ ＯＡ経費　　消耗品費　　プリンター用のラベル等

〔道路公園課〕

◎ 公園管理

シルバー人材センター委託業務

日常清掃管理業務（毎日）	峰塚公園（トイレ含む）、石川桜づつみ、西浦ポケットパーク、ふれあいスポット竹之内（トイレ含む）
公園施設破損箇所巡回業務	市内公園197ヶ所　　延べ2,364回/年
公衆トイレ管理業務 （１回／２日）	羽曳が丘西北公園、羽曳が丘北公園、羽曳が丘中公園 羽曳が丘９丁目公園

その他管理業務
　公園遊具修繕、施設修繕

　都市公園等清掃謝礼　18件

植栽管理工事
　峰塚公園・新池さくら公園・石川桜づつみ・羽曳が丘西北公園　外
　除草、剪定、芝刈等

駒ヶ谷駅駐車場の管理運営に要した経費
　駐車場機器運用及び保守業務

◎ 公園整備改修

（仮称）わんパークみねづか整備工事
上印公園バスケット施設整備工事

（目）４．都 市 整 備 推 進 費

〔行政改革課〕

◎ 建設事業再評価委員会	建設事業再評価委員会の開催に要した事務経費 ・事業の効率性や実施過程の透明性を図るため、事業採択後一定期間を経過した事業を対象に、事業継続の必要性を確認した。 委員会開催　１回　令和７年３月 委員構成　　３名　学識経験者、その他の委員

〔魅力づくり推進課〕

◎ 古市駅東広場管理	古市駅東広場の維持管理に要した経費 消耗品費、修繕費（時計修繕）、電気料金、水道料金

〔都市計画課〕

◎ 土地利用規制等対策費・都市計画基礎調査	羽曳野市全域航空写真撮影委託料 羽曳野市全域航空写真撮影委託業務
◎ 古市駅西駐車場管理	古市駅西駐車場機器及び管理（機器の点検及び修理、売上金の回収等）に関する業務 シルバー人材センター委託料 古市駅西駐車場日常清掃管理に関する業務
◎ 古市駅東駐車場管理	古市駅東駐車場機器及び管理（機器の点検及び修理、売上金の回収等）に関する業務
◎ 恵我ノ荘駅前南側施設管理	恵我ノ荘駅前南側シェルター管理に関する業務
◎ 都市計画マスタープラン作成	都市づくりの目指すべき方向性とその実現のための都市計画に関する基本的な計画 計画改定の基礎資料となる、現況等にかかる資料整理と分析
◎ 都市景観形成等検討業務	令和６年度においては審議事項が無く、審議会未開催のため決算額無し
◎ 立地適正化計画策定業務	居住機能や都市機能の誘導により、コンパクトシティ形成に向けた取組を推進しようとする計画 計画策定の基礎資料となる、現況等にかかる資料整理と分析

〔建築指導課〕

◎ 一般事務	建築基準法･都市計画法等に基づく審査検査･許可･管理等に係る事務並びに委託料及び負担金 建築基準法に基づく違反建築物の指導･取締り･摘発等５件、通報処理28件 パトロール48回 建設リサイクル法に基づく受付（民間届出181件、公共通知46件）
◎ 建築審査会運営	７人の学識経験者及び有識者から構成される羽曳野市建築審査会において、建築物に関する許可等を総合的に審議　令和６年度開催回数１回（大阪府内会長会議１回）
◎ ＯＡ経費	建築確認申請の受付・管理等を行う建築行政共用データベースシステム利用料

〔建築住宅課〕

◎ 空家対策

羽曳野市空家等対策事業に伴う業務
令和６年度においては特定空家に該当する案件がなかったために決算額なし

◎ 一般事務

耐震診断補助金（木造住宅12件）　　耐震改修設計補助金（木造住宅１件）
耐震改修補助金（木造住宅１件）
除却補助金（木造住宅23件）

〔スポーツ振興課〕

◎ 茶山駐車場管理

茶山駐車場（茶山テニスコート隣接）の管理に要した経費
駐車場管理委託料（パーキングシステム保守管理・使用料回収・清掃業務）

（目）５．排　水　路　費

〔下水道建設課〕

◎ 排水路管理

排水路関係事務費
駒ヶ谷雨水ポンプ管理費

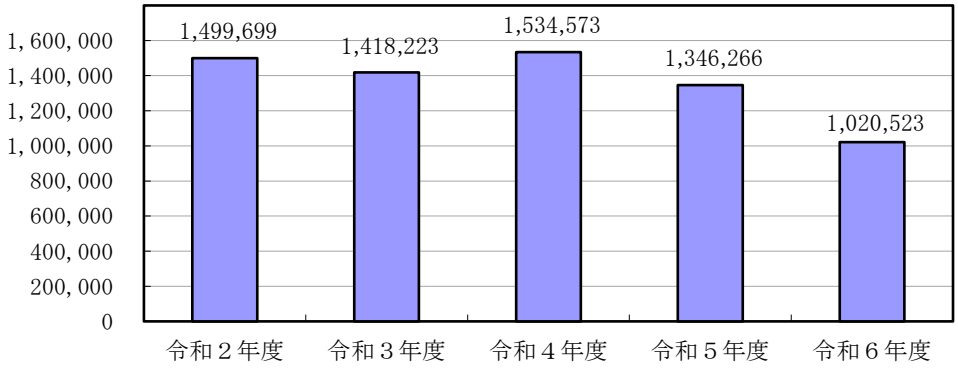
（目）６．公　共　下　水　道　費

〔下水道総務課〕

◎ 下水道事業会計繰出金

下水道事業会計への繰出金

公共下水道事業への繰出金の推移（単位:千円）



（項）５．住　　宅　　費

（目）１．住　宅　管　理　費

〔建築住宅課〕

◎ 住宅管理	委託料 市営向野各住宅浄化槽清掃委託業務 市営向野各住宅家賃等納入指導及び管理協力事務委託業務 市営向野各住宅共同施設管理事務委託業務 市営向野各住宅入居適正化等管理事務委託業務 市営住宅使用料等口座振替分割統合処理委託業務 市営向野各住宅浄化槽維持管理委託業務 市営住宅揚水ポンプ管理・清掃委託業務 市営住宅防災設備保守管理委託業務 市営車地住宅設備遠隔監視保守管理委託業務
◎ 住宅維持補修	修繕費 維持補修費 市営車地住宅スロープ及び階段手摺修繕 市営向野西住宅３号棟廊下手摺修繕 市営向野中住宅１号棟手摺修繕 市営住宅空室修繕　外
◎ ＯＡ経費	需用費 市営住宅預金口座振替依頼書・市営住宅使用料等納付書・長３窓あき封筒　印刷製本費
◎ ストック総合改善	委託料 向野まちづくり協議会専門家派遣業務 市営住宅特殊建築物定期点検業務
◎ 住宅改修	令和６年度においては住宅改修工事無しのため、決算額無し
◎ 公営住宅整備基金積立金	公営住宅整備に係る利子収入を公営住宅整備基金に積み立て

（款）９．消　　防　　費

（項）１．消　　防　　費

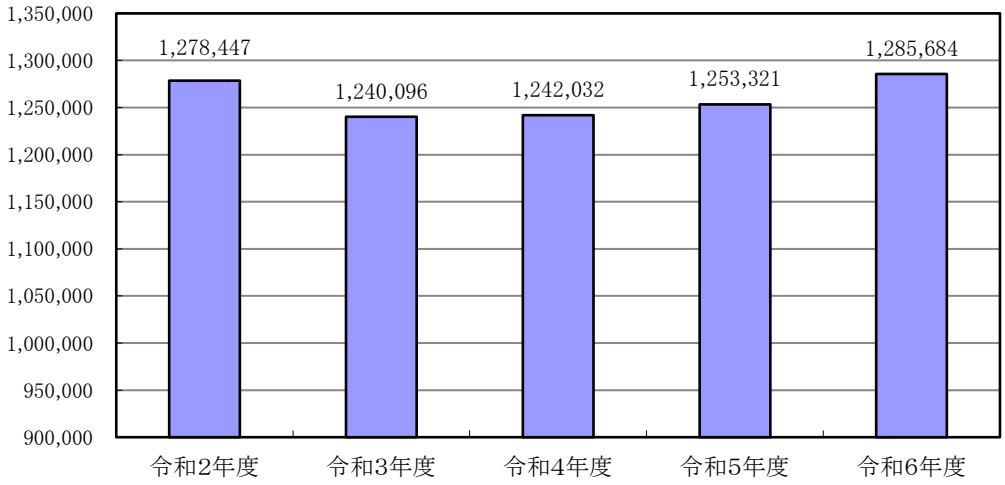
（目）１．常　備　消　防　費

〔危機管理課〕

◎ 消防組合負担金

大阪南消防組合負担金

消防組合負担金決算額の推移（単位：千円）



（目）２．非　常　備　消　防　費

〔危機管理課〕

◎ 消防管理

消防技術向上のための研修会等参加及び福利厚生

◎ 消防団

消防団員（条例定数）　230名

消防団員出動状況

火災・訓練・その他出動	延べ1,815人
初任団員・機関員・幹部科教養訓練（大阪府消防学校）	13人
初任団員・機関員・救命講習（大阪南消防組合）	47人
大阪府消防協会南河内地区支部総合訓練	30人
大阪府消防大会	20人

◎ 消防団員公務災害補償

消防団員に公務災害が発生した場合に医療費などを支払うものであり、
令和６年度は該当無し

◎ 消防団訓練

消防団員ポンプ操法訓練に係る出動報酬
全国消防操法大会出場に要した費用

（目）３．消　防　施　設　費

〔危機管理課〕

◎ 消防施設管理

消防団ポンプ車及び車庫の維持管理費（公共料金、修繕費等）

◎ 消防施設

消火栓羽曳野市内設置数		1,615ヶ所
防災行政無線設置状況	移動系ＭＣＡ無線指令局	1局
	移動系ＭＣＡ無線携帯局	61局
	同報系基地局	1局
	同報系屋外子局	55局

自動体外式除細動器（ＡＥＤ）借上　(31台)
消火栓維持管理負担金　７件（羽曳が丘・向野・誉田・伊賀・野・学園前・白鳥）

◎ 消防施設整備

消防ポンプ自動車購入（丹比第１分団）
災害対策用発電機購入（５台）
消火栓更新取替等工事負担金　１件（古市）

（目）４．水　　防　　費

〔危機管理課〕

◎ 水防

災害警戒配備職員 延べ 25名　　大雨洪水警報　他
災害警戒配備における待機・出動に係る飲料等及び土のう袋、真砂土等

（目）５．災　害　対　策　費

〔危機管理課〕

◎ 災害対策

防災会議の開催
市民、職員への研修等の実施
　職員災害対応力向上研修（２回開催）
　地域防災講演会（２回開催）、こども防災教室（小学校７校開催）
自主防災組織活動補助金
　地域の団体による防災活動費用の一部を補助（35団体）
指定避難所防災備蓄倉庫設置（２基）
災害対策食糧及び物資の備蓄
　アルファ化米・高齢者食・粉ミルク・液体ミルク・災害用毛布・組立式トイレ
　防災用ベッド・避難所用間仕切りテント
防災情報充実強化事業負担金
　府民に災害情報を提供するポータルサイト・メール配信事業「おおさか防災ネット」
　の運営に係る負担金

◎ 危機管理対策事業

災害対策事業と統合のため本事業においては決算額無し

◎ 新型コロナウイルス感染症対策

事業完了

（款）10. 教　　育　　費

（項）１．教　育　総　務　費

（目）１．教 育 委 員 会 費

〔教育政策課〕

◎ 教育委員会

教育委員　　４人

教育委員会開催状況　　定例会12回

教育委員会表彰　　クラブ活動優良者　　６名
表彰記念品　　教育長特別表彰　　４名

〔学校教育課〕

◎ 教育委員会（学校教育課）

教育改革審議会に対し教育委員会より「市内公立学校の適正規模・適正配置」について諮問。教育改革審議会委員に学識経験者５名　保護者２名　学校長２名に委任し年間４回の教育改革審議会を実施。

（目）２．事　務　局　費

〔こども保育課〕

◎ 学校園活性化推進

報償費　（講師謝礼・スクールコーディネーター報償費）

〔魅力づくり推進課〕

◎ 教育振興基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

〔教育政策課〕

◎ 一般事務

会計年度任用職員報酬、旅費、消耗品費等教育委員会事務局の運営に要した経費
市立学校の施設維持修繕に係る原材料費
教育振興基本計画策定業務

◎ 教育振興基金積立金

一般寄附金に係る積立金

◎ 評価点検委員会

教育委員会が行う教育行政事務の管理及び執行状況についての点検・評価に対して、評価委員（３名）の意見を聴取した。

〔学校教育課〕

◎ 不登校児童・生徒適応指導

教育研究所内に不登校児童・生徒適応指導教室を開設し、学校・家庭・関係機関の援助ネットワークづくりを進め解決に取組んでいる。学校復帰に向け一人ひとりに対する指導・援助を行うとともに、学校・家庭における指導のあり方について専門家と連携、臨床心理士のアドバイスを受けるなど、不登校ゼロをめざして下記の事業を実施した。

不登校児童･生徒事例検討及び相談窓口の開設　週1回　年間25回程度
不登校児童･生徒適応指導助成金（野外活動8月に実施 海洋センター(岬町)･乗馬体験活動(羽曳野市)）
適応指導教室指導用教材費

◎ 一般事務	車両借上料　　学校事故等による緊急時車両借上げ及び各種検診における児童・生徒の送迎
◎ 教育指導	教育指導に要した経費　　就学時健康診断郵送料等
◎ 教育研究所	指導員３名・専任教員(府) １名を配置し、生徒指導上の重点課題であるいじめ・不登校の問題をはじめ、保護者や児童生徒の悩みに対して相談活動を行った。
◎ ＯＡ経費（学校教育課）	市立学校における統合型校務支援システム等の構築・運用を行った。
◎ ＯＡ経費（学校図書館支援）	市立学校図書館業務において発生するソフトウェア活用時のサポート 原簿・新刊マークの一括登録、蔵書点検時の作業サポート、廃棄情報・除籍情報処理に関するサポート、学校図書館サーバ保守、バーコードタッチリーダ保守、学校図書館システム保守等を行う。
◎ 保健衛生	労働安全衛生法第13条に基づき、産業医を選任し、教職員等の健康相談などを実施する。
◎ 海外帰国児童生徒適応学級	中国語・ネパール語・パシュトゥー語・ポルトガル語・韓国語・ウルドゥー語・ベトナム語・インドネシア語・スペイン語の通訳・授業の補助・保護者への連絡文やお知らせの翻訳業務。 日本語指導等の学校教育の補助を行う。 実施校：高鷲南中・峰塚中・誉田中・河原城中・はびきの埴生学園・古市小・駒ヶ谷小 西浦小・高鷲小・高鷲南小・古市南小・恵我之荘小・埴生南小・高鷲北小
◎ 羽曳野市支援教育基盤整備	専門家（心理士、作業療法士等）による市立学校園への巡回訪問を実施。支援教育介助員・支援員の配置、リーディングスタッフ会議や就学相談委員会の開催。委員の謝礼金
◎ 教育相談充実	教育研究所に週１回臨床心理士を配置し、相談活動を実施　年40回
◎ 私たちのまちの学校園育み事業	地域住民及び保護者が、市立学校園における教育活動の振興を支援し、学校園と地域住民及び保護者が協働関係をもって学校園及び園児・児童・生徒を育むため、中学校区に存在する地域教育協議会へ私たちのまちの学校園育み事業補助金を交付した。
◎ 教員研修	開催形態を主にリモート形式に切り換え、教職員の資質向上や各分野の指導力向上のための研究会を各種実施した。
◎ 進路選択支援	教育研究所に相談員を週１日半配置し、進学の意欲を有しながら経済的な理由などで就学が困難な生徒並びにその保護者に対して、奨学金制度などを中心に相談活動を実施した。
◎ 教育指導専門員	市立学校における新任教諭へ指導助言を行い、教職員の資質向上を目的とするもの。
◎ 学校園活性化推進	市立学校園におけるＯＪＴによる教職員研修講師謝金 その道のプロの方々の直接の指導を通して、教職員が指導方法の改善を図るプログラム
◎ 学校図書館支援	中央図書館と市立学校の連携促進。夏休み・冬休みを除く年間80回の書籍配送支援を行う。
◎ ほっとスクール支援員派遣	不登校対応、いじめ防止、学力向上、支援教育補助等、多様化する子どもの課題に対応するために学生ボランティア等の外部人材を派遣し、教職員のサポーターとして支援を行う。
◎ 羽曳野市幼小中一貫教育整備事業	幼稚園・小学校・中学校の11年間で、一貫した教育の取組みを行うため、中学校区毎に合同会議を年８回実施し、取組みの計画、活動成果等の検証及び評価を行い、学びに連続性を持たせる。
◎ 教育振興基金積立金	利子の教育振興基金への積立 令和６年度においては基金を活用した事業の実施がなかったため決算額無し
◎ 教科書採択	４年に１度見直される、令和７年度使用中学校教科用図書の採択事務を行った。

◎ 学校事故等補償	令和６年度においては申請者無しのため決算額無し
◎ 子育て連携支援員	市立学校における児童・生徒の生活指導を行い、学校において一層のよりよい学校環境をつくることを目的とするもの。
◎ 学校いじめ問題対策審議会	弁護士、大学教授、人権擁護委員、社会福祉士を委員に委嘱し、いじめの防止等のための適切な措置に係る調査及び審議を行った。
◎ スクールソーシャルワーカー配置	問題行動・不登校等の諸問題について早い段階で関係諸機関と連携することにより、児童・生徒への効果的な支援を行った。
◎ 特色ある教育推進	市立学校における特色ある学校づくりの推進を図ることを目的とし、特色ある学校づくりを行う学校に助成を行った。
◎ 日本国際博覧会児童・生徒招待事業	日本国際博覧会児童・生徒招待事業に係る交通費の助成を行うことを目的とするもの。

（項）２．小　学　校　費

（目）1. 学 校 管 理 費

〔教育政策課〕

◎ 小学校施設管理

市立小学校の施設管理に要した経費
修繕費（ガラス割替、トイレ修繕、消防設備修繕、外壁修繕、漏水修繕他）、
光熱水費、電話料金、 簡易専用水道検査手数料、浄化槽法定検査手数料、
自家用電気設備試験点検委託料、機械警備委託料、プール濾過器維持管理委託料、
建築物環境衛生管理委託料、産業廃棄物処理委託料、防災設備保守管理委託料、
浄化槽維持管理委託料、給食リフト保守点検委託料、特殊建物定期検査委託料、
エアコン点検業務委託料、ＬＥＤ照明器具購入

◎ 小学校運営

市立小学校の運営に要した経費
入学卒業記念品代、消耗品費、印刷製本費、食糧費、修繕費、燃料費、医薬材料費、
被服費、児童用図書購入費、校具設備備品購入費（物置、掃除機、椅子他）、
ピアノ調律料、計量器検査手数料、図書購入システム利用料、学校遊具点検手数料、
ごみ収集手数料、家電製品等リサイクル手数料、児童用机等廃棄手数料、
児童用机等購入費、郵便料、テレビ受信料、運搬料、車椅子用階段昇降機定期点検料、
オージオメーター検査手数料、薬品代（プール薬品他）、
コピー機及び印刷機に要する経費

◎ 小学校教材

市立小学校の義務教育教材備品（双眼実体顕微鏡、配膳台、体育用マット他）の購入

◎ 小学校支援学級

市立小学校の支援学級備品（協力型ゲーム、バランスボード他）の購入

◎ 小学校安全対策

市立小学校の安全管理員配置の経費（シルバー人材センター委託料）

◎ 小学校校務員費

市立小学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料、会計年度任用職員報酬）

◎ 空調設備設置

屋内運動場空調設備設置（事業完了）

◎ ブロック塀対策

市立西浦小学校コンクリートブロック塀撤去改修工事実施設計業務
同工事・同工事監理業務

◎ 小学校施設整備

市立西浦東小学校屋内運動場屋根改修工事・同工事監理業務

〔学校教育課〕

◎ 小学校運営

日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
人権教育推進事業　　人権教育図書購入

◎ 小学校保健衛生

（単位：円）

内科検診（耳鼻科・眼科検診含む）	3,351,108	教職員健康診断	1,176,340
歯科検診	2,447,252	胃検診	132,000
心臓検診	1,652,860	子宮がん検診	181,500
結核検診	(直接)922,900	乳がん検診	132,000
尿検査	2,322,678	脊柱側わん検診	799,425

◎ 肢体不自由児療育センター

訓練士、訓練助手が週１回ずつ児童にあった機能訓練を行い、機能回復に取組んだ。
肢体不自由学級センター校（西浦小学校）および肢体不自由児在籍校（はびきの埴生学園）に介助員を配置し、ケアを進めた。
また、医療的ケアが必要な児童に対し、同校に看護師を配置し、ケアを進めた。

◎ ＯＡ経費	ＧＩＧＡスクール運営支援センター業務 市立小学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助
◎ 小学校運営費	教科書採択用の教科書・教師用指導書等の購入
◎ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進	学校や通学路における子どもの安全確保を図るため、スクールガード・リーダーを配置し、学校への巡回指導、評価及びスクールガードに対する指導を行った。 市立小学校　巡回指導　75回　（@5,400円×75回＝405,000円）

（目）２．教 育 振 興 費

〔教育政策課〕

◎ 小学校教育振興	市立小学校の学校運営費助成金
◎ 教育用コンピュータ設置	市立小学校のコンピュータ機器等に要する経費 （消耗品費、修繕費、保守委託料、機器賃借料、ソフト購入費、ＩＣＴ環境整備委託料）

〔食育・給食課〕

◎ 多子世帯学校給食費助成（繰越明許分）	令和５年度分より保健体育費にて執行のため、本科目では執行無し

〔学校教育課〕

◎ 小学校教育振興	助成金・負担金　校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、教育研究会負担金、クラブ活動助成金、府教科別教育研究会負担金、支援教育研究会補助金、学校保健会負担金、生徒指導連絡協議会助成金、教育研究会補助金 人権・教育推進事業　人権教育研修会、人権教育研究会活動助成
◎ 小学校教育助成	姉妹校交流助成金（白鳥小学校） 島根県安来市立赤江小学校との交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 市指定研究学校補助金（古市小学校、駒ヶ谷小学校、高鷲南小学校、高鷲北小学校）
◎ 小学校就学援助	要保護及び準要保護就学援助費 要保護児童数　16人　準要保護児童数　658人 支給品目（新入学用品費、通学用品費、学用品費、学校給食費、校外活動費、林間学習費、修学旅行費、医療費）
◎ はびきの・オリジナル・ティーチャー(ＨＯＴ)	市立小学校での教科担任制実施のための非常勤講師配置 「授業交換型」での教科担任制の実施が難しい大規模校、各学年１学級の小規模校、また各学年２～３学級の中規模校と小規模化が加速化している準小規模校において実施
◎ 学校図書館情報化活性化推進事業	会計年度任用職員報酬（学校図書館司書14名分） 学校図書館情報化活性化推進事業助成金 学校図書館へ専任の学校司書を配置し、読書活動や調べ学習の充実を図る。学校図書館の情報化活性化のための消耗品費等を補助 学校図書館が「学習情報センター」「読書センター」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。 学校図書館サーバ等保守料　学校図書館システム等保守料

（項）３．中　学　校　費

（目）１．学 校 管 理 費

〔教育政策課〕

◎ 中学校施設管理

市立中学校の施設管理に要した経費
修繕費（ガラス割替、トイレ修繕、消防設備修繕、外壁修繕、漏水修繕他）、
光熱水費、電話料金、簡易専用水道検査手数料、浄化槽法定検査手数料、
自家用電気設備試験点検委託料、機械警備委託料、プール濾過器維持管理委託料、
建築物環境衛生管理委託料、産業廃棄物処理委託料、防災設備保守管理委託料、
浄化槽維持管理委託料、エレベーター保守点検委託料、土地借上料、
特殊建物定期検査委託料、エアコン点検業務委託料、ＬＥＤ照明器具購入

◎ 中学校運営

市立中学校の運営に要した経費
入学卒業記念品代、消耗品費、印刷製本費、食糧費、修繕費、燃料費、被服費、
医薬材料費、生徒用図書購入費、校具設備備品購入費(朝礼台、オフィスチェア他)、
ピアノ調律料、計量器検査手数料、図書購入システム利用料、学校遊具点検手数料、
ごみ収集手数料、家電製品等リサイクル手数料、生徒用机等廃棄手数料、
生徒用机等購入費、郵便料、テレビ受信料、コピー機及び印刷機に要する経費、
オージオメーター検査手数料、薬品代（プール薬品他）、車椅子用階段昇降機定期点検料

◎ 中学校教材

市立中学校の義務教育教材備品（ハードル、体育用マット、てんびん他）の購入

◎ 中学校支援学級

市立中学校の支援学級備品（スタンドスクリーン、ホワイトボード他）の購入

◎ 中学校校務員費

市立中学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料、会計年度職員報酬）

◎ 中学校施設整備（繰越明許分を含む）

市立誉田中学校プール改修工事・同工事監理業務
市立はびきの埴生学園受水槽更新工事・同工事監理業務
市立はびきの埴生学園プール解体撤去工事及び防災倉庫整備工事実施設計業務
市立中学校給食配膳室等改修工事【Ⅰ期（高鷲・峰塚・河原城）】・同工事監理業務
市立中学校・義務教育学校給食配膳室等改修工事実施設計業務（Ⅱ期）

〔学校教育課〕

◎ 中学校運営

教師用教科書購入費
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
人権教育推進事業　　人権教育図書購入費
教師用指導書、指導用教材購入費

◎ 中学校保健衛生

内科検診（耳鼻科・眼科検診含む）	2,050,348	教職員健康診断	731,280	（単位：円）
歯科検診	972,196	胃検診	132,000	
心臓検診	1,730,740	子宮がん検診	121,000	
結核検診	（直接）483,450	乳がん検診	88,000	
尿検査	1,220,597	脊柱側わん検診	891,000	

◎ 肢体不自由児療育センター

訓練士、訓練助手が週１回ずつ児童にあった機能訓練を行い、機能回復に取組んだ。
肢体不自由児在籍校（河原城中学校）に介助員を配置し、ケアを進めた。
また、医療的ケアが必要な児童に対し、同校に看護師を配置し、ケアを進めた。

◎ ＯＡ経費

ＧＩＧＡスクール運営支援センター業務
市立中学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助

◎ 中学校運営費

教科書採択用の教科書・教師用指導書等の購入

（目）２．教　育　振　興　費

〔教育政策課〕

◎ 中学校教育振興	市立中学校の学校運営費助成金
◎ 中学校教育助成	市立中学校の全国大会、近畿大会出場助成金
◎ 中学校ブラスバンド	市立中学校のブラスバンド用楽器の修繕費 市立中学校吹奏楽部合同演奏会開催に伴う会場借上料
◎ 教育用コンピュータ設置	市立中学校のコンピュータ機器等に要した経費 （消耗品費、修繕費、保守委託料、機器賃借料、ソフト購入費、ＩＣＴ環境整備委託料）

〔食育・給食課〕

◎ 多子世帯学校給食費助成（繰越明許分）	令和５年度分より保健体育費にて執行のため、本科目では執行無し

〔学校教育課〕

◎ 中学校教育振興	助成金・負担金　校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、体育連盟負担金、教育研究会負担金、府教科別教育研究会負担金、支援教育研究会補助金、クラブ活動助成金、地区就職進学対策負担金、生徒指導連絡協議会助成金、学校保健会負担金、進路指導助成金、体育連盟事業助成金、教育研究会補助金 人権教育推進事業　人権教育研修会　人権教育研究会活動助成
◎ 中学校教育助成	市指定研究学校補助金（誉田中学校、高鷲南中学校）
◎ 中学校就学援助	要保護及び準要保護就学援助費 要保護生徒　22人　準要保護生徒　380人 支給品目（新入学用品費、通学用品費、学用品費、校外活動費、林間学習費、スキー合宿費、修学旅行費、体育実技用具費、医療費）
◎ 運動部活動技術指導者派遣	外部指導者の活用により、市立中学校の部活動を活性化させる。
◎ はびきの・オリジナル・ティーチャー（ＨＯＴ）	生徒指導対応・支援教育・学力向上等の学校課題対応等の目的に活用。
◎ 学校図書館情報化活性化推進事業	会計年度任用職員報酬（学校図書館司書１名分） 学校図書館情報化活性化推進事業助成金 学校図書館の情報化活性化のための消耗品等を補助 学校図書館が子どもたちにとって「心のオアシス」「調べ学習の拠点」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。
◎ 海外招聘英語指導	６名のＡＬＴを各中学校区に配置し、市立小学校へも巡回指導に行っている。子どもたちにネイティブの発音を聞かせたり、外国の文化に触れる体験をさせたりすることで、子どもたちが外国語に慣れ、国際理解を進める一助となった。

（項）４．幼　稚　園　費

（目）１．幼　稚　園　費

〔こども保育課〕

◎ 幼稚園施設管理

市立幼稚園の施設管理に要した経費
各幼稚園の光熱水費・電話料金・消防設備費・浄化槽管理
施設の維持・保守管理料・機械警備委託・害虫駆除手数料

◎ 幼稚園運営［総務］

市立幼稚園の運営に要した経費
記念品代・消耗品費・印刷製本費・修繕費・燃料費・図書購入費・医薬材料費
食糧費・郵便料・ごみ収集手数料・不燃物収集手数料・テレビ受信料・ピアノ調律料
園具設備備品購入費・家電製品等リサイクル手数料
教育教材備品購入費・複写機保守等サービス料

◎ 私立幼稚園助成

子どものための教育保育給付費負担金　（単位：円・人）

施設名	施設委託料	延べ児童数			合計
		満３歳	３歳	４・５歳	
高屋保育学園	45,386,800	22	36	130	188
さかとがはらこども園	29,886,100	0	38	72	110
明の守こども園	34,979,400	19	60	96	175
四天王寺悲田院こども園	40,574,230	0	60	100	160
他市教育施設	122,279,015	139	652	1,201	1,992
合　計	273,105,545	180	846	1,599	2,625

※羽曳野市民が広域入所により入園した他市教育施設の数　11施設
※子どものための教育保育給付費負担金　子ども・子育て支援法の規定に基づく給付費（児童福祉施設への入所に伴い支払われる経費）を負担金として、措置権者から主として施設に対して支払われる額

子育てのための施設等利用給付費負担金　100,247,562円
・幼稚園　延べ利用者　3,603人
・預かり保育事業　延べ利用者数　1,825人

未移行幼稚園における副食費補足給付費補助金　1,009,355円
（延べ人数　満３歳　21人、３歳児　160人、４歳児　126人、５歳児　41人）

◎ ＯＡ経費

市立幼稚園のＯＡ機器に要する経費

◎ 幼稚園運営［教育施策］

幼稚園教育研修会　園長研修会、主任研修会等　各種研修会負担金
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料

◎ 幼稚園保健衛生

園医手当、水質検査手数料、空気検査手数料、検尿委託費、学校保健業務委託料等

◎ 幼稚園維持補修

市立幼稚園の施設に係る修繕費、原材料費

◎ 幼稚園園務員費

市立幼稚園の園務員人件費

◎ 幼稚園施設改修

事業廃止

◎ 幼稚園運営［総務］

事業廃止

◎ はびきのＥ－Ｋｉｄｓ！

幼児期において英語を楽しみながら体験することで、英語力やグローバルな視野の基礎づくり
はびきのＥ－Ｋｉｄｓ！事業運営業務委託料　559,460円

◎ 一時預かり（新型コロナウイルス感染症対策分）

事業廃止

（項）５．社　会　教　育　費

（目）１．社 会 教 育 総 務 費

〔生涯学習課〕〔次世代育成課〕

◎ 社会教育振興

市民文化祭への支援事業

社会教育団体支援事業（文化連盟・市婦人団体協議会・市ＰＴＡ連絡協議会ほか）

〔生涯学習課〕

◎ 社会教育

社会教育委員報酬　　委員数８人　　会議２回・研修会等

◎ ＯＡ経費

プリンター用インク等

◎ 各種学級運営

識字教室　　年間42回　毎週火曜日実施
講師謝礼、消耗品、教材費等

（目）２．青 少 年 育 成 費

〔次世代育成課〕

◎ 青少年育成

青少年指導員に対する報酬他関係
青少年指導員（市長委嘱）86人が、青少年の健全な育成を図るため、自らも研鑽を積みつつ、各小学校区で、地域にふさわしい活動を展開する。また市青少年指導員連絡協議会では各専門部会に分かれ、それぞれの活動を行った。

会　議　名　等	回数	主　な　活　動　内　容
総　　会	１回	令和５年度総括及び令和６年度計画
役員会・五（三）役会	10回	全体の活動の調整、府青指・南青指との連携、市行事との連携、専門部会の開催

青少年指導員被服費（交代指導員分、破損や劣化等による買い替え分）
青少年健全育成推進協議会

会　議　名　等	回数	主　な　活　動　内　容
総　　会	１回	令和５年度総括及び令和６年度計画

青少年関係団体の活動支援として、市こども会育成連絡協議会・市青少年リーダー会、市青少年指導員連絡協議会、各小学校区青少年健全育成連絡協議会の上部組織である市青少年健全育成推進協議会に助成し、青少年健全育成活動の促進を図った。

◎ 20歳のつどい

20歳として、社会人としての責任や自覚を促すとともに、これからの人生を自らの力と自主的な判断で歩んでいこうとする方々を祝福するために開催した。
日　　程　　令和７年１月13日（成人の日）
実施場所　　羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）
対　　象　　平成16年４月２日～平成17年４月１日生まれの方
・式典
・対象者　　1,145名
・出席者　　874名　（出席率　76%）

◎ 野外活動施設

グレープヒルスポーツ公園ふれ愛広場

◎ 放課後子ども教室推進

放課後や週末等に学校の施設を利用して子どもたちの安全で安心な活動場所を確保し、様々な体験・交流活動の機会を提供することにより、子どもたちの社会性・自主性・創造性を育もうとする事業。
幅広い住民等の参画により、地域の実情に応じた取り組みを進め、地域の教育コミュニティの活性化をめざしている。（全13小学校区及び１義務教育学校区で実施）

◎ 学校支援地域本部

中学校区単位で設置し、校区内の小中学校の学校運営や教育活動への地域住民による支援活動の促進と調整を実施。各校区のコーディネーターが学校と地域とのつなぎ役として活動を行い、各小中学校で、ボランティアによる環境整備・読み聞かせ・登下校の見守り等の支援が行える環境作りを推進。（全５中学校区及び１義務教育学校区で実施）

◎ 家庭教育支援

子育てについての身近なエピソードを題材に、保護者同士や地域の人と一緒に親と子の関係や子育ての楽しさについて話し合い、伝え合うことを通して親自身が成長して学ぶことを目的とした親学習講座を実施。（児童館で２回実施、各回１名参加）

◎ グレープヒルふれ愛キャンプ

グレープヒルスポーツ公園内の野外活動施設「ふれ愛広場」にて、野外での体験活動の機会や親子のふれあいの機会を提供するため、ふれあいイベントを令和６年７月６日（土）に開催した。（参加者37名）

◎ 2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業

大阪府との連携事業として、大阪・関西万博に４歳から17歳（高校生年齢）までの子どもを対象に、申請に基づき「こども招待１日券」又は「夏パス（高校生年齢の対象者のみ選択可）」のチケットＩＤを配付した。令和６年度（令和６年９月13日～令和７年３月31日）合計交付決定件数895件（全体数11,713件）

（目）３．少 年 健 全 育 成 事 業 費

〔次世代育成課〕

◎ 白鳥児童館施設管理費

白鳥児童館の施設管理に要した経費

◎ 白鳥児童館運営

○地域子育て支援拠点事業（連携型）

・１日平均利用親子：8.4組　　・利用登録数　保護者：297人　子ども：320人

事業の柱	事業内容	実施回数	延べ利用者数
交流の場の提供	ちびっこルーム	241回	3,696人
講習等の実施	絵本の部屋	24回	399人
	わくわく子育てひろば	11回	241人
子育て等に関する相談・援助	相談対応	65件	
子育て関連情報の提供	チラシ、資料等の配布		

○主に小学生を対象にした事業

事業の柱	事業内容	実施回数	延べ利用者数
遊びと居場所の提供	児童館の自由利用	毎日	4,761人
	みんなで遊ぼう水曜日	10回	86人
	スポーツ・伝承遊び	15回	58人
	検定４種	毎日	322人
工作と文化活動	ハンドメイド教室	12回	208人
	キッズボランティア	14回	192人
	短期教室	６回	32人
大きなイベント	夏まつり	１回	215人
	クリスマス会	１回	94人
	春休みお楽しみ会	１回	76人

◎ 夏休みラジオ体操

早寝早起きの習慣づけや、青少年の健全育成を目的とし、市内各地区で行われる夏休みラジオ体操を支援。幼児、小学生を対象に参加賞を配布
参加賞配布数　1,521個

（目）４．文化財保存事業費

〔文化財・世界遺産室〕

◎ 事務所管理	埋蔵文化財の調査及び資料の整理、保管、活用等を行う事務所の管理に要した経費
◎ 文化財保護	・国宝・重要文化財及び登録文化財、府指定文化財などを所蔵、管理する所有者への助成金 吉村家住宅、誉田八幡宮、壺井八幡宮、野中寺、西琳寺、長圓寺、大津神社、法泉寺 畑田家住宅、松村家住宅 ・防災設備の保守、点検の補助金（吉村家住宅、誉田八幡宮） ・遺跡発掘調査報告書作成に伴う遺物の写真撮影委託料及び印刷製本費
◎ 古市遺跡群発掘調査	市内に所在する遺跡内での個人住宅建築に伴う発掘調査及び重要遺跡等の確認調査などに要した経費 （主な発掘調査） 市内各地で個人住宅を中心に確認調査を実施した。伊賀遺跡で本発掘調査を実施し、２棟の掘立柱建物を検出した。他に西琳寺跡で確認調査を実施し、大型寺院建物の基壇跡を検出した。
◎ ＯＡ経費	ＯＡ関係消耗品の経費
◎ シンポジウムと歴史ウォーク事業	歴史街道推進協議会への会費
◎ 文化財保護審議会	西琳寺の塔心礎について今後の方針、指定について現地確認を行った。
◎ 史跡等管理	・翠鳥園遺跡公園の管理経費及び誉田史跡公園（薄田隼人正兼相の墓）の植栽管理 ・国の指定史跡地の維持管理及び除草、清掃に関する経費 ・峯ヶ塚古墳の危険木伐採費用 応神天皇陵古墳外濠外堤-12,852㎡、峯ヶ塚古墳-1,392㎡、墓山古墳-3,890㎡、観音塚古墳-1,740㎡、誉田白鳥埴輪製作遺跡-2,500㎡、通法寺跡-6,107㎡、向墓山古墳-227㎡、庭鳥塚古墳-950㎡、白鳥陵古墳周堤－1,340㎡
◎ 文化財保管施設管理	出土遺物、文化財資料の保管、施設の管理に要した経費
◎ 文化財保護	デジタル図化にかかるソフトの更新費用 壺井八幡宮所有重要文化財神像防災設備工事の助成金 デジタルカメラ購入のために要した経費
◎ 史跡峯ヶ塚古墳保存整備	石見型木製品の保存処理に係る本処理（トレハロース含侵）に要した経費
◎ 史跡古市古墳群整備検討委員会事業	本市と藤井寺市に分布する古市古墳群は国の史跡に指定されていると同時に、その一部は世界遺産の構成資産になっている。これらを保護し、公開・活用するために実施する整備事業について検討会に諮った上で、文化庁及び大阪府教育庁文化財保護課の助言・指導を得て『史跡古市古墳群整備基本計画（第二次）』を刊行した。
◎ 前期古墳	石川流域の前期古墳について、史跡指定に向けた検討を継続している。 今年度は通法寺裏山古墳の発掘調査を実施するにあたって整備検討委員会による現地踏査を実施し、現状の状態や調査位置等確認した。
◎ 通法寺保存活用計画策定	河内源氏のふるさとであり、頼信・頼義・義家の三代の墓が今も残る史跡通法寺跡について、今後整備を図る目的で令和６年度・７年度にかけて保存活用計画を策定している。 今年度は整備検討委員会の助言・指導を得て計画書の第１章～第８章までを作成した。 またそれに伴って通法寺の歴代住職墓や山門・鐘楼の測量を実施した。
◎ 史跡白鳥陵古墳周堤買収	軽里３丁目地内における史跡地について、1,248.21㎡を公有化するために要した費用

（目）５．公　民　館　運　営　費

〔陵南の森公民館〕

◎ 陵南の森公民館運営

生涯学習の見地から市民を対象に学習機会の拡大を図る教育活動

○市民生涯学習推進事業

（はびきのふれ愛学のすすめ　市民生涯学習講座）

主催講座　20講座44回　359人
ファミリー企画　５企画５回　70人
共催事業　５講座　５回　44人

（単位：回・人）

区分		内容	回数	受講者数
教養部門	成人講座	文芸セミナー(春) 三島由紀夫「豊穣の海」を読む！	4	15
		文芸セミナー（秋）読み比べ百人一首　-詩人の解説-	4	9
		歴史文化講座（古代編）	1	11
		歴史文化講座（中世以降編）	1	24
		陵南の森歴史シンポジウム	1	105
		防災講座	1	70
		古文書入門講座（春）	4	15
	合計		16	249
入門講座	春	ヨガ入門講座	4	10
		七宝焼き入門講座	2	5
		手打ちそば入門講座	1	6
		クラフトバンド初級講座	2	5
		ビーズ手芸入門講座	1	4
		書道入門講座	4	8
	合計		14	38
入門講座	秋	ペン習字入門講座	4	10
		ヨガ入門講座	4	6
		メンズクッキング	2	4
		手打ちそば入門講座	1	8
		魔法の鍋帽子	1	4
		切り絵入門講座	1	10
		寄せ植え入門講座	1	30
	合計		14	72
ファミリー企画	夏休み子ども企画	料理教室：お菓子づくり	1	14
		工作教室：筆箱を作ろう！	1	14
		科学教室：液体窒素を体験	1	16
		料理教室：家族わくわくクッキング	1	10
	冬休み子ども企画	工作教室：クリスマスブーツ	1	16
	合計		5	70
共催事業	協議会との共催	フラダンス体験、英会話を楽しもう、少年少女合唱、楽しくヨガを！、健康体操	5	44
	合計		5	44

○市民生涯学習自主活動支援事業

定期使用団体育成事業

・定期使用団体登録サークル　44種別　68グループ　835人
　使用実績　1,694件　19,978人

○公民館グループ連絡協議会事業

陵南の森グループ連絡協議会が自主的に運営する事業

・総会、定例会及び部門別実行委員会
・公開講座　11講座　参加者33人
・陵南ふれあいフェスタ　参加者約2,500人
・研修会（社会見学）　参加者77名
・新春書初め大会　参加者45人
・新春かるた大会　参加者38人

○地域交流活動推進事業
各種団体とのイベント等の共同開催

・陵南ふれあいフェスタ実行委員会事業
実行委員会構成：陵南の森公民館グループ連絡協議会が主催
第41回陵南ふれあいフェスタは、２年連続で開催。
舞台発表会、作品展示、お茶会、ダンスパーティー、人形劇、
マルシェ及びキッチンカー

○貸館事業
社会教育に即した団体に活動場所の提供
使用実績　1,921件　24,522人（上記の定期使用団体育成事業分を含む。）

（目）６．青少年センター運営費

〔次世代育成課〕

◎ 青少年センター施設管理

青少年センターの施設管理に要した経費

◎ 青少年センター運営

施設利用者数　（単位：人）

内　　容	小学生	中学生	高校生	大学生・専門	勤労青年	一　般	合　計
団体・サークル等	174	28	6	23	0	306	537
定期・短期教室	1,135	4	0	0	0	0	1,139
合　計	1,309	32	6	23	0	306	1,676

定期教室

教室名	年間回数	参加人数
書道教室	年間24回	9　人
水彩画教室	年間24回	15　人
こどもアート教室	年間28回	20　人
将棋教室	年間35回	13　人
お琴教室	年間16回	1　人
短期教室	年間４回	46　人
合計		104　人

（目）７．人権教育事業費

〔学校教育課〕

◎ 人権教育

啓発活動事業
人権教育研修への参加、人権教育教材・資料等の購入

◎ ＯＡ経費

ＰＣ印刷用インク等の購入
人権教育の研修会における教材等の印刷

（目）８．青少年児童センター運営費

〔青少年児童センター〕

◎ 青少年児童センター施設管理

青少年児童センター施設管理に要した経費
光熱水費　電話料　ごみ収集手数料　浄化槽法定検査手数料　防災設備保守管理委託料
空調設備保守管理委託料　自家用電気設備試験点検委託料　害虫駆除委託料
浄化槽維持管理委託料　浄化槽清掃委託料　管理清掃業務委託料　機械警備委託料

◎ 青少年児童センター運営

青少年児童センターの主な６つの事業
１．青少年学習活動推進事業
２．青少年自主活動支援事業
３．子育て支援事業
４．地域交流活動推進事業
５．情報提供事業
６．貸館事業

１．青少年学習活動推進事業

（１）文化教室
土曜日における子どもたちの趣味及び学習機会を提供するために、魅力あるプログラムとして以下の教室を開催した。

教　室　名	開　催　日　時	回　数	参加者数
書道教室Ⅰ部（硬筆）	毎月第１・３土曜日	24回	61 人
書道教室Ⅱ部（毛筆）	毎月第１・３土曜日	24回	184 人
絵画教室（水彩画等）	毎月第２・４土曜日	24回	338 人
工　作　教　室	毎月第２・４土曜日	24回	326 人
子どもクッキング教室	毎月第１・３土曜日	24回	362 人

将棋広場　　毎週土曜日開催で46回開催　　延べ参加者数：182人
子どもおもしろ教室　　月１回土曜日及び夏休み期間中に実施
開催回数：20回　　延べ参加者数：291名（対象者：幼児・小学生）

	内　　容	参加者数
４月13日	こいのぼりのペーパークラフト	３人
５月11日	ラケット＆ボール	３人
６月８日	七夕ポップアップカード	８人
７月24日	デザインスマホスタンド	23人
７月24日	ジクソーパズル	22人
７月27日	モザイクアート	23人
７月29日	おえかき時計	21人
７月29日	ミニ輪投げ	21人
７月31日	デコミラー	23人
７月31日	つまようじ点画	13人
８月７日	オリジナルうちわ	18人
８月７日	ビー玉迷路	18人
８月10日	デコスイーツフォトスタンド	21人
９月14日	お月見置き飾り	11人
10月12日	ハロウィンフェルトバッグ	14人
11月９日	フェルトのクリスマスツリー	7人
12月14日	しめなわ飾り	17人
１月11日	素焼きの貯金箱	10人
２月８日	つくってみよう　ひなまつり	９人
３月８日	デザインマスクケース	６人

（２）サッカー教室（小学生対象）

教室		開催日	開催数	時間	対象	参加者数
サッカー	Ⅰ部	月2回 土曜日	20回	10時～11時	１・２年生の男女	181人
	Ⅱ部		20回	11時～12時	３年生～６年生の男女	243人

２．青少年自主活動支援事業

（１）青少年自学自習の支援

○自学自主支援事業

大学生ボランティアを中心に、はびきの埴生学園教諭の協力も得て、自学自習支援に取り組み６月～翌年３月まで実施した。

夜の学習会　　毎週水曜日　　午後７時～午後８時30分

教　　室　　名	開催回数	参加延べ人数
夜の学習会（中学生対象）	25回	409人

○小学生夏休み子ども教室

夏休みの宿題の補助や水遊び、縁日遊び、パンケーキデコレーション大会等を実施した。

（指導者：学生有償ボランティア）

８月19日～８月21日

開催回数：３回　　延べ参加者数：57人

３．子育て支援事業

（１）子育てセミナー事業

家庭教育の支援を図るため子育てセミナーを実施し、広く保護者への参加を呼びかけ、以下の事業を実施した。

親子体操　　開催回数：12回　　延べ参加者数：392人

日　　時	テ　ー　マ	参加者数(人)
４月20日	親子体操	37人
５月18日	親子体操	39人
６月15日	親子体操	32人
７月20日	親子体操	38人
８月17日	親子体操	25人
９月21日	親子体操	29人
10月19日	親子体操	22人
11月16日	親子体操	28人
12月21日	親子体操	12人
１月18日	親子体操	32人
２月15日	親子体操	50人
３月15日	親子体操	48人

（２）子どもすこやか広場事業

一般開放事業（幼児・児童・生徒・成人等）

利用できる日時　　月曜日～土曜日(祝日除く)　　午後１時～午後５時

利用できる施設　　体育館・会議室・運動広場

延べ利用者数：　5,321人

４．地域交流活動推進事業

地域の人々との交流、及び地域の自主的な団体活動等を支援した。

①埴生地区ふれあいまつり　令和６年11月３日（日）

②埴生地区花火大会　令和７年３月29日（土）

各種団体との連携

○埴生校区青少年健全育成連絡協議会

○地域人権協議会

○向野まちづくり協議会

○埴生放課後こども教室

○大阪こども・青少年施設等連絡会

５．情報提供事業

（１）情報の提供

○青少年児童センターだよりの発行(毎月発行)

○おもしろ教室や子育てセミナー等の周知（市広報・ＨＰ等）

○市内外各種事業ポスター・リーフレット等の掲示、配架

（２）人権に関する情報

○人権啓発関係ポスター等の掲示

６．貸館事業　延べ利用団体数：1,271団体、延べ利用者数：16,947人
①運動広場（ソフトボール・グラウンドゴルフ・サッカー）
②体育館（バレーボール・バドミントン・バスケットボール等）
③会議室（ミーティング等）
④学習室（学習会・社交ダンス・太極拳等）
⑤料理教室（料理教室等）

◎ 青少年児童センター施設管理費

１.気化式送風機（体育館設置）購入
２.エクササイズマット（体育館設置）購入

◎ 青少年児童センター整備（複合化）事業

学校給食センター等複合施設の整備に要した費用（青少年児童センター分）

基本設計業務及びコンストラクション・マネジメント業務	1,422千円
実施設計業務	7,590千円
工事監理業務	280千円
施工業務	49,655千円

（目）９．図　書　館　運　営　費

〔図書館〕

◎ 図書管理ＯＡ経費

図書館システムの運用に要した経費
システム保守委託料、電子図書館サービス利用料、図書データ作成委託料等

電子図書館利用状況

ログイン		閲覧		貸出	
回数	6,193回	回数	8,190回	回数	2,614回

◎ 図書館総合運営

市立図書館の運営に要した経費

蔵 書 数　（単位：冊）

館　名	一般図書	児童図書	ダルビッシュ有文庫	郷土行政資料	参考図書	視聴覚資料		雑誌	合　計
						全体	内障害者用		
中　央	152,996	85,911	866	6,047	5,576	6,939	34	4,333	262,668
陵南の森	97,001	56,075	0	1,854	1,163	7,019	2,473	1,727	164,839
古　市	6,936	8,276	0	36	22	2	0	115	15,387
羽曳が丘	19,352	11,748	0	227	148	1,765	0	523	33,763
丹　比	16,603	14,539	0	177	132	1,208	0	311	32,970
東　部	22,994	13,338	0	156	136	1,142	34	438	38,204
ﾌﾞｯｸｽﾃｰｼｮﾝ	4,659	3,482	0	27	6	39	0	61	8,274
合　計	320,541	193,369	866	8,524	7,183	18,114	2,541	7,508	556,105

※一般図書には大活字本を、児童図書には紙芝居を含む

個人利用状況

（単位：冊）

館　名	貸出人数	貸出冊数	うち児童	うちＡＶ
中　央	56,793　人	236,825	91,226	10,562
陵南の森	45,156　人	177,945	59,556	5,555
古　市	7,347　人	23,473	8,370	168
羽曳が丘	15,051　人	51,698	18,204	1,885
丹　比	7,000　人	26,966	11,640	760
東　部	12,373　人	43,705	14,603	1,225
ﾌﾞｯｸｽﾃｰｼｮﾝ	1,871　人	6,545	1,814	215
WEB,OPAC	20,308　人	39,289	13,465	618
合　計	165,899　人	606,446	218,878	20,988

月別貸出冊数　　（単位：冊）

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	ブック ステーション	WEB,OPAC	合　計
４月	18,663	15,375	1,973	4,443	2,041	3,788	659	2,961	49,903
５月	16,011	12,512	1,688	4,067	1,856	3,105	532	2,507	42,278
６月	21,500	16,159	2,220	4,633	2,455	4,031	609	3,423	55,030
７月	19,917	14,845	1,974	4,686	2,442	3,820	468	3,019	51,171
８月	23,587	16,090	2,027	4,866	2,505	4,127	674	3,539	57,415
９月	22,045	15,506	1,944	4,333	2,301	3,518	593	3,306	53,546
10月	21,282	14,189	1,861	4,427	2,187	3,783	359	3,678	51,766
11月	18,981	14,918	2,069	3,624	2,139	3,398	574	3,297	49,000
12月	19,205	14,282	1,932	3,850	2,386	3,548	629	3,009	48,841
１月	17,474	13,181	1,805	3,782	2,000	3,093	502	3,454	45,291
２月	18,119	14,471	1,944	4,133	2,167	3,511	477	3,383	48,205
３月	20,041	16,417	2,036	4,854	2,487	3,983	469	3,713	54,000
合計	236,825	177,945	23,473	51,698	26,966	43,705	6,545	39,289	606,446

月別貸出人数　　（単位：人）

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	ブック ステーション	WEB,OPAC	合　計
４月	4,521	3,936	602	1,298	584	1,047	205	1,641	13,834
５月	3,848	3,243	549	1,107	537	848	155	1,331	11,618
６月	5,071	4,110	713	1,325	616	1,123	160	1,840	14,958
７月	4,821	3,717	605	1,343	640	1,067	151	1,622	13,966
８月	5,532	3,922	663	1,403	652	1,100	178	1,725	15,175
９月	5,100	3,859	582	1,252	611	1,010	183	1,602	14,199
10月	5,221	3,713	605	1,341	607	1,126	88	1,899	14,600
11月	4,719	3,714	647	1,136	564	1,010	168	1,652	13,610
12月	4,509	3,545	571	1,109	554	961	169	1,594	13,012
１月	4,188	3,403	575	1,106	476	897	139	1,708	12,492
２月	4,459	3,702	588	1,216	550	1,016	128	1,759	13,418
３月	4,804	4,292	647	1,415	609	1,168	147	1,935	15,017
合計	56,793	45,156	7,347	15,051	7,000	12,373	1,871	20,308	165,899

主な行事・講座

おはなしボランティア入門講座　全4回(6月６日、20日、7月４日、18日)
講師:桑原　絵里子氏
（中央図書館会議室）参加人数:10人

朗読ボランティア入門講座　9月12日～12月12日の第2･4木曜日(9月26日除く)
講師:朗読ボランティアグループはびきの
（中央図書館会議室）参加人数:10名

おはなし会　中央(第1･3土曜日、第2･4日曜日)、羽曳が丘(第2･4土曜日)
陵南の森(第1･2･3日曜日、第3･4土曜日)、古市(第3土曜日)
丹比(第4土曜日)、東部(第2水曜日)　全161回、延べ1,560人参加

本の展示　毎月テーマを決めて展示(全図書館)

行事名（内容）	開催日	参加人数			館名
		子ども	大人	合計	
みんなでつくろう　としょかんこいのぼり	4月2日（火）～5月24日（金）	52枚貼付			陵南
シニアのためのおはなし会	4月11日（木）		33	33	〃
子どもの読書週間行事、折り紙ミニ兜しおり		70個配布			古市
私が選ぶおすすめの1冊（古市図書館利用者の皆さん）	6月1日（土）～10月31日（木）				〃
元号クイズ	6月3日（月）～6月30日（日）	ショーケース展示			陵南
大人のおはなし会	6月8日（土）		33	33	〃
夏の星まつり	7月1日（月）～8月31日（土）				東部
たなばたおはなし会	7月6日（土）	15	12	27	丹比
図書館がしまってからのこわいおはなし会	7月20日（土）18時～	12	10	22	中央
キミのしゅくだい☆応援するよ！	7月21日（日）～8月31日（土）	40枚シート配布			〃
ブックステーションはびきのコロセアム1日開館します プラスチック版でストラップを作ろう！	7月23日（火）				ブックステーション
『夏休み！ハニハニ☆円筒大作戦』～まさかの円筒！？～	7月26日（金）	12	7	19	中央
夏休み！おはなし大会（3部制で開催）	7月27日（土）	10	6	16	〃
夏休み工作教室　パクパクキャッチャーをつくろう！	7月27日（土）			28	陵南
気になる・手に取る　本のPOP	8月1日（木）～	巡回展示			各館
こわ～いおはなし会	8月4日（日）	7	5	12	陵南
夏休み子ども一日図書館員	8月3日（土）及び6日（火）～8日（木）	18		18	各館
本を借りてガチャを回そう！（BSはびきのコロセアム開館日）	8月6日（火）～9月14日（土）			60	ブックステーション
いちにちこわ～いおはなし会	8月17日（土）	30	23	53	中央
えいごのおはなし会	8月18日（日）	8	9	17	陵南
特別展示・里親制度を知ろう	9月1日（日）～29日（日）				中央
はびきの図書印めぐり	10月1日（火）～11月30日（土）				全館
本のリサイクル市、ボランティアコーナー	10月6日（日）	15	9	24	中央
シニアのためのおはなし会	10月10日（木）		11	11	陵南
書庫見学	10月14日（月・祝）	7	14	21	〃
ちょっとおはなし聞きに行こ会ッ！第2弾	11月8日（金）		23	23	古市
やっぱり今年もやるよ！SB（スケルトンブック）パッケージ	11月16日（土）～			20	陵南
見て、さわって、聞く読書の世界in陵南（点字で名刺）	12月1日（日）			9	〃
たけのこくんポチ袋・カレンダーダウンロード	12月1日（日）～	Webサイトで配信			図書館
大人の工作教室（ファブリックリースをつくろう）	12月7日（土）		12	12	陵南
クリスマスのおはなし会	12月14日（土）	74	22	96	丹比
クリスマスおはなし会	12月25日（水）	7	7	14	陵南
子どもかるた大会	1月5日（日）	11		11	〃
2025年巳年特別図書印配布	1月5日（日）～15日（水）				〃
図書館絵馬	1月5日（日）～			100	〃
運試し！たけのこみくじ	1月5日（日）～19日（日）			596	〃
新春おたのしみ袋	1月10日（金）～12日（日）	57袋			中央
冬のおはなし会（聞いてたのしむ昔ばなし）	2月1日（土）	3	12	15	古市
小学生のための南極教室（加藤凡典氏）	2月11日（火・祝）	28	35	63	〃
2025はじめての手話～手でおしゃべりしてみよう～	2月22日（土）	20	2	22	中央
春休み！おはなし大会“おはなしで世界旅行！”	3月29日（土）	7	13	20	〃
大人のための世界遺産講座ep.0～KOFUN WARS～	3月30日（日）			26	〃
わくわくドキドキ★ムービーシアター	5月19日（日）～2月16日（日）年12回上映			165	〃

◎ ブックステーション施設管理

ブックステーションの運営に要した経費
電話料等

◎ 子ども読書活動推進

大阪府新子育て支援交付金による児童書（電子書籍）購入

◎ 図書管理ＯＡ経費

図書館利用カード作成

（目）10. 世界遺産保存活用事業費

〔教育政策課〕

◎ 世界遺産保存活用	一般寄附金に係る積立金

〔文化財・世界遺産室〕

◎ 世界遺産保存活用

○「百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議」における事業（主要なもの）
・世界遺産登録５周年を記念した事業をあべのハルカス等において開催した。
・専門部会での検討
資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の３つの専門部会を運営し、今後の保存管理の在り方をはじめ、保存管理や価値魅力発信に関する検討事項等について議論した。

○「百舌鳥・古市古墳群世界遺産協議会」における事業（主要なもの）
・学術委員会の開催
世界遺産、考古学、都市計画等の専門家からなる委員会を開催し、学術的な見地から資産及びその周辺環境の保存管理と整備活用、遺産影響評価に関する助言、報告をいただいた。

○ 古市古墳群世界遺産連絡会議における事業（主要なもの）
・古市古墳群（古市エリア）が位置する羽曳野市と藤井寺市が、自治体専用ビジネスチャットツール「ＬＯＧＯチャット」を活用し、事務連絡をはじめ相互に意思疎通を図り、世界遺産登録５周年を記念した事業などに取り組んだ。
・イベントでのＰＲ活動
・世界遺産登録５周年記念！古代衣装製作ワークショップ～古代人になりきってみよう～
四天王寺大学や民間企業の協力を得て、令和６年８月17日（土）、８月25日（日）、９月８日（日）の３回において古墳時代の貫頭衣作成、ウォークや写真撮影、埴輪づくり体験を行った。
・古墳を巡って健康づくりウォーキング
令和６年10月１日(火)から令和７年３月31日(月)において、「おおさか健活マイレージ アスマイル」(スマートフォンアプリ)を活用して、古市古墳群のウォークラリーを実施した。また、完歩された方には限定でオリジナルの景品を配布した。
・「古墳フェス はにコットｖｏｌ.13」の参加
令和６年11月24日（日）高槻市の今城塚古墳公園（いましろ大王の杜）で開催された日本最大の古墳イベントである「古墳フェス はにコット」にブースを出展し、古市古墳群のＰＲを行った。
・古市古墳群世界遺産登録５周年記念特別番組の制作
ＪＣＯＭかわち局と連携し、世界遺産登録５周年を記念した特別番組「古市古墳群どこまで廻れるかやってみた！」を製作。完成した番組は、令和７年３月18日（火）及び３月20日(木)18時から18時30分にて放映された。また、動画配信サイトＹｏｕＴｕｂｅにおいても配信された。
・「古市古墳群を訪ね、守る　第14回ウォーク＆クリーン」の開催
令和７年３月20日（木・祝）９：30～11：30（受付９：00～）羽曳野市役所を出発し、墓山古墳、応神天皇陵古墳ほかを巡り、古墳の概要説明を聞きながら、清掃活動を行う。古墳概要説明は両市専門職員が担当した。
・「古市古墳群」のウォーキングマップの増し刷り
・「もずふる応援隊」の活動推進
・応神天皇陵古墳の築造当初予想図のバックボード１基を新調した。

○ 市単独で行った事業（主要なもの）

・史跡応神天皇陵古墳外濠外堤花畑管理　春季には菜の花、秋季にはコスモスが鑑賞ができるように植栽管理を実施した。

・令和６年５月５日（日・こどもの日）の市民フェスティバルにおいて、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」のＰＲを行った。また、峯ヶ塚古墳墳丘に登り、古墳の大きさなどを体感し、そこからの風景を楽しんでもらった。

・教科書副読本『『世界遺産のまち』で学び、伝えよう！古市古墳群と羽曳野の歴史』の改訂と増刷を行い、市内小学校６年生全員等に配布、一般希望者には実費頒布

・中央図書館との共同企画として、子どもや大人を対象にした催しを開催
令和６年７月26日（水）「世界遺産登録５周年記念事業、「夏休み！ハニハニ☆円筒大作戦～まさかの円筒！？～」と題して、親子を対象に講話とミニチュアの円筒埴輪を粘土で制作する催しを開催。
令和７年３月30日（日）大人を対象に、「世界遺産登録５周年記念事業 大人のための世界遺産講座「世界遺産登録 ｅｐ．０（エピソード・ゼロ）～ＫＯＦＵＮ ＷＡＲＳ～」」と題して、世界遺産登録までのエピソードや、これからの世界遺産のあり方についての講演を開催。

・出張授業・講義・研修（インターンシップ）等
古市小学校、四天王寺大学等

・令和６年度 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力を味わう市民講座（３回シリーズ、10／26（土）、12／14（土）、１／18（土））羽曳野市立陵南の森公民館 ２階研修室 14:00～15:30
主催：羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会
（ＮＰＯ法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会）
※ 令和６年度文化庁文化芸術振興費補助金を活用し、実行委員会形式にて実施

・「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産シンポジウム 「世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」をブラッシュアップ～みんなに親しまれる古墳とは～」
令和７年２月24日（日）13：00～16：30　ＬＩＣはびきの ホールＭ
主催：羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会
※ 令和６年度文化庁文化芸術振興費補助金を活用し、実行委員会形式にて実施

・「古墳サミット」への参加（主催は堺市）
令和６年11月30日（土）13：00～15：30　フェニーチェ堺大ホールにて、世界三大墳墓と言われる、エジプトのピラミッド、中国の秦始皇帝陵、そして日本の仁徳天皇陵古墳に関する講演、羽曳野市、堺市、藤井寺市の３市長がトークセッションを行った。

・世界遺産イベント第７回「古墳ＤＥるるる～知る・見る・食べる」の開催
令和６年11月10日（日）　羽曳野市役所 親子ふれあい広場、議会棟下
世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を幅広い世代にＰＲするためのイベント
古墳について、「知る」、「見る」、「食べる」の３つのコンセプトで実施、市民を中心としたイベントを開催した。
「もずふる応援隊」との共催（実行委員会形式にて実施）

・「百舌鳥・古市古墳群」2025年オリジナル年賀ハガキ （応神天皇陵古墳）4,000枚製作、販売

（目）11. 課　外　対　策　費

〔次世代育成課〕

◎ 課外対策

留守家庭児童会事業の実施にかかる事務経費（事務局の特定職員・一般職員等報酬、需用費等）

◎ 留守家庭児童会

保護者が、就労または疾病等の理由で昼間家庭にいない児童（小学校１年生から６年生まで、または義務教育学校前期課程）に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援している。

（令和６年５月１日現在）

教室名	在籍児童数							開設クラス	配置担任数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計		
古市	28人	23人	17人	21人	8人	7人	104人	3	6人
古市南	22人	16人	17人	9人	4人	0人	68人	2	4人
駒ケ谷	11人	6人	10人	8人	4人	3人	42人	1	3人
西浦	24人	18人	12人	9人	4人	4人	71人	2	4人
西浦東	9人	6人	2人	5人	0人	4人	26人	1	2人
白鳥	26人	21人	18人	6人	6人	2人	79人	2	4人
羽曳が丘	28人	50人	35人	16人	18人	6人	153人	4	10.2人
丹比	24人	21人	19人	8人	5人	2人	79人	2	4人
埴生南	28人	22人	20人	20人	12人	2人	104人	3	6人
埴生	27人	13人	19人	7人	6人	0人	72人	2	5人
高鷲	21人	22人	21人	10人	3人	0人	77人	2	4人
高鷲北	18人	16人	24人	16人	7人	0人	81人	2	4.6人
高鷲南	40人	36人	34人	17人	7人	5人	139人	3	6.6人
恵我之荘	28人	23人	16人	15人	4人	1人	87人	2	4.6人
合計	334人	293人	264人	167人	88人	36人	1,182人	31	68.0人

○配置職員数内訳　　※配置担任数については、週３日勤務職員を0.6人で計算

特定職員（月給払）　30人

一般職員（月給払）　38人

○運営内容

開会日　294日

開会時間　学校課業日　授業終了～17:00（18:30まで延長）

学校休業日　８:30～17:00（18:30まで延長）

土　曜　日　９:00～17:00（延長なし）

○環境改善

各学童教室（既存教室）の環境改善（経年劣化に伴うコンセント・インターホン・空調機等の整備、座卓・冷蔵庫・片袖机・事務椅子・脇机・ＦＡＸ電話・畳の入替等）

◎ 新型コロナウイルス感染症対策

事業完了

（目）12. 生活文化情報センター費

〔生涯学習課〕

◎ 生活文化情報センター施設管理

ＬＩＣはびきの文化事業開催業務に要した経費
(12節)文化事業開催委託料　(13節)ＬＩＣはびきの利用料

【開催実績】

「りっくぷち寄席」
開催期間　令和６年７月１５日　～　令和７年３月１６日(第82回～85回の計４回)
内　　容　林家一門を中心に組んだ寄席
入場者数　計　455名

「０歳児より楽しめるキッズコンサート」
開 催 日　令和６年10月20日
内　　容　低年齢層に楽しんでもらう為、童謡やディズニーメドレー等を選曲し、公演を行う
参 加 者　計　140名

「シネマパラダイス」
開 催 日　①令和６年７月28日　②令和６年11月２日　③令和７年１月５日
内　　容　①パウ・パトロール　ザ・マイティ・ムービー
②無声映画上映会　「沓掛時次郎」「消防士（チャップリン）」
③近江商人、走る！
参 加 者　計　1,195名

「オルガンに親しもうコンサート＆セミナー」
公 演 名　「ＬＩＣオルガンコンサート」
開 催 日　①令和６年８月３日　②令和６年９月22日　③令和６年11月16日
内　　容　①～名曲をＬＩＣのオルガンと合唱で！～
②深まる秋・幻想的な風景
③音楽の継承 ～後世へ伝えたいオルガンの名曲～
参 加 者　計　391名

公 演 名　「オルガンゼミ」
開 催 日　①令和６年５月４日　②令和６年８月10日　③令和７年１月13日
内　　容　①オルガンゼミ　ひいてみよう！ぼくもわたしもオルガンデビュー！
②オルガンゼミ　夏休み子ども企画　それゆけ！オルガン探検隊2024
③オルガンゼミ　ひいてみよう！ぼくもわたしもオルガンデビュー！
参 加 者　計　60名

「音楽の花束」
開 催 日　令和６年６月８日
内　　容　大阪芸術大学大学院１年次生によるコンサート
参 加 者　330名

「キッズファミリーフェスタ2024ｉｎはびきのｓｕｐｐｏｒｔｅｄ　ｂｙ「ｈｕｇ+」」
開 催 日　令和６年７月28日
内　　容　・ステージパフォーマンス
ＦＭ大阪「ｈｕｇ+」ゲスト：ＥＴ－ＫＩＮＧ「ダンス」等
・羽曳野市内私立幼稚園・保育園・こども園年長組の園児による作品展
・ワークショップコーナー
参 加 者　延べ3,000名

「クリスマスイベント2024」
開催期間　令和６年12月１日　～　令和６年12月25日
内　　容　・ウィンターイルミネーション点灯式コンサート、
マルシェ出店、ダンボール迷路
・ゴスペルやエレクトーンによるクリスマスミニコンサート
入場者数　延べ　約9,700名

「令和６年度ＬＩＣはびきのウインドフェスティバル」	
開 催 日	令和６年９月23日
内　　容	楽器別実技指導 管・打アンサンブルコンサート及び吹奏楽コンサート
入場者数	延べ　476名
「歌謡ショー　夢グループ石田社長♡保科有里　トーク＆コンサート」	
開 催 日	令和６年９月29日
内　　容	「夢グループ」による市のＰＲトーク＆コンサート
入場者数	98名
「ＨＡＤＯ　ｉｎ　ＬＩＣはびきの」	
開 催 日	令和６年10月26日～令和６年10月27日
内　　容	ｅスポーツで知られる「ＨＡＤＯ」を開催し、 多くの世代の方にＡＲゲームを楽しんでもらい、世代間交流を図った。
入場者数	738名
「ステージショー ～パウパトロールとあそぼう！～　」	
開 催 日	令和６年12月１日
内　　容	キャラクター「パウパトロール」によるショー
入場者数	805名
「キャラメルマシーンのサイエンスマジックショー」	
開 催 日	令和７年３月16日
内　　容	サイエンス（科学)を使った参加型マジックショー
入場者数	280名
「第21回はびきのコーラスフェスティバル」	
開 催 日	令和６年７月７日
内　　容	市内の合唱団体によるコンサート
入場者数	590名
「令和６年度　羽曳野市民文化祭」	
開 催 日	令和６年10月26日～令和６年11月３日
内　　容	①オープニングセレモニー　　山﨑世知留氏のマリンバ演奏ほか ②三曲会・民謡邦楽会・日舞民舞会・音楽会 ③市展・囲碁将棋大会 ④世界遺産文化財展示
入場者数	延べ　2,330名

生活文化情報センターの施設管理に要した経費
修繕費
　録音スタジオ修繕
　ドアクローザー修繕
　守衛室防犯カメラモニター、スイッチャー更新修繕
　照明機材「ＬＥＤＧＯＢＯ」プロジェクター更新修繕
　クセノンピンスポットライト整備修繕
　映像機材「映像コンバータ」更新修繕
　エントランスホール雨漏り修繕
　非常用発電設備（充電器等）更新修繕
　美術工作室給湯器修繕作業

使用料及び賃借料
　施設予約システム更改機器
　空調チャンネルコントローラー更新
（長期継続契約分）
　　ＬＩＣはびきの地下駐車場機器　一式

備品購入費
　庁用器具費
　　令和６年度生活文化情報センター備品　購入
　空調機器購入
　　３階部分のエアコン機器　購入

（目）13. はびきの市民大学費

〔生涯学習課〕

◎ はびきの市民大学

はびきの市民大学　単位認定講座
講座回数合計（定期講座・公開講座）171回
受講生出席総数　延べ　5,332　人
入学式・学位授与式・単位表彰式・特別講義

単位認定講座	参加者延べ人数
1 『源氏物語』桐壺巻を深読みする	133 人
2 南河内の古寺を探る　その知られざる歴史と変容	343 人
3 しんかい6500の世界　－宇宙・地球・生命－	470 人
4 社会が音楽を生み、音楽が社会をつくる	85 人
5 光と色の科学	96 人
6 百舌鳥・古市古墳群のすばらしさを再発見！世界遺産講座2024	690 人
7 現代にひきつがれる、ユダヤ・イスラエルの思想・文化	131 人
8 多様な背景をもつ外国人を宗教、食、歴史の観点から学ぶ	116 人
9 知って楽しむ漢字の世界	193 人
10 変体仮名入門－著名平安文学作品の冒頭を読む－	220 人
11 暮らしの中にロボットやＡＩが取り込まれている現在について学ぶ講座	151 人
12 花の女王バラの魅力	118 人
13 宮沢賢治－ヒューマニズムとサイエンス－	134 人
14 近畿日本鉄道の歴史と沿線文化を識（し）る	243 人
15 『歎異抄』に学ぶ	177 人
16 元気で安心の老後を送るための実践健康講座	194 人
17 世界遺産講座	546 人
18 関西の大物文化人の軌跡をたどって	139 人
19 スマート時代における情報の利活用	70 人
20 羽曳野市の木「橘」の魅力	155 人
21 メディアがうつす私たちの社会	72 人

公開講座	参加人数
1 花の女王バラの魅力　～ローズガーデンツアー～	98 人
2 アロマ香りの講座　春編～香りをたのしむロールオンアロマ～	32 人
3 タネから育てる草花～たねダンゴ®づくり～	35 人
4 蚕がつくる繭の話－繭を使ったものつくり－	5 人
5 メディカルハーブ講座・夏編～夏におススメ！冷たいハーブティーアレンジを楽しむ～	39 人
6 からだの音を聴いてみよう！	8 人
7 タイルをアップサイクル！カッティングボード作り体験	17 人
8 被爆２世が話す原爆の実相と願い～原爆投下への道と原爆孤児の戦後～	10 人
9 ペルセウス座流星群を観よう	17 人
10 えれめんトランプで元素博士をめざそう！	12 人
11 ブラックホール概論	43 人
12 いろいろな錯視とそのつくり方	20 人
13 １９７０→２０２５　万博を楽しむ	63 人
14 世界の四季 15 宝塚歌劇から東宝が生まれた－エンタテインメントの総支配人、小林一三	203 人
16 素浄瑠璃「仮名手本忠臣蔵（かなでほんちゅうしんぐら）」を楽しむ	75 人
17 和モダンしめ縄を愉しく作りましょう	21 人
18 日本古代史の舞台、羽曳野	72 人
19 お庭の植物　イキイキ育てよう！	86 人

（項）６．保　健　体　育　費

（目）１．保 健 体 育 総 務 費

〔スポーツ振興課〕

◎ 社会体育

スポーツ推進委員等に関する経費
委員報酬 1,245,041円（60,000円×20名、45,041円×１名）
事業・研修会に伴う経費等

◎ 体育振興

各種スポーツ行事

月　日	行　事　名	場　所	人　数
毎月	グラウンド・ゴルフコース月例大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	延べ1,552人
	※熱中症予防のため７、８月は中止		
４月12日	グラウンド・ゴルフ グランドチャンピオン大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	71人
10月５日	はびきのぶらりⅢ（ウォーキングイベント）	市内各所	25人
５月15日	市長杯ゲートボール大会	陵南の森運動広場	33人
10月５日	３市町ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	118人
６月９日	市民体育祭	中央スポーツ公園	中止
６月22日 ６月29日	普通救命講習会	はびきのコロセアム	27人
11月９日	市長杯グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	184人
12月８日	市民マラソン大会	石川スポーツ公園	582人
２月16日	南大阪駅伝競走大会	ＰＬ教団敷地内	中止
６・１・３月	ニュースポーツのつどい	はびきのコロセアム	135人

第46回市民総合体育大会

種目名	参加部門		人数	種目名	参加部門		人数
ソフトボール	小学生	５チーム	83人	卓　球	中学個人男女		118人
	一般男子	10チーム	310人		中学団体男女	19チーム	118人
バスケットボール	中学男女	11チーム	250人		一般個人男女		103人
	高校・一般男女	42チーム	462人		高校・一般団体男女	56チーム	112人
バレーボール	中学生	５チーム	70人	剣　道	小学生		33人
	高校・一般女子	不成立	０人		中学男女		31人
	家庭婦人	８チーム	78人		高校・一般男女		18人
バドミントン（ダブルス）	一般男子Ⅰ部	５チーム	10人	柔　道	小学生		79人
	一般男子Ⅱ部	６チーム	12人		中学男女		25人
	一般男子Ⅲ部	12チーム	24人		高校・一般男女		３人
	一般女子Ⅰ～Ⅲ部	17チーム	34人				
バドミントン（シングルス）	一般男子Ⅰ～Ⅲ部		30人	テニス	一般男女Ⅰ部	６チーム	12人
	一般女子Ⅰ～Ⅲ部		20人		一般男女Ⅱ部	４チーム	８人
					ミックスダブルス	不成立	０人
ソフトテニス	中学男女	99チーム	198人	サッカー	中学生	４チーム	104人
	一般男女	41チーム	62人				

◎ ＯＡ経費

スポーツ施設利用予約システムの運営経費
消耗品費、システム運用委託料

（目）２．学　校　給　食　費

〔食育・給食課〕

◎ 小学校給食	食育体験授業（うすいえんどう栽培）に要した材料等消耗品費11校分 学校給食献立コンテスト　記念品代
◎ 中学校給食	市立中学校及び義務教育学校（後期）の中学校給食（選択制）に要した経費 令和６年度利用状況 提供数：84,237食　　実施日数：165日 調理業務等委託料・鼠類昆虫類駆除業務委託料・賄材料費
◎ 中学校給食ＯＡ経費	市立中学校及び義務教育学校（後期）の中学校給食（選択制）に要したＯＡ経費 給食予約システム保守委託料・給食献立作成システム保守委託料・給食予約システムセキュリティソフト使用料
◎ 多子世帯学校給食費助成（繰越明許分）	令和５年度多子世帯学校給食費助成金 〈小学生〉交付決定者数 587名：23,890,851円 〈中学生〉交付決定者数　33名：　434,400円
◎ 多子世帯学校給食費助成	令和６年度多子世帯学校給食費助成金 〈小学生〉交付決定者数 586名：23,950,436円 〈中学生〉交付決定者数　37名：　637,400円
◎ 食物アレルギー対応委員会	食物アレルギー対応検討委員会開催に要した経費 食物アレルギー対応検討委員会委員謝礼
◎ 学校給食センター整備(複合化)	学校給食センター等複合施設の整備に要した経費（学校給食センター分） 基本設計業務及びコンストラクション・マネジメント業務　15,178,000円 実施設計業務　54,560,000円 施工業務　357,745,000円 工事監理業務　2,020,000円 測量登記等業務　432,300円
◎ 学校給食支援	学校給食の食材等を購入する事業者に対して、食材費の値上がりの一部分を 学校給食費保護者負担支援金として支給（中学校給食分）　1,671,000円
◎ 中学校給食全員喫食推進	中学校給食全員喫食化に要した経費 中学校給食献立作成・発注管理システム開発業務委託料　5,610,000円

〔給食センター〕

◎ 学校給食センター施設管理

警備・清掃・ボイラー運転業務委託料、及び学校給食センター施設・設備の維持修繕に要した経費

◎ 学校給食

学校給食センターの概要
（令和６年５月1日現在）

	第１センター	第２センター	合　　計
給食開始年月	昭和47年６月	昭和52年９月	——
供給学校数	小学校　７校	小学校　７校	小学校14校
供給給食数(1日)	3,193　食	2,019　食	5,212　食

令和４年４月より第１センター休止。第１センター所管校については、（株）サンエッセンに委託

小学校給食実施日数　　令和６年４月９日～令和７年３月21日　　193日

小学校給食実施に係る経費
　学校給食事業補助金
　調理業務委託料　　委託先：（有）はびきのエル・エス、（株）サンエッセン

◎ ＯＡ経費

学校給食発注管理システムソフトウェア保守業務

◎ 学校給食支援

食材費等の値上がりの一部分を学校給食費保護者負担支援金として支給

（目）３．体育施設管理運営費

〔スポーツ振興課〕

◎ 総合スポーツセンター管理運営

市立総合スポーツセンターの管理運営に要した経費
　修繕費（ボイラー、芝刈り機、エアハンドリングユニットデジタル指示調節計、
　　非常用発電機充電器等）
　総合スポーツセンター管理運営委託料（株式会社みのりの里への指定管理委託料）
　機器借上料、電気料金等価格高騰に伴う補填・補償費
　維持補修費（エレベーター制御盤等交換）
　庁用器具費（卓球台、消防用設備、ショットクロック）

スポーツ教室の開催

教　室　名	実　施　日	延べ参加人数
エアロビクス教室	４月より10回コースを４期実施　毎週金曜日	326人
気功教室	４月より10回コースを４期実施　毎週水曜日	834人
ダンベル体操教室	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	896人
親子スポーツ教室	４月より10回コースを３期実施　毎週木曜日	712人
フットサル教室	４月より10回コースを２期実施　毎週土曜日	293人
ミニバスケットボール教室	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	1,128人
しぇいぷｕｐＬｅｓｓｏｎ	４月より10回コースを４期実施　毎週月曜日	1,148人
	毎週火曜日	1,129人
	毎週水曜日	936人
	毎週木曜日	1,114人
	毎週金曜日	926人
マタニティビクス	４月より10回コースを４期実施　毎週月曜日	20人
バトントワリング	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	6人
リフレッシュ体操	４月より10回コースを４期実施　毎週水曜日	505人

◎ 市民体育館管理運営	市民体育館の管理運営に要した経費 土地借上料、修繕費（茶山テニスコート精算機の改修、茶山テニスコート駐車機器の修繕、石川スポーツ公園の電気料金、健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場樹木剪定手数料へ流用。）
◎ 石川スポーツ公園管理運営	石川スポーツ公園の管理に要した経費 消耗品費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、し尿汲取手数料、ごみ収集手数料、シルバー人材センター清掃業務委託料、原材料費、維持補修費（道路舗装）
◎ 羽曳が丘テニスコート管理運営	羽曳が丘テニスコートの管理に要した経費 消耗品費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金 ごみ収集手数料、引き取り廃棄手数料
◎ 健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場の管理に要した経費 健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営委託料 （株式会社クリーン工房への指定管理委託料） 樹木剪定手数料
◎ グレープヒルスポーツ公園管理運営	グレープヒルスポーツ公園の管理に要した経費 土地借上料 修繕費（ポンプ）
◎ 中央スポーツ公園管理運営	中央スポーツ公園の管理に要した経費 中央スポーツ公園管理運営委託料（株式会社みのりの里への指定管理委託料）
◎ スポーツ施設管理運営	スポーツ施設の管理に要した経費 ①株式会社みのりの里、②クリーン工房・ＳＳＫ共同事業体への指定管理委託料 （対象施設）①市民体育館、市民体育館屋外テニスコート ②駒ヶ谷テニスコート、グレープヒルスポーツ公園
◎ 茶山テニスコート管理運営	茶山テニスコートの管理に要した経費 消耗品費、修繕費（精算機の改修、駐車場機器の修繕）、医薬材料費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、電話料、機器借上料
◎ 陵南の森運動広場管理運営	陵南の森運動広場の管理に要した経費 砂代
◎ 駒ヶ谷テニスコート管理運営	事業完了
◎ スポーツ施設整備計画	事業完了
◎ テニスコート整備	テニスコート整備に要した経費 設計委託料

（款）11. 災　害　復　旧　費

（項）１．公共土木施設災害復旧費

（目）１．道路橋梁災害復旧費

〔道路公園課〕

◎ 道路橋梁災害復旧	実施なし

（目）２．河川災害復旧費

〔下水道総務課〕

◎ 河川災害復旧	実施なし

（項）２．農林水産施設災害復旧費

（目）１．農林水産施設災害復旧費

〔農とみどり推進課〕

◎ 農林水産施設災害復旧	災害復旧応急工事等、災害復旧に伴う経費 実施なし

（款）12. 公　　債　　費

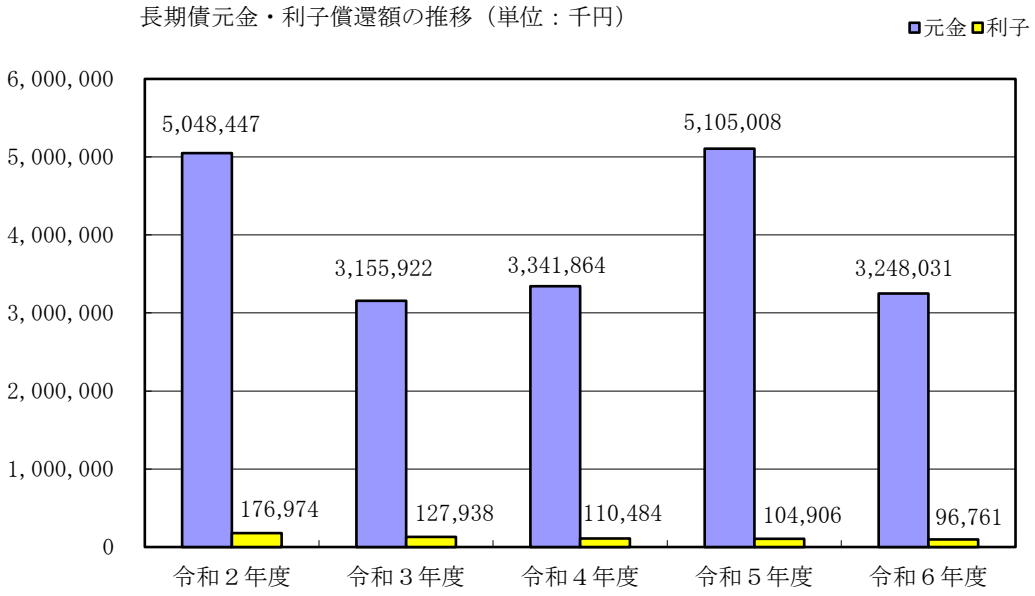
（項）1．公　　債　　費

〔財政課〕

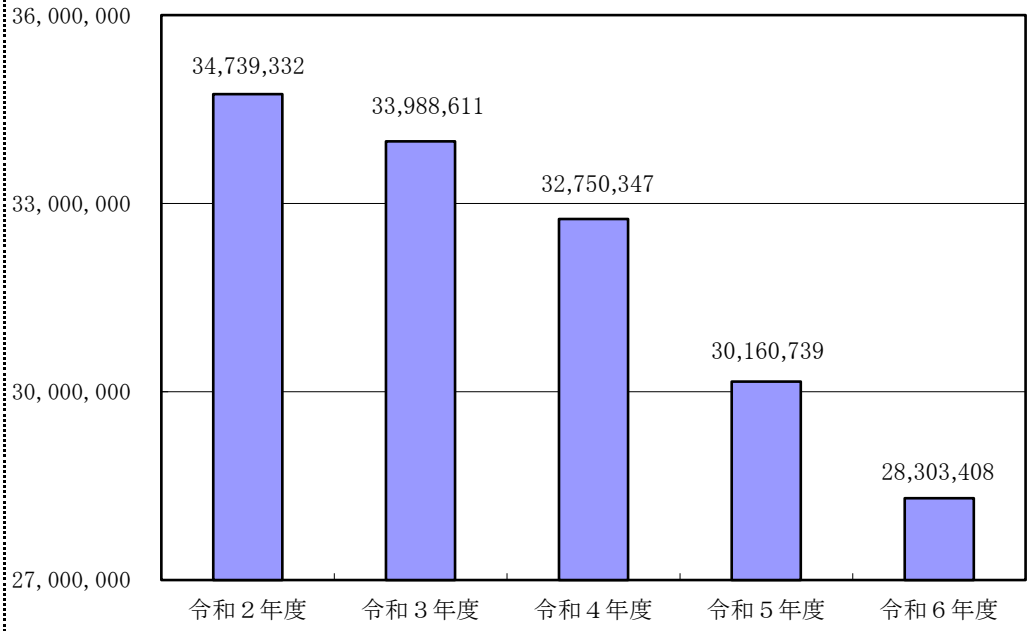
◎ 長期債元金・利子償還

借　入　先	元金償還額（円）	利子償還額（円）	元利合計額（円）
財務省	600, 032, 430	19, 714, 893	619, 747, 323
独立行政法人郵便貯金･簡易生命保険管理機構(㈱かんぽ生命保険)	61, 985, 876	487, 610	62, 473, 486
独立行政法人郵便貯金･簡易生命保険管理機構(㈱ゆうちょ銀行)	103, 535, 543	167, 917	103, 703, 460
㈱りそな銀行	71, 983, 612	8, 015, 319	79, 998, 931
㈱南都銀行	248, 900, 000	8, 563, 809	257, 463, 809
㈱京都銀行	405, 073, 888	2, 617, 550	407, 691, 438
大阪シティ信用金庫	77, 860, 000	230, 745	78, 090, 745
㈱池田泉州銀行	192, 060, 000	1, 930, 948	193, 990, 948
㈱紀陽銀行	0	414, 708	414, 708
地方公共団体金融機構	1, 192, 315, 702	42, 311, 620	1, 234, 627, 322
公益社団法人全国市有物件災害共済会	3, 385, 823	48, 249	3, 434, 072
近畿労働金庫	62, 761, 100	658, 572	63, 419, 672
大阪府	39, 074, 708	1, 760, 218	40, 834, 926
公益財団法人大阪府市町村振興協会	189, 062, 791	9, 838, 444	198, 901, 235
合　　計	3, 248, 031, 473	96, 760, 602	3, 344, 792, 075

長期債元金・利子償還額の推移（単位：千円）



長期債年度末現在高（単位：千円）



◎ 一時借入金利子

一時借入金・基金繰替運用の状況　（単位：千円・日）

借入先	借入額	借入期間及び日数			
財政調整基金	1,500,000	Ｒ６．４．４	～	Ｒ６．５．31	58
財政調整基金	1,000,000	Ｒ７．１．17	～	Ｒ７．３．31	74
財政調整基金	1,500,000	Ｒ７．２．12	～	Ｒ７．３．31	48
財政調整基金	1,100,000	Ｒ７．３．14	～	Ｒ７．５．30	78
			利子支払額		1,206,026円

借入先	借入額	借入期間及び日数			
財産区特別会計	950,000	Ｒ７．３．14	～	Ｒ７．４．２	20
			利子支払額		143,150円

（款）13. 予　　備　　費

（項）１．予　　備　　費

〔財政課〕

◎ 予備費

充　用　先　科　目		充用金額（円）
２款（総務費）	１項（総務管理費）	2,663,000
４款（衛生費）	１項（保健衛生費）	1,056,000
10款（教育費）	５項（社会教育費）	262,000
合　　計		3,981,000